

令和元年第4回

石川県議会定例会議案



## 目 次

議案番号	件 名	頁
議案第 1 号	令和元年度石川県一般会計補正予算（第 1 号）	1
議案第 2 号	職員の特種勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	9
議案第 3 号	財産の取得について（パーソナルコンピュータ）	11
議案第 4 号	財産の取得について（可搬型モニタリングポスト衛星伝送機能等追加）	13
議案第 5 号	財産の取得について（大気モニタ）	15
議案第 6 号	財産の取得について（サンプルチェンジャ付ヨウ素サンプル）	17
議案第 7 号	請負契約の締結について（新石川県立図書館整備工事（建築））	19
議案第 8 号	請負契約の締結について（新石川県立図書館整備工事（電気設備・その 1））	21
議案第 9 号	請負契約の締結について（新石川県立図書館整備工事（電気設備・その 2））	23
議案第 10 号	請負契約の締結について（新石川県立図書館整備工事（空調設備・その 1））	25
議案第 11 号	請負契約の締結について（新石川県立図書館整備工事（給排水衛生設備））	27
議案第 12 号	石川県心身障害者扶養共済制度条例の一部を改正する条例について	29
議案第 13 号	障害のある人もない人も共に暮らしやすい石川県づくり条例について	31
議案第 14 号	損害賠償額の決定について	37
議案第 15 号	石川県警察関係手数料条例の一部を改正する条例について	39
報告第 1 号	損害賠償額決定の専決処分の報告について	41
報告第 2 号	地方独立行政法人の業務実績に関する評価結果の報告について	43
報告第 3 号	法人の経営状況の報告について（石川県公立大学法人）	49
報告第 4 号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 能登原子力センター）	53
報告第 5 号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 北陸先端科学技術大学院大学支援財団）	59
報告第 6 号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 奥能登開発公社）	65
報告第 7 号	法人の経営状況の報告について（北陸エアターミナルビル株式会社）	71
報告第 8 号	法人の経営状況の報告について（能登空港ターミナルビル株式会社）	75
報告第 9 号	法人の経営状況の報告について（へぐら航路株式会社）	79
報告第 10 号	法人の経営状況の報告について（のと鉄道株式会社）	83
報告第 11 号	法人の経営状況の報告について（I R いしかわ鉄道株式会社）	87
報告第 12 号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県県民ボランティアセンター）	91
報告第 13 号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわ県民文化振興基金）	97
報告第 14 号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県音楽文化振興事業団）	103
報告第 15 号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 大野からくり記念館）	115
報告第 16 号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 銭五顕彰会）	121

報告第17号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県体育協会）……………	127
報告第18号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわ女性基金）……………	133
報告第19号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県臓器移植推進財団）…	139
報告第20号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県生活衛生営業指導センター）…	145
報告第21号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわ結婚・子育て支援財団）…	151
報告第22号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県産業創出支援機構）…	161
報告第23号	法人の経営状況の報告について（一般財団法人 石川県文化・産業振興基金）…	179
報告第24号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県デザインセンター）…	183
報告第25号	法人の経営状況の報告について（七尾海陸運送株式会社）……………	189
報告第26号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 山中漆器産業技術センター）…	193
報告第27号	法人の経営状況の報告について（一般財団法人 石川県金沢勤労者プラザ）…	199
報告第28号	法人の経営状況の報告について（一般財団法人 石川県県民ふれあい公社）…	205
報告第29号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 金沢コンベンションビューロー）…	221
報告第30号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県国際交流協会）……………	227
報告第31号	法人の経営状況の報告について（一般社団法人 石川県農業開発公社）……………	239
報告第32号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわ農業総合支援機構）…	245
報告第33号	法人の経営状況の報告について（公益社団法人 石川県青果物価格安定資金協会）…	251
報告第34号	法人の経営状況の報告について（一般社団法人 石川県金沢食肉公社）……………	257
報告第35号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県林業公社）……………	263
報告第36号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県林業労働対策基金）…	275
報告第37号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県緑化推進委員会）……………	281
報告第38号	法人の経営状況の報告について（株式会社マリンパーク内灘）……………	287
報告第39号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわまちづくり技術センター）…	291
報告第40号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 木場潟公園協会）……………	297
報告第41号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわ緑のまち基金）……………	303
報告第42号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県暴力追放運動推進センター）…	307
報告第43号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県文教会館）……………	313
報告第44号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県埋蔵文化財センター）…	319

## 議案第 1 号

### 令和元年度石川県一般会計補正予算(第 1 号)

令和元年度の石川県一般会計補正予算(第 1 号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9,543,826千円を追加し、歳入歳出それぞれ573,936,826千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 令和元年度石川県一般会計歳入歳出補正予算」による。

(債務負担行為の補正)

第 2 条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第214条の規定による債務負担行為の変更は、「第 2 表 債務負担行為補正」による。

(地方債の補正)

第 3 条 地方自治法第230条第 1 項の規定により起こすことができる地方債の変更及び追加は、「第 3 表 地方債補正」による。

令和元年 9 月 6 日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

第1表 令和元年度石川県一般会計歳入歳出補正予算

歳入

款	項	補正前の額	補正額	計
7 分担金及び金 分 担 金 担 び 金		千円 3,451,864	千円 311,285	千円 3,763,149
	2 負 担 金	3,321,955	311,285	3,633,240
9 国庫支出金		58,572,590	5,026,452	63,599,042
	1 国庫負担金	29,711,132	1,552,803	31,263,935
	2 国庫補助金	26,878,521	3,473,649	30,352,170
13 繰越金		1	312,819	312,820
	1 繰越金	1	312,819	312,820
14 諸収入		58,276,244	380,270	58,656,514
	4 受託事業収入	5,022,740	251,500	5,274,240
	6 雑収入	6,454,376	128,770	6,583,146
15 県債		81,623,000	3,513,000	85,136,000
	1 県債	81,623,000	3,513,000	85,136,000
歳入合計		564,393,000	9,543,826	573,936,826

議案第一号 令和元年度石川県一般会計補正予算 歳入

歳 出				
款	項	補正前の額	補正額	計
3 企画振興費		千円 24,282,701	千円 10,000	千円 24,292,701
	1 企画振興費	24,282,701	10,000	24,292,701
4 県民文化スポーツ費		6,174,187	75,000	6,249,187
	2 文化スポーツ費	4,904,036	75,000	4,979,036
5 健康福祉費		86,221,576	394,366	86,615,942
	2 子育て福祉費	15,129,854	36,893	15,166,747
	3 障害福祉費	11,173,601	194,594	11,368,195
	7 医薬看護費	6,713,976	162,879	6,876,855
7 商工労働費		41,177,859	277,100	41,454,959
	1 商工費	39,516,564	277,100	39,793,664
8 観光費		2,740,493	225,000	2,965,493
	1 観光戦略推進費	2,740,493	225,000	2,965,493
9 農林水産業費		35,047,426	1,920,828	36,968,254
	1 農業費	16,508,669	1,140,455	17,649,124
	2 畜産業費	1,347,322	79,000	1,426,322
	3 農地費	9,776,277	184,965	9,961,242
	4 林業費	5,299,233	265,308	5,564,541
	5 水産業費	2,115,925	251,100	2,367,025
10 土木費		66,183,231	6,232,352	72,415,583
	2 道路橋りょう費	32,098,801	1,800,759	33,899,560
	3 河川海岸費	15,041,691	3,279,502	18,321,193
	4 港湾費	6,057,360	447,000	6,504,360

款	項	補正前の額	補正額	計
	5 都市計画費	10,162,962 <sup>千円</sup>	705,091 <sup>千円</sup>	10,868,053 <sup>千円</sup>
13 災害復旧費		3,958,336	409,180	4,367,516
	1 農林水産業施設 災害復旧費	1,257,418	409,180	1,666,598
歳 出 合 計		564,393,000	9,543,826	573,936,826



第2表 債務負担行為補正

事 項	補 正 前		補 正 後	
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
令和元年度道路建設費	令和2年度 令和3年度	5,400,000 <sup>千円</sup>	令和2年度 令和3年度	5,550,000 <sup>千円</sup>
令和元年度道路整備費	令和2年度	150,000	令和2年度 令和3年度	450,000
令和元年度河川改良費	自 令和2年度 至 令和4年度	1,280,000	自 令和2年度 至 令和4年度	2,380,000

議案第一号 令和元年度石川県一般会計補正予算 債務負担行為

第3表 地方債補正

起債の目的	前			後		
	補 限度額 千円	起債の方法	償還の方法	補 限度額 千円	起債の方法	償還の方法
観光振興費	156,000	普通貸借又は証券発行	8.5%以内(ただし、利率見直しの式でついで、率のついて、率の見直した後は、当該見直しの利率)	201,000	普通貸借又は証券発行	8.5%以内(ただし、利率見直しの式でついで、率のついて、率の見直した後は、当該見直しの利率)
農業農村整備事業費	1,448,000					
林道費	194,000					
治山費	665,000					
水産業振興費	106,000					
漁港建設費	235,000					
道路建設費	7,175,000					
国直轄道路事業費負担金	3,534,000					
河川改良費	3,365,000					
国直轄河川事業費負担金	658,000					
河川総合開発事業費	147,000					
砂防地すべり対策費	1,497,000					
海岸保全費	386,000					

港湾改良費	135,000					354,000	
街路事業費	696,000					853,000	
林道災害復旧事業費	28,000					167,000	
スポーツ振興費	347,000					374,000	
商工振興費						51,000	
<b>計</b>	<b>81,623,000</b>					<b>85,136,000</b>	



## 議案第二号

### 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について

職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和元年九月六日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

#### 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

職員の特殊勤務手当に関する条例（昭和三十二年石川県条例第二十八号）の一部を次のように改正する。

第四条第一項各号列記以外の部分を次のように改める。

感染症防疫等作業に従事する職員の特殊勤務手当は、職員が次に掲げる作業に従事したときに支給する。

第四条第一項第二号を次のように改める。

- 一 家畜伝染病予防法（昭和二十六年法律第百六十六号）第二条第一項に規定する家畜伝染病のうち人事委員会規則で定めるものが発生し、又は発生のおそれがある場合における伝染病患畜又は伝染病の疑いのある患畜に対する防疫作業

#### 附 則

この条例は、公布の日から施行し、改正後の職員の特殊勤務手当に関する条例の規定は、令和元年九月一日から適用する。

#### 提案理由

他の地方公共団体における支給状況を考慮して、感染症防疫等作業に従事する職員の特殊勤務手当の見直しを行う必要がある。これが、この条例案を提出する理由である。



議案第3号

財産の取得について

事務の用に供するため、次の財産を取得する。

令和元年9月6日提出

- 1 財産の種類及び数量  
    パーソナルコンピュータ 864台
- 2 取得金額 79,090,000円
- 3 取得の相手方  
    金沢市無量寺町ハ6番地1  
    株式会社 石川コンピュータ・センター  
    代表取締役社長 山 浦 伯 之

石川県知事 谷 本 正 憲





議案第4号

財産の取得について

志賀原子力発電所周辺の環境放射線監視のため、次の財産を取得する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 正 憲

- 1 財産の種類及び数量  
可搬型モニタリングポスト衛星伝送機能等追加 一式
- 2 取得金額 84,920,000円
- 3 取得の相手方

東京都千代田区丸の内一丁目6番6号

株式会社 日立製作所

執行役社長 東原敏昭

上記代理人 金沢市広岡三丁目1番1号

株式会社 日立製作所金沢支店

支店長 下川 忍



議案第5号

財産の取得について

志賀原子力発電所周辺の環境放射線監視のため、次の財産を取得する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 正 憲

- 1 財産の種類及び数量  
大気モニタ 20台
- 2 取得金額 39,600,000円
- 3 取得の相手方

神奈川県川崎市川崎区田辺新田1番1号

富士電機株式会社

代表取締役 北 澤 通 宏

上記代理人 富山県富山市桜橋通り3番1号

富士電機株式会社北陸支社

支社長 三保谷 英 一



議案第6号

財産の取得について

志賀原子力発電所周辺の環境放射線監視のため、次の財産を取得する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 正 憲

1 財産の種類及び数量

サンプルチェンジャー付ヨウ素サンプラ 9台

2 取得金額 39,105,000円

3 取得の相手方

神奈川県川崎市川崎区田辺新田1番1号

富士電機株式会社

代表取締役 北 澤 通 宏

上記代理人 富山県富山市桜橋通り3番1号

富士電機株式会社北陸支社

支社長 三保谷 英 一



議案第7号

請負契約の締結について

請負契約を次のとおり締結する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 工事の名称 新石川県立図書館整備工事（建築）

2 契約金額 8,513,348,800円

3 契約の相手方

清水・豊蔵・表・寺井・双建特定建設工事共同企業体

代表者 東京都中央区京橋二丁目16番1号

清水建設株式会社

取締役社長 井上 和 幸

上記代理人 金沢市玉川町5番15号

清水建設株式会社北陸支店

執行役員支店長 齊 藤 武 文

構成員 金沢市長土堀三丁目13番8号

株式会社 豊蔵組

取締役社長 豊 蔵 享 一

構成員 かほく市外日角イ60番地

株式会社 表組  
代表取締役 表 守 活  
構成員 羽咋郡志賀町富来領家町子の16番地  
寺井建設株式会社  
代表取締役 寺 井 裕  
構成員 金沢市香林坊一丁目2番24号  
株式会社 双建  
代表取締役 細 井 永 晶



議案第8号

請負契約の締結について

請負契約を次のとおり締結する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 工事の名称 新石川県立図書館整備工事（電気設備・その1）

2 契約金額 661,535,600円

3 契約の相手方

第一電機・成瀬電気・ムラモト特定建設工事共同企業体

代表者 金沢市森戸一丁目166番地

第一電機工業株式会社

代表取締役 瀬戸和夫

構成員 金沢市問屋町二丁目17番地

成瀬電気工事株式会社

代表取締役 成瀬亮太郎

構成員 金沢市窪四丁目404番地

株式会社 アイテックムラモト

代表取締役 村本 常



議案第9号

請負契約の締結について

請負契約を次のとおり締結する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 工事の名称 新石川県立図書館整備工事（電気設備・その2）

2 契約金額 520,462,800円

3 契約の相手方

柿本・ツボ・柴特定建設工事共同企業体

代表者 金沢市藤江南二丁目28番地

株式会社 柿本商会

代表取締役 柿本自如

構成員 金沢市東力三丁目70番地

ツボ電気工事株式会社

代表取締役 坪田良三

構成員 金沢市長土堀一丁目15番23号

柴電気工事株式会社

代表取締役社長 黛 孝彦



議案第10号

請負契約の締結について

請負契約を次のとおり締結する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 工事の名称 新石川県立図書館整備工事（空調設備・その1）

2 契約金額 721,600,000円

3 契約の相手方

菱機・三谷・松下特定建設工事共同企業体

代表者 金沢市御影町10番7号

菱機工業株式会社

取締役社長 北川 雅一郎

上記代理人 金沢市御影町10番7号

菱機工業株式会社金沢支店

常務取締役支店長 土井 信博

構成員 金沢市玉川町1番5号

三谷産業株式会社

取締役社長 三谷 忠照

構成員 金沢市東力二丁目99番地

議案第十号 請負契約の締結について(新石川県立図書館整備工事(空調設備・その一))

松下管工業株式会社  
代表取締役 田古 友昭

議案第11号

請負契約の締結について

請負契約を次のとおり締結する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 工事の名称 新石川県立図書館整備工事（給排水衛生設備）

2 契約金額 538,282,800円

3 契約の相手方

鈴管・みなみ・東和特定建設工事共同企業体

代表者 金沢市尾張町二丁目9番1号

鈴木管工業株式会社

代表取締役 鈴木 啓 泰

構成員 金沢市横川三丁目177番地

みなみ設備工業株式会社

代表取締役 新保 良 介

構成員 金沢市西泉三丁目101番地

北陸東和冷暖房株式会社

代表取締役 中西 英 文





## 議案第十二号

### 石川県心身障害者扶養共済制度条例の一部を改正する条例について

石川県心身障害者扶養共済制度条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和元年九月六日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

#### 石川県心身障害者扶養共済制度条例の一部を改正する条例

石川県心身障害者扶養共済制度条例（昭和四十五年石川県条例第十四号）の一部を次のように改正する。

第八条第四項中「第七条第三項」を「前条第三項において準用する第四条第二項」に、「すべて」を「全て」に改める。

第十条第三項各号を次のように改める。

- 一 精神の機能の障害により年金の受領及び管理を適正に行うに当たつて必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者
- 二 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者

第十五条の二第四項第二号中「第三項各号」を「前項各号」に改める。

#### 附 則

この条例は、令和元年十二月十四日から施行する。

#### 提案理由

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、年金管理者の欠格条項に関する規定を整備する必要がある。これが、この条例案を提出する理由である。



## 議案第十三号

### 障害のある人もない人も共に暮らしやすい石川県づくり条例について

障害のある人もない人も共に暮らしやすい石川県づくり条例を次のように制定する。

令和元年九月六日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

### 障害のある人もない人も共に暮らしやすい石川県づくり条例

#### 目次

##### 前文

##### 第一章 総則（第一条―第八条）

##### 第二章 障害を理由とする差別の解消（第九条・第十条）

##### 第三章 障害を理由とする差別の解消の推進等に関する施策（第十一条―第十八条）

##### 附則

全ての県民が、等しく基本的人権を享有するかけがえない個人としてその尊厳が重んぜられ、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合い、地域で支え合いながら共に暮らす社会こそ、私たちが築くべき地域社会である。

平成十八年に国際連合において採択された障害者の権利に関する条約は、障害者の人権や基本的自由の享有を確保し、障害者の固有の尊厳の尊重を促進することを目的として、障害者の人権と基本的自由を確保するための必要かつ適当な変更及び調整を「合理的配慮」と定義した上で、合理的配慮の否定を含めたあらゆる形態の差別を障害に基づく差別として、その撤廃のための措置をとることを定めている。

我が国においても、平成二十五年に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が制定され、差別の解消に向けた取組が進みつつあるが、障害及び障害者に対する理解や、障害者との対話を通じて社会的障壁を認識し、除去することの重要性に対する理解は未だ十分に深まっているとは言えない状況にある。

県民誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、地域における支え合いの充実が欠かせない。本県では、町内会や自治会などの地域コミュニティにおいて県民同士が絆を深めながら、支え合う地域を築くための努力が重ねられてきた。

こうした地域の基盤を活かしながら、県民が障害や障害者に対する理解を深めるとともに、障害者が日常生活や社会生活を営む上で妨げとなる様々な社会的障壁について、建設的な対話を通じて、相互に人格と個性を尊重し、歩み寄ることで、これを取り除くよう努力しなければならない。

ここに、県民一人一人が、あるいは地域の多様な主体が、支え合いの心を育み、障害の有無に関わらず、共に暮らしやすい地域社会を築くことを目指して、この条例を制定する。

## 第一章 総則

### (目的)

第一条 この条例は、障害を理由とする差別の解消の推進並びに障害者の自立及び社会参加に向けた取組（以下「障害を理由とする差別の解消の推進等」という。）について基本理念を定め、県及び市町の責務並びに県民及び事業者等の役割を明らかにするとともに、障害を理由とする差別の解消の推進等に関する施策の基本となる事項を定めることにより、全ての県民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に寄与することを目的とする。

### (定義)

第二条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- 一 障害者 身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）、難病に起因する障害その他の心身の機能の障害（以下「障害」と総称する。）がある者であつて、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるものをいう。
- 二 社会的障壁 障害がある者にとって日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるような社会における事物、制度、慣行、観念その他一切のものをいう。
- 三 不当な差別的取扱い 正当な理由なく、障害又は障害に関連することを理由として、不利な区別、排除及び権利の制限をすること、障害者が権利を行使する際に条件を付けることその他の障害者でない者と異なる取扱い（障害者の事実上の平等を促進し、又は達成するために必要な特別の措置を除く。）をすることをいう。
- 四 合理的配慮 障害者が障害者でない者と同等の権利を行使するため又は障害者でない者と同等の機会及び待遇を確保するための必要かつ適当な現状の変更又は調整であり、その実施に伴う負担が過重でないものをいう。
- 五 地域コミュニティ 町内会、自治会、婦人会、老人クラブ、子ども会、まちづくり団体その他の集団又は組織であつて、地域における県民同士の相互交流が行われるものをいう。

### (基本理念)

第三条 障害を理由とする差別の解消の推進等は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

- 一 全ての県民は、障害の有無に関わらず、基本的人権を享有する個人としてその尊厳が重んじられ、その尊厳にふさわしい生活を保障される権利を有すること。
- 二 障害を理由とする差別及び社会的障壁に係る問題は、全ての県民にとっての課題であり、障害及び障害者に対する理解並びに社会的障壁の除去の重要性に対する理解の不足から生じていることを踏まえ、全ての県民が、障害及び障害者についての知識及び理解を深める必要がある

こと。

三 地域コミュニティにおいては、障害の有無に関わらず全ての県民が、互いにそれぞれの立場で可能な配慮や支援を行い、誰もが地域活動等に参加しやすい環境をつくることなどにより、相互理解、対話及び支え合いの取組を進めること。

四 全ての障害者は、社会を構成する一員として、社会、経済、文化、スポーツその他あらゆる分野の活動に参加する機会が確保されること。

五 全ての障害者は、言語（手話を含む）その他の手段による意思疎通及び情報の取得又は利用について、その手段を選択する機会の確保及び拡大が図られること。

#### （県の責務）

第四条 県は、前条に定める基本理念（次条において「基本理念」という。）にのっとり、障害を理由とする差別の解消の推進等のための施策を策定し、これを総合的かつ計画的に推進するものとする。

2 県は、市町が障害を理由とする差別の解消の推進等のための施策を講じようとするときは、当該市町と連携するとともに、情報の提供、技術的な助言その他の必要な措置を講ずるものとする。

#### （市町の責務）

第五条 市町は、基本理念にのっとり、県との役割分担を踏まえ、地域の実情に応じて、障害及び障害者に対する住民の理解を深めるとともに、障害を理由とする差別の解消の推進等のための施策を推進するよう努めるものとする。

#### （県民及び事業者等の役割）

第六条 県民及び事業者（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成二十五年法律第六十五号。次条において「障害者差別解消法」という。）第二条第七号の事業者のうち県内に所在するものをいう。以下同じ。）は、障害及び障害者に対する理解を深めるとともに、県又は市町が実施する障害を理由とする差別の解消の推進等のための施策について協力するよう努めるものとする。

2 障害者は、自らの障害の特性及び社会的障壁の除去に必要な支援について、可能な範囲で周囲に伝えることにより、障害及び障害者に対する理解が深められるよう努めるものとする。

3 障害者関係団体は、障害及び障害者に対する理解を深めるための啓発を行うとともに、県又は市町が実施する障害を理由とする差別の解消の推進等のための施策について協力するよう努めるものとする。

#### （環境の整備）

第七条 行政機関等（障害者差別解消法第二条第三号の行政機関等のうち県内に所在するものをいう。第九条第二項において同じ。）及び事業者は、社会的障壁の除去の実施についての合理的配慮を的確に行うため、自ら設置する施設の構造の改善及び設備の整備、関係職員に対する研修その他の必要な環境の整備に努めるものとする。

(財政上の措置)

第八条 県は、障害を理由とする差別の解消の推進等に関する施策を進めるため、必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする。

第二章 障害を理由とする差別の解消

(障害を理由とする差別の禁止)

第九条 何人も、障害者に対して、不当な差別的取扱いをすることにより、障害者の権利利益を侵害してはならない。

2 行政機関等は、障害者から現に社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明（障害者本人による意思の表明が困難な場合には、当該障害者の家族、介助者等コミュニケーションを支援する者が障害者本人を補佐して行う意思の表明も含む。次項において同じ。）があった場合には、合理的配慮をしなければならない。

3 県民及び事業者は、障害者から現に社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明があった場合には、合理的配慮をするよう努めるものとする。

(相談対応)

第十条 何人も、県に対し、障害を理由とする差別に関する相談をすることができる。

2 県は、前項の規定による相談を受けたときは、その内容に応じて次に掲げる対応をするものとする。

- 一 相談者に対して、必要な助言又は情報提供を行うこと。
- 二 相談に係る関係者間の調整を行うこと。
- 三 関係機関への通知その他連絡調整を行うこと。

第三章 障害を理由とする差別の解消の推進等に関する施策

(普及啓発)

第十一条 県は、県民及び事業者が障害及び障害者に対する理解並びに社会的障壁の除去についての重要性に対する理解を深めるよう、知識の普及及び啓発のための広報活動その他必要な施策を講ずるものとする。

(地域コミュニティにおける環境づくり)

第十二条 県は、地域コミュニティにおいて県民がそれぞれの立場で可能な配慮や支援を行うことにより障害の有無に関わらず誰もが地域活動等に参加しやすい環境がつけられるよう、必要な施策を講ずるものとする。

(共に学び合う交流の機会の充実)

第十三条 県は、障害者と障害者でない者が共に学び合う交流の機会の充実を図るとともに、その相互理解を促進するために必要な施策を講ずるものとする。

(教育の推進)

第十四条 県は、市町と連携し、障害者とその年齢及び特性を踏まえた十分な教育を受けられるよ

う、教育の内容及び方法の改善及び充実を図る等必要な措置を講ずるものとする。

2 県は、市町と連携し、障害者と障害者でない者が共に学べるよう必要な施策を推進するとともに、県民が障害及び障害者に対する理解並びに社会的障壁の除去についての重要性に対する理解を深めるための教育を推進するものとする。

#### (雇用及び就労の促進)

第十五条 県は、関係機関と連携し、障害者の雇用及び就労について事業者の理解を深めるとともに、障害者の雇用及び就労を促進するために必要な施策を講ずるものとする。

#### (意思疎通等のための手段の確保)

第十六条 県は、手話、筆談、要約筆記、点字、音声、拡大文字、代読、代筆、わかりやすい表現その他の障害者にとって利用しやすい手段による意思疎通及び情報の取得又は利用について、手段を選択する機会の確保及び拡大のために必要な施策を講ずるものとする。

#### (文化芸術活動の推進)

第十七条 県は、障害者による文化芸術活動の推進に関する法律（平成三十年法律第四十七号）の趣旨にのっとり、障害者による文化芸術活動の推進を図り、文化芸術活動を通じた障害者の個性と能力の発揮及び社会参加の促進に必要な施策を講ずるものとする。

#### (障害者スポーツの振興)

第十八条 県は、障害者スポーツの振興を図り、障害者がスポーツを行う機会を確保するとともに、障害者と障害者でない者が共にスポーツを行う機会を確保するために必要な施策を講ずるものとする。

#### 附 則

この条例は、公布の日から施行する。

#### 提案理由

全ての県民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に資するため、障害を理由とする差別の解消の推進等に関する施策の基本となる事項を定める必要がある。これが、この条例案を提出する理由である。






議案第14号


損害賠償額の決定について

平成30年4月4日発生の事故に係る国家賠償法（昭和22年法律第125号）第2条第1項の規定による損害賠償額は、次のとおりとする。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

- 1 相手方 
- 2 賠償額 41,710円
- 3 賠償責任発生の事実

平成30年4月4日午後9時35分頃、主要地方道能都内浦線中、鳳珠郡能登町宇出津地内において、道路上の落石に  の運転する普通乗用自動車と衝突し、同車に損害を与えたもの



議案第十五号

石川県警察関係手数料条例の一部を改正する条例について

石川県警察関係手数料条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和元年九月六日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

石川県警察関係手数料条例の一部を改正する条例

石川県警察関係手数料条例（平成十二年石川県条例第二十七号）の一部を次のように改正する。

別表七の項10イ(2)中「千九百円」の下に「（道路交通法施行令（昭和三十五年政令第二百七十号。以下この項において「令」という。）第三十三條の六の二第六号に掲げるやむを得ない理由のため運転免許証（以下この項において「免許証」という。）の更新を受けることができなかつた者に対する試験にあつては、八百円）」を加え、同項10ロ(2)、ハ(2)、ニ(1)及びホ(2)中「千九百円」の下に「（令第三十三條の六の二第六号に掲げるやむを得ない理由のため免許証の更新を受けることができなかつた者に対する試験にあつては、八百円）」を加え、同項13を次のように改める。

<p>13 法第九十二 条第一項に規 定する免許証 の交付</p>	<p>免許証交付手数料</p>	<p>イ 第一種運転免許又は第二種運転 免許に係る免許証 二千五百円 （令第三十三條の六の二第六号に 掲げるやむを得ない理由のため免 許証の更新を受けることができな かつた者であつて、法第九十七條 の二第一項第三号に該当して同項 の規定の適用を受けたものに対す る交付にあつては、千七百円） ロ 仮運転免許に係る免許証 千五百円</p>	<p>法第九十二條第 一項後段の規定 により、一の種 類の免許に係る 免許証に他の種 類の免許に係る 事項を記載して その種類の免許 に係る免許証の 交付に代える場 合にあつては、 イで定める金額 に、当該他の種 類の免許に係る 事項を記載する ごとに二百円を 加えた金額とす る。</p>
---	-----------------	--	---

別表七の項14イ中「三千五百円」を「二千二百五十円」に改め、同項23中「第百四條の四第六項」の下に「（法第百五條第二項において準用する場合を含む。）」を加え、同項24中「第百四條の四第

議案第十五号 石川県警察関係手数料条例の一部を改正する条例について

七項」の下に「(法第百五条第二項において準用する場合を含む。)」を加え、同項26ル(3)中「道路交通法施行令(昭和二十五年政令第二百七十号)」を「令」に改める。

#### 附 則

この条例は、令和元年十二月一日から施行する。

#### 提案理由

道路交通法施行令の一部改正に伴い、県が行う事務の手数料の額を改定する必要がある。これが、この条例案を提出する理由である。

## 報告第1号

### 損害賠償額決定の専決処分の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により、次のとおり専決処分したので報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

専決第4号

損害賠償額の決定について

令和元年6月13日発生のある車両による交通事故に係る損害賠償額は、次のとおりとする。

令和元年8月30日

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により専決

石川県知事 谷 本 正 憲

- |   |           |          |
|---|-----------|----------|
| 1 | 相手方       | ■■■■■    |
| 2 | 賠償額       | 353,728円 |
| 3 | 賠償責任発生の事実 |          |

令和元年6月13日午前11時18分頃、金沢市高柳町一字1番地1駐車場において、このころの健康センター企画管理専門員橋本幸江の運転する小型乗用自動車（■■■■■）が駐車中の■■■■■の普通乗用自動車に接触し、同車に損害を与えたもの



## 報告第2号

### 地方独立行政法人の業務実績に関する評価結果の報告について

地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第78条の2第6項の規定により、石川県公立大学法人の業務実績に関する評価結果を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

#### 石川県公立大学法人平成30年度業務実績評価

##### I 全体評価

中期計画の達成に向け、おおむね順調に実施していると認められる。

グローバル化や情報化が進展する中で国家間の競争は熾烈を極め、その一方で、人類の持続的な発展に向けて様々な協調が進められている。このよ  
うな時期に少子高齢化と人口減少が進む我が国にあって、知識基盤の確立は必至であり、知の拠点としての大学の役割はいよいよ大きい。石川県立看  
護大学及び石川県立大学は、社会のための大学として、教育、研究及び地域貢献に係る使命を果たすべく、平成23年4月に1法人2大学からなる石川  
県公立大学法人に移行し、現在、第2期中期目標期間を迎えている。

第1期中期目標期間（平成23年度～平成28年度）において、「学生満足度の高い教育の提供」「地域貢献活動の推進」「広報活動の充実」「弾力的・機  
動的な運営」を柱に掲げ、石川県公立大学法人が、大学法人の基盤整備に向けて取り組んだ中期目標の達成状況は良好であった。

第2期中期目標期間（平成29年度～令和4年度）においては、「大学教育機能の強化」「地域連携・地域貢献機能の強化」「ガバナンス機能の強化」  
を新たな3つの柱に掲げ、教育研究等の機能の改善に向けて重点項目の見直しを行い、一層の改革を進めることとしている。

平成30年度は、第2期中期目標期間の第2事業年度であり、中期計画の達成に向けて年度計画を着実に実行するとともに、「地方創生」についても  
対策を講じていくこととしたが、これらのことについてはおおむね達成されたものと判断できる。

石川県立看護大学では、教育課程の充実については、少子高齢化に伴う看護体制の充実を図るため、大学院課程に新たに開設した助産師養成課程において、実習施設との連携調整を密に行って想定を上回る実習機会を確保するなど、開設初年度において、カリキュラムの円滑な運用を図ることができた。また、学士課程の充実として、社会ニーズに対応するための看護学実習の内容の見直しや、授業科目の追加等を行い、教育研究等の質の向上を図ることができた。地域貢献活動の推進については、地域住民の健康・福祉の向上を図るため、かほく市と連携し、高齢者の健康維持向上を目的とした新たな地域公開講座を実施することを決定した。

今後とも、社会ニーズと国や県の政策に照らした教育課程の充実を進め、県内の市町等との連携や国際交流に努めることで、有為な人材の育成と地域の健康・福祉の充実に取り組むことが期待される。

石川県立大学では、教育課程の充実については、教育の質の向上と地域産業のニーズに応じた、より専門的で幅広い学びを提供するため、学士課程の専門教育において、カリキュラム改訂を進め、令和元年度からのコース制の導入を決定するとともに、新たな履修コースで必要となる施設や実習機器の整備を行い、教育環境の充実を図った。また、英語教育の充実のため、授業の少人数化に取り組みなど、教育研究等の質の向上を図ることができた。地域産業の発展への貢献については、地域の特産品の健康増進効果の研究や耕作放棄地でのヒツジの放牧生産、エアリーフローウウイルス抵抗性品種の育成など、県内企業や行政等と連携した研究を推進した。

今後とも、社会ニーズに照らして、新たな農業環境や地域産業の変化に対応できる人材の育成を進めるとともに、地域が抱える課題解決と産学官連携を通じた産業振興に取り組むことが期待される。

大学法人の年度計画全体としては、計画事業の103項目が順調に実施されており、評価委員会による項目別評価においても、全項目がA評価（計画どおり進んでいる）となっている。

以上のことから、平成30年度の業務実績の全体としては、中期計画の達成に向け、おおむね順調に実施していると認められる。

業務実績評価の全体評価は以上であるが、大学等の高等教育機関を取り巻く環境を踏まえ、評価委員会は、次のように参考意見を付す。

人類が地球環境問題をはじめとした多くの問題に直面する今日、国際社会はSDGs（持続可能な開発目標）の合意をもって持続可能な発展を目指そうとしている。これまで我が国は、人類の発展に大きく貢献してきたが、人口減少に伴う地方創生という国内問題とともに、地球そして世界規模でのSDGs（持続可能な開発目標）に向けて、大学を含め、あらゆる組織が協働して取り組まねばならない。

石川県立看護大学及び石川県立大学は、社会のための大学として、教育、研究及び地域貢献の使命を果たすべく創設された地方公立大学である。看



護学及び生物資源環境学を学問領域とする両大学の実績は、法人評価を通してこれまでも高く評価してきたところであるが、そこには持続可能な発展に係る成果も少なくない。このことは、石川県立大学法人が人材育成と知の創成とともに、地域社会や地球規模に係る持続的な発展に向けた拠点になり得ることを意味している。石川県立大学法人にあっては、専門とする学問分野のもとで、その存在理由を今一度確認し、1法人2大学の特色と優位性を持つグローバルな大学に向けて、さらなる改革に取り組んでいただきたい。

## II 項目別評価

### 1 石川県立看護大学の教育研究等の質の向上に関する目標

#### 評価 A 計画どおり進んでいる。

年度計画に記載の34の小項目のうち、7項目が「IV（年度計画を上回って実施している）」、27項目が「III（年度計画を順調に実施している）」と認められ、全項目がIV又はIII評価であることから、中期計画の実施状況は計画どおり進んでいると評価できる。

平成30年度の実績のうち、次の事項が注目される。

少子高齢化に伴う看護体制の充実を図るため、大学院課程に新たに開設した助産師養成課程において、実習施設との連携調整を密に行うことで、想定を上回る実習機会を確保するなど、カリキュラムの円滑な運用を図ることができた。

今後、医療施設から地域へと医療・看護の場が移行することを見据え、継続的なチーム医療とケアを提供できる能力を強化できるよう、看護学実習の内容の見直しを行ったほか、大学で学ぶ基本的能力強化を目的とした科目の追加や、教授内容の重複整理による科目の統廃合などのカリキュラムの見直しを行った。

地域住民の健康・福祉の向上を図るため、かほく市にオープンした元気な高齢者のための拠点施設「かほく市いきいきステーション」にて、令和元年度に高齢者の健康維持向上を目的とした新たな地域公開講座を実施することを決定した。

### 2 石川県立大学の教育研究等の質の向上に関する目標

#### 評価 A 計画どおり進んでいる。

年度計画に記載の40の小項目のうち、8項目が「IV（年度計画を上回って実施している）」、32項目が「III（年度計画を順調に実施している）」と認められ、全項目がIV又はIII評価であることから、中期計画の実施状況は計画どおり進んでいると評価できる。

平成30年度の実績のうち、次の事項が注目される。

地域産業のニーズに応じた、より専門的で幅広い学びを提供するため、学士課程の専門教育においてカリキュラム改訂を行い、令和元年度からのコース制導入を決定し、新たな履修コースとなる「6次産業化コース」「生産環境制御コース」「先端バイオコース」「里山活性化コース」を含む7コースを設定した。また、英語教育の充実のため、令和元年度からの英会話授業の少人数化を決定した。

新たな履修コースとなる「6次産業化コース」「生産環境制御コース」で使用する実験実習棟や環境制御温室、必要な実習機器の整備を行い、教育環境の充実を図った。

地域産業の発展に貢献するため、椿やヤーコン等の地域特産品の健康増進効果の研究や耕作放棄地でのヒツジの放牧生産、エアリーフロワラのウイルス抵抗性品種の育成など、県内企業や行政等と連携した研究を推進した。

### 3 業務運営の改善・効率化に関する目標

評価 A 計画どおり進んでいる。

年度計画に記載の13の小項目のうち、3項目が「Ⅳ（年度計画を上回って実施している）」、10項目が「Ⅲ（年度計画を順調に実施している）」と認められ、全項目がⅣ又はⅢ評価であることから、中期計画の実施状況は計画どおり進んでいると評価できる。

平成30年度の実績のうち、次の事項が注目される。

石川県立看護大学では、大学改革を推進するため、グローバル人材育成プランを策定したほか、広報改革や基礎科学教育、図書館機能の充実に向けて5カ年計画を策定した。石川県立大学では、学長及びガバナンス体制の強化を図るために設置した学長補佐会議を中心とした体制でカリキュラム改訂を進めたほか、責任体制の明確化のため、コース長を設置した。

業務分担の適正化や業務の効率化を図るため、石川県立看護大学では、課を超えて事務分担の見直しを行ったほか、石川県立大学では、臨時職員の配置及び分担業務の見直しにより、正規職員が企画立案業務に注力できる体制の整備を行った。また、成績証明書や学割証等の証明書自動発行機を導入し、対応時間帯の拡充も行うことで、事務の効率化だけでなく、学生の利便性向上も図った。

### 4 財務内容の改善に関する目標

評価 A 計画どおり進んでいる。

年度計画に記載の6の小項目の、全項目が「Ⅲ（年度計画を順調に実施している）」と認められることから、中期計画の実施状況は計画どおり進んでいると評価できる。

平成30年度の実績のうち、次の事項が注目される。

外部研究資金の獲得を促すため、科学研究費補助金等に関する情報を逐次教員に提供するとともに、石川県立看護大学では、科学研究費補助金獲得に向けた申請書の記載内容についてのブラッシュアップ体制を構築した。石川県立看護大学では、外部研究資金の申請実績、獲得実績を教員評価に反映するなど、積極的な応募を促進し、受託・共同研究資金の獲得増加に繋がった。

受験料の増収と優秀な学生確保の観点から、入学志願者を増やすため、前年度の高校訪問調査結果を踏まえ、大学の特色及び強みをPRする資料を作成するとともに、個別高校訪問の際に使用するチラシやホームページの改善を行った。石川県立看護大学では、コース制の内容を解説した動画や特設サイトを整備したほか、高校生を対象とした進学相談会に加えて、新たに保護者向けの進学相談を県内の高校9校で行い、入学志願者の増加に努めた。

光熱水費節減のため、8月に一斉休業日を設定したほか、電力会社の省エネコンサル等を活用し、電気料金の節減を行った。

#### 5 自己点検評価及び当該状況に係る情報提供に関する目標

評価 A 計画どおり進んでいる。

年度計画に記載の3の小項目の、全項目が「Ⅲ（年度計画を順調に実施している）」と認められることから、中期計画の実施状況は計画どおり進んでいると評価できる。

平成30年度の実績のうち、次の事項が注目される。

石川県立看護大学では、教育研究活動を改善するため、教育の内部質保証に関する大学の方針について明文化し、学内に周知した。石川県立大学では、認証評価機関による大学評価結果に基づき、大学院における入学定員の充足率を改善するため、2年生から博士前期課程への進学希望を募り、大学院への進学及び研究分野に対する意識の啓発を図った。

#### 6 その他業務運営に関する目標

評価 A 計画どおり進んでいる。

年度計画に記載の7の小項目の、全項目が「Ⅲ（年度計画を順調に実施している）」と認められることから、中期計画の実施状況は計画どおり進んでいると評価できる。

平成30年度の実績のうち、次の事項が注目される。

良好な教育研究環境を維持していくため、長期修繕計画や備品整備計画に基づいて、空調設備や教育研究備品を更新したほか、学生情報システム等の情報システム機器を更新した。

報告第3号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、石川県公立大学法人の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度石川県公立大学法人決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
教育研究事業	学生に対する教育、 教員による研究活動	石川県立看護大学 学生数 384人 石川県立大学 学生数 606人	379,865 <small>千円</small>
教育研究支援事業	石川県立看護大学附 属地域ケア総合セン ターの運営等	看護職員に対する研修会開催、 調査研究、指導助言	79,037
	石川県立大学附属生 物資源工学研究所の 運営等	植物・遺伝子・環境等の研究開 発の実施等	
受託研究事業等	民間団体からの受託 事業、国や民間企業 からの受託研究等	石川県立看護大学 たんの吸引研修の実施等 石川県立大学 食品・環境等に関する受託研 究等	98,273

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	804,390,342
(1) 現金預金	533,337,553
① 現金	278,042
② 預金	533,059,511
(2) 未収金	271,052,789
2 固定資産	8,952,286,084
(1) 有形固定資産	8,942,178,676

① 土地	2,943,610,000
② 建物	5,208,010,943
③ 構築物	151,800,685
④ 機械装置	8,977,818
⑤ 工具器具備品	113,306,893
⑥ 図書	504,333,004
⑦ 美術品・収蔵品	7,415,000
⑧ 車両運搬具	4,724,333
(2) 無形固定資産	9,863,908
① 特許権	7,430,571
② 特許権仮勘定	2,421,094
③ 実用新案権	12,243
(3) 投資その他の資産	243,500
① 差入保証金	243,500
<b>資 産 合 計</b>	<b>9,756,676,426</b>
II 負債及び純資産の部	
1 流動負債	505,162,147
(1) 寄附金債務	61,551,049
(2) 前受受託研究費等	15,116,891
(3) 未払金	372,783,787
(4) 未払費用	3,202,743
(5) 未払消費税等	2,125,400
(6) 預り金	27,269,119
(7) 前受金	1,559,600
(8) 賞与引当金	21,079,222
(9) リース債務	474,336
2 固定負債	768,431,499
(1) 資産見返負債	767,561,883
(2) 長期リース債務	869,616
3 資本金	11,397,165,200
4 資本剰余金	△ 3,218,585,070
5 利益剰余金	304,502,650
(1) 前中期目標期間繰越積立金	205,241,233
(2) 教育研究等環境改善積立金	51,202,968
(3) 積立金	5,697,622
(4) 当期未処分利益	42,360,827
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>9,756,676,426</b>

損 益 計 算 書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 収益の部	
1 経常収益	2,679,698,411
(1) 運営費交付金収益	1,723,359,916

(2) 授業料収益	539,623,946
(3) 入学金収益	85,822,400
(4) 検定料収益	15,125,600
(5) 受託研究等収益	94,431,452
(6) 受託事業等収益	5,170,647
(7) 補助金等収益	13,983,700
(8) 施設費収益	22,024,008
(9) 寄附金収益	55,462,313
(10) 資産見返負債戻入	52,480,429
(11) 財務収益	137,271
(12) 教育研究等環境改善積立金取崩収益	2,648,466
(13) 雑益	69,428,263
2 臨時収益	11,754,860
(1) 施設費収益	11,429,953
(2) 資産見返負債戻入	324,907
収益合計	2,691,453,271
II 費用の部	
1 経常費用	2,637,337,584
(1) 業務費	2,172,575,438
① 教育経費	198,540,477
② 研究経費	181,324,164
③ 教育研究支援経費	79,036,755
④ 受託研究費	94,306,872
⑤ 受託事業費	3,966,266
⑥ 人件費	1,615,400,904
(2) 一般管理費	464,762,146
2 臨時損失	11,754,860
(1) 固定資産除却損	11,754,860
費用合計	2,649,092,444
当期純利益	42,360,827

### 監 査 意 見

地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第13条第4項の規定により、石川県公立大学法人の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年6月21日

石川県公立大学法人

監 事 中 島 史 雄  
監 事 松 木 浩 一

2 令和元年度石川県公立大学法人事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
教育研究事業	学生に対する教育、 教員による研究活動	石川県立看護大学 学生数 380人 石川県立大学 学生数 595人	288,872 <sup>千円</sup>
教育研究支援事業	石川県立看護大学附 属地域ケア総合セン ターの運営等	看護職員に対する研修会開催、 調査研究、指導助言	83,333
	石川県立大学附属生 物資源工学研究所の 運営等	植物・遺伝子・環境等の研究開 発の実施等	
受託研究事業等	民間団体からの受託 事業、国や民間企業 からの受託研究等	石川県立看護大学 たんの吸引研修の実施等 石川県立大学 食品・環境等に関する受託研 究等	179,378

収支計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	金額
I 収益の部	
1 経常収益	2,673,599 <sup>千円</sup>
(1) 運営費交付金収益	1,746,228
(2) 授業料等収益	614,347
(3) 受託研究等収益	179,378
(4) 補助金等収益	9,840
(5) 資産見返負債戻入	53,843
(6) 教育研究等環境改善積立金取崩収益	18,100
(7) 雑益	51,863
2 臨時収益	0
収益合計	2,673,599
II 費用の部	
1 経常費用	2,673,599
(1) 業務費	2,142,203
① 教育研究経費	288,872
② 教育研究支援経費	83,333
③ 受託研究費等	179,378
④ 人件費	1,590,620
(2) 一般管理費	477,553
(3) 減価償却費	53,843
2 臨時損失	0
費用合計	2,673,599
純利益	0



報告第4号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人能登原子力センターの経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人能登原子力センター決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
普及啓発事業	原子力に関する知識の普及啓発事業の実施 広報誌「あともす」の発行 志賀原子力発電所等の見学会 エネルギー教育フェアの開催等	25,165 <sup>千円</sup>
能登原子力センター管理 事業	能登原子力センターの管理運営 管理面積 6,778m <sup>2</sup>	9,698

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	11,770,209
① 現金	4,414
② 預金	11,765,795
(2) 未収金	2,841,708
(3) 前払金	5,000
流動資産合計	14,616,917
2 固定資産	
(1) 基本財産	10,000,000
① 投資有価証券	10,000,000
(2) 特定資産	27,778,580
① 退職給付引当資産	27,778,580
定期預金	27,778,580

(3) その他固定資産		169,928
① 電話加入権		169,928
	固定資産合計	37,948,508
<b>資 産 合 計</b>		<b>52,565,425</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		1,730,562
(2) 預り金		315,981
	流動負債合計	2,046,543
2 固定負債		
(1) 退職給付引当金		27,778,580
	固定負債合計	27,778,580
	負債合計	29,825,123
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		
	(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)
		10,000,000
2 一般正味財産		
	正味財産合計	22,740,302
		12,740,302
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>52,565,425</b>

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 平成30年 4月 1日  
至 平成31年 3月 31日

科 目	金 額
円	
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	128,000
受取利息	128,000
② 特定資産運用益	5,385
受取利息	5,385
③ 事業収益	21,218,000
受託事業収入	21,218,000
県受託事業収入	13,597,000
その他受託事業収入	7,621,000
④ 受取補助金等	43,138,259
県補助金	4,690,000
その他補助金	38,448,259
⑤ 雑収益	434,676
雑収入	434,676
	経常収益計
	64,924,320
(2) 経常費用	
① 事業費	34,863,804
普及啓発事業費	25,165,417
能登原子力センター管理費	9,698,387



2 令和元年度公益財団法人能登原子力センター事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
普及啓発事業	原子力に関する知識の普及啓発事業の実施 広報誌「あともす」の発行 志賀原子力発電所等の見学会 エネルギー教育フェアの開催等	29,455 <sup>千円</sup>
能登原子力センター管理事業	能登原子力センターの管理運営 管理面積 6,778 <sup>m<sup>2</sup></sup>	11,829

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	64
受取利息	64
② 特定資産運用益	3
受取利息	3
③ 事業収益	24,935
受託事業収入	24,935
県受託事業収入	16,401
その他受託事業収入	8,534
④ 受取補助金等	43,143
県補助金	4,690
その他補助金	38,453
⑤ 雑収益	434
雑収入	434
経常収益計	68,579
(2) 経常費用	
① 事業費	41,284
普及啓発事業費	29,455
能登原子力センター管理費	11,829
② 管理費	31,914
一般管理費	31,914
経常費用計	73,198
当期経常増減額	△ 4,619
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0

(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>4,619</b>
一般正味財産期首残高		12,047
一般正味財産期末残高		7,428
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		10,000
指定正味財産期末残高		10,000
Ⅲ 正味財産期末残高		17,428



報告第5号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人北陸先端科学技術大学院大学支援財団の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人北陸先端科学技術大学院大学支援財団決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
教育研究助成事業	教員及び学生が行う調査研究等に対する助成	27,360 <sup>千円</sup>
産学官連携事業	民間企業との共同研究等の実施に対する助成、 産学官交流の場の提供等	11,755
奨学資金助成事業	北陸三県に就職を希望する学生及び特に優秀な学生 に対する奨学資金の助成	3,896

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	31,676,244
① 現金	50,000
② 預金	31,626,244
(2) 有価証券	11,906,500
(3) 未収返還金	52,500
(4) 立替金	197
流動資産合計	43,635,441
2 固定資産	
(1) 基本財産	3,298,693,500
① 県長期貸付金	1,950,000,000
② 投資有価証券	1,348,693,500
(2) 特定資産	144,400,000
① 大学振興基金積立金	144,400,000
投資有価証券	144,400,000

	固定資産合計	3,443,093,500
	<b>資 産 合 計</b>	<b>3,486,728,941</b>
II	負債の部	
1	流動負債	
	(1) 未払金	547,884
	(2) 預り金	143,317
	流動負債合計	691,201
2	固定負債	0
	負債合計	691,201
III	正味財産の部	
1	指定正味財産	0
2	一般正味財産	3,486,037,740
	(うち基本財産への充当額)	(3,298,693,500)
	(うち特定資産への充当額)	(144,400,000)
	正味財産合計	3,486,037,740
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>3,486,728,941</b>

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	44,391,972
受取利息	44,391,972
② 特定資産運用益	3,970,685
受取利息	3,970,685
③ 受取返還金	1,121,250
④ 雑収益	147,095
受取利息	147,095
経常収益計	49,631,002
(2) 経常費用	
① 事業費	43,011,763
教育研究助成事業費	27,360,208
産学官連携事業費	11,755,420
奨学資金助成事業費	3,896,135
② 管理費	5,544,789
一般管理費	5,544,789
経常費用計	48,556,552
当期経常増減額	1,074,450
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0



当期一般正味財産増減額	1,074,450
一般正味財産期首残高	3,484,963,290
一般正味財産期末残高	3,486,037,740
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
Ⅲ 正味財産期末残高	3,486,037,740

監 査 意 見

公益財団法人北陸先端科学技術大学院大学支援財団定款第24条の規定により、公益財団法人北陸先端科学技術大学院大学支援財団の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5月31日

公益財団法人 北陸先端科学技術大学院大学支援財団

監 事 池 田 誠  
監 事 中 村 和 哉

2 令和元年度公益財団法人北陸先端科学技術大学院大学支援財団事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
教育研究助成事業	教員及び学生が行う調査研究等に対する助成	27,374 <sup>千円</sup>
産学官連携事業	民間企業との共同研究等の実施に対する助成 産学官交流の場の提供等	15,127
奨学資金助成事業	北陸三県に就職を希望する学生及び特に優秀な学生 に対する奨学資金の助成	4,912

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	43,106
受取利息	43,106
② 特定資産運用益	3,977
受取利息	3,977
③ 受取返還金	930
④ 雑収益	125
受取利息	125
経常収益計	48,138
(2) 経常費用	
① 事業費	47,413
教育研究助成事業費	27,374
産学官連携事業費	15,127
奨学資金助成事業費	4,912
② 管理費	5,547
一般管理費	5,547
経常費用計	52,960
当期経常増減額	△ 4,822
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 4,822</b>
一般正味財産期首残高	3,427,589
一般正味財産期末残高	3,422,767

Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
Ⅲ 正味財産期末残高	3,422,767



報告第6号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人奥能登開発公社の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人奥能登開発公社決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
観光施設等整備事業	奥能登地域の観光施設等整備	62,121 <small>千円</small>
教育施設等整備支援事業	奥能登地域の教育施設等整備支援	131,024
能登地域活性化支援事業	のと里山空港の利活用促進支援、能登地域の観光誘客・交流促進支援	29,937
能登空港運航安定化事業	のと里山空港の運航安定化支援	5,881

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	27,670,562
① 預金	27,670,562
流動資産合計	27,670,562
2 固定資産	
(1) 基本財産	105,000,000
① 定期預金	105,000,000
(2) 特定資産	524,864,357
① 能登地域活性化基金	345,836,209
② 能登空港運航安定化基金	179,028,148
(3) その他固定資産	1,102,009,682
① 建物	681,079,628
② 構築物	1
③ 車両運搬具	1

④ 什器備品	52
⑤ 長期未収金	420,930,000
(4) 出資金	20,000
固定資産合計	1,731,894,039
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,759,564,601</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	16,585,749
流動負債合計	16,585,749
2 固定負債	
(1) 長期借入金	518,890,000
① 金融機関借入金	518,890,000
固定負債合計	518,890,000
負債合計	535,475,749
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	683,036,222
(うち基本財産への充当額)	(105,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(524,864,357)
2 一般正味財産	541,052,630
正味財産合計	1,224,088,852
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>1,759,564,601</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	44,076
受取利息	44,076
② 受取補助金等	241,522,811
県補助金	154,025,893
輪島市補助金	41,678,841
指定正味財産からの振替額	45,818,077
③ 受取協力金	5,880,800
指定正味財産からの振替額	5,880,800
④ 雑収益	1,102
受取利息	702
受取配当金	400
経常収益計	247,448,789
(2) 経常費用	
① 事業費	228,963,326
観光施設等整備事業費	62,121,158
減価償却費	37,539,150

支払利息		4,580,494
委託料		8,781,714
租税公課		11,219,800
教育施設等整備支援事業費		131,024,440
長期未収金回収額		129,404,000
支払利息		1,620,440
能登地域活性化支援事業費		29,936,928
能登空港運航安定化事業費		5,880,800
② 管理費		74,872
一般管理費		74,872
	経常費用計	229,038,198
当期経常増減額		18,410,591
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>18,410,591</b>
一般正味財産期首残高		522,642,039
一般正味財産期末残高		541,052,630
II 指定正味財産増減の部		
受取補助金等		12,393,000
県補助金		5,237,352
珠洲市補助金		7,155,648
特定資産運用益		67,979
受取協力金		22,764,000
一般正味財産への振替額	△	51,698,877
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>16,473,898</b>
指定正味財産期首残高		699,510,120
指定正味財産期末残高		683,036,222
III 正味財産期末残高		1,224,088,852

### 監 査 意 見

公益財団法人奥能登開発公社定款第28条の規定により、公益財団法人奥能登開発公社の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月15日

公益財団法人 奥能登開発公社

監 事 神 座 治 彦  
監 事 新 谷 竜 雄

2 令和元年度公益財団法人奥能登開発公社事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
観光施設等整備事業	奥能登地域の観光施設等整備	51,779 <sup>千円</sup>
教育施設等整備支援事業	奥能登地域の教育施設等整備支援	131,022
能登地域活性化支援事業	のと里山空港の利活用促進支援、能登地域の観光誘客・交流促進支援	30,000

収 支 予 算 書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	63
受取利息	63
② 受取補助金等	231,241
県補助金	152,363
輪島市補助金	41,685
指定正味財産からの振替額	37,193
③ 雑収益	3
受取利息	2
受取配当金	1
経常収益計	231,307
(2) 経常費用	
① 事業費	212,801
観光施設等整備事業費	51,779
減価償却費	37,633
支払利息	2,926
租税公課	11,220
教育施設等整備支援事業費	131,022
長期未収金回収額	129,404
支払利息	1,618
能登地域活性化支援事業費	30,000
② 管理費	107
一般管理費	107
経常費用計	212,908
当期経常増減額	18,399
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0



(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>18,399</b>
一般正味財産期首残高		541,054
一般正味財産期末残高		559,453
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
特定資産運用益		110
一般正味財産への振替額	△	37,193
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>37,083</b>
指定正味財産期首残高		682,912
指定正味財産期末残高		645,829
Ⅲ 正味財産期末残高		1,205,282



報告第7号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、北陸エアターミナルビル株式会社の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度北陸エアターミナルビル株式会社決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
ターミナルビル管理運営事業	貸室業及び物品販売業等	1,756,241 <sup>千円</sup>

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	3,259,856,820
(1) 現金預金	3,101,474,382
(2) 売掛金	47,448,229
(3) 商品	37,843,660
(4) 貯蔵品	2,927,575
(5) 前払費用	2,852,120
(6) 立替金	1,050
(7) 仮払金	154,642
(8) 未収金	67,155,162
2 固定資産	1,937,518,943
(1) 有形固定資産	1,775,895,226
① 建物	1,524,984,988
② 構築物	88,474,611
③ 機械装置	30,163,196
④ 車両運搬具	11,904,640
⑤ 工具器具備品	98,386,086
⑥ リース資産	16,835,900
⑦ 建設仮勘定	5,145,805

(2) 無形固定資産	24,573,372
① ソフトウェア	6,805,330
② 電話加入権	1,203,702
③ のれん	16,564,340
(3) 投資その他の資産	137,050,345
① 投資有価証券	10,500,001
② 繰延税金資産	97,852,467
③ 長期前払費用	27,254,877
④ その他の投資	1,443,000
<b>資 産 合 計</b>	<b>5,197,375,763</b>
II 負債の部	
1 流動負債	326,210,775
(1) 買掛金	48,422,972
(2) リース債務	7,421,544
(3) 未払費用	92,585,375
(4) 未払法人税等	73,338,800
(5) 未払消費税等	2,868,800
(6) 前受収益	76,350,627
(7) 預り金	10,189,657
(8) 賞与引当金	15,033,000
2 固定負債	304,774,469
(1) 長期リース債務	11,215,692
(2) 預り保証金	352,000
(3) 敷金	15,346,777
(4) 退職給付引当金	277,860,000
<b>負 債 合 計</b>	<b>630,985,244</b>
III 純資産の部	
1 株主資本	4,566,390,519
(1) 資本金	800,000,000
(2) 資本剰余金	438,952,761
(3) 利益剰余金	3,327,437,758
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>4,566,390,519</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>5,197,375,763</b>

損 益 計 算 書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 売上総利益	円
1 売上高	2,059,680,718
(1) 不動産管理事業収入	904,594,932
(2) 附帯事業収入	1,155,085,786
2 売上原価	1,133,915,444

(1) 不動産管理事業収入原価	369,492,070
(2) 附帯事業収入原価	764,423,374
売上総利益	925,765,274
Ⅱ 販売費及び一般管理費	622,325,502
営業利益	303,439,772
Ⅲ 営業外損益	
1 営業外収益	65,866,982
(1) 受取利息	130,577
(2) 受取配当金	200,300
(3) 受取補助金等	46,987,217
① 国補助金	9,013,531
② 県補助金	11,400,000
③ その他補助金	26,573,686
(4) 雑収入	18,548,888
2 営業外費用	24,859
(1) 雑損失	24,859
経常利益	369,281,895
Ⅳ 特別損益	
1 特別利益	46,000,000
(1) 補助金受入額	46,000,000
2 特別損失	47,228,318
(1) 固定資産圧縮損	45,999,998
(2) 固定資産除却損	1,228,320
税引前当期純利益	368,053,577
法人税等	120,036,006
当期純利益	248,017,571

## 監 査 意 見

会社法（平成17年法律第86号）第436条第1項の規定により、北陸エアターミナルビル株式会社の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月28日

北陸エアターミナルビル株式会社

監査役 中 本 保  
 監査役 宮 西 健 吉  
 監査役 竹 村 信 一  
 監査役 多 田 隆 保

2 令和元年度北陸エアターミナルビル株式会社事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
ターミナルビル管理運営 事業	貸室業及び物品販売業等	1,797,800 <sup>千円</sup>

収 支 予 算 書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 収益の部	
1 営業収益	2,066,700
2 営業外収益	62,200
収益合計	2,128,900
II 費用の部	
1 営業費用	1,797,800
2 営業外費用	0
費用合計	1,797,800

報告第8号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、能登空港ターミナルビル株式会社の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度能登空港ターミナルビル株式会社決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
ターミナルビル管理運営事業	貸室業及び空港関連業務の受託等	339,546 <sup>千円</sup>

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	1,092,325,754
(1) 現金預金	1,064,328,319
(2) 売掛金	24,614,211
(3) 商品	1,449,226
(4) 貯蔵品	538,821
(5) 立替金	1,395,177
2 固定資産	218,090,238
(1) 有形固定資産	214,117,660
① 建物	204,554,839
② 構築物	571,000
③ 車両運搬具	1,119,796
④ 工具器具備品	7,872,025
(2) 無形固定資産	291,200
① 電話加入権	291,200
(3) 投資その他の資産	3,681,378
① 出資金	20,000
② 繰延税金資産	2,884,548
③ 長期前払費用	776,830
資 産 合 計	1,310,415,992

報告第八号 法人の経営状況の報告について (能登空港ターミナルビル株式会社)

II 負債の部	
1 流動負債	92,376,899
(1) 未払費用	40,396,222
(2) 未払法人税等	5,202,500
(3) 未払消費税等	1,003,400
(4) 前受収益	9,931,537
(5) 預り金	34,763,019
(6) 賞与引当金	1,080,221
2 固定負債	5,653,543
(1) 退職給付引当金	5,653,543
<b>負債合計</b>	<b>98,030,442</b>
III 純資産の部	
1 株主資本	1,212,385,550
(1) 資本金	1,000,000,000
(2) 利益剰余金	212,385,550
<b>純資産合計</b>	<b>1,212,385,550</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>1,310,415,992</b>

損益計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科目	金額
I 売上総利益	円
1 売上高	355,159,757
(1) 不動産管理事業収入	127,557,958
(2) 附帯事業収入	227,601,799
2 売上原価	306,545,168
(1) 不動産管理事業収入原価	116,819,228
(2) 附帯事業収入原価	189,725,940
<b>売上総利益</b>	<b>48,614,589</b>
II 販売費及び一般管理費	33,000,701
<b>営業利益</b>	<b>15,613,888</b>
III 営業外損益	
1 営業外収益	1,773,224
(1) 受取利息	201,410
(2) 受取配当金	400
(3) 雑収入	1,571,414
2 営業外費用	0
<b>経常利益</b>	<b>17,387,112</b>
IV 特別損益	
1 特別利益	0
2 特別損失	0
<b>税引前当期純利益</b>	<b>17,387,112</b>
<b>法人税等</b>	<b>5,609,410</b>
<b>当期純利益</b>	<b>11,777,702</b>



監 査 意 見

会社法（平成17年法律第86号）第436条第1項の規定により、能登空港ターミナルビル株式会社の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月25日

能登空港ターミナルビル株式会社

監査役	池	田	誠
監査役	沢	田	隆
監査役	山	下	孝 明

報告第八号  
法人の経営状況の報告について  
(能登空港ターミナルビル株式会社)

2 令和元年度能登空港ターミナルビル株式会社事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
ターミナルビル管理運営事業	貸室業及び空港関連業務の受託等	324,859 <sup>千円</sup>

収 支 予 算 書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 収益の部	
1 営業収益	357,367
2 営業外収益	171
収益合計	357,538
II 費用の部	
1 営業費用	324,859
2 営業外費用	0
費用合計	324,859

報告第9号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、へぐら航路株式会社の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度へぐら航路株式会社決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
定期航路事業	輪島、舳倉島間の定期航路に係る旅客及び貨物の運送事業	93,956 <sup>千円</sup>

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	71,981,576
(1) 現金預金	7,933,242
(2) 未収金	31,407,526
(3) その他流動資産	32,640,808
2 固定資産	398,456
(1) 有形固定資産	398,456
① 船舶	1
② 建物	206,004
③ 重機	1
④ その他固定資産	192,450
資 産 合 計	72,380,032
II 負債の部	
1 流動負債	59,901,611
(1) 短期借入金	25,000,000
(2) 未払金	1,440,618
(3) 預り金	619,693
(4) 未払消費税	441,300
(5) 前受金	32,400,000

2 固定負債		2,400,000
(1) 退職給付引当金		2,400,000
<b>負債合計</b>		<b>62,301,611</b>
Ⅲ 純資産の部		
1 株主資本		10,078,421
(1) 資本金		50,000,000
(2) 利益剰余金	△	39,921,578
(3) 当期利益金	△	1
<b>純資産合計</b>		<b>10,078,421</b>
<b>負債及び純資産合計</b>		<b>72,380,032</b>

損 益 計 算 書

自 平成30年 4月 1日  
至 平成31年 3月 31日

科 目	金 額
	円
I 営業損益	
1 営業収益	26,343,670
(1) 乗客収入	14,525,940
(2) 貨物収入	11,757,730
(3) 雑収入	60,000
2 営業費用	93,955,512
(1) 運送費	30,709,974
(2) 一般管理費	60,658,659
(3) 保険料等	2,315,732
(4) 減価償却費	271,147
営業損失	67,611,842
II 営業外損益	
1 営業外収益	67,726,701
(1) 受取利息	130
(2) 受取補助金等	67,726,571
① 国補助金	37,070,245
② 県補助金	24,508,611
③ 輪島市補助金	6,147,715
2 営業外費用	114,859
(1) 支払利息	114,859
経常利益	0
III 特別損益	
1 特別利益	0
2 特別損失	1
(1) 前期損益修正損	1
税引前当期純利益	△ 1
法人税等	0
当期純利益	△ 1

監 査 意 見

会社法（平成17年法律第86号）第436条第1項の規定により、へぐら航路株式会社の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年6月6日

へぐら航路株式会社

監査役	竹	内	陽	一
監査役	西	見	義	介
監査役	上	加	政	伸

2 令和元年度へぐら航路株式会社事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
定期航路事業	輪島、舳倉島間の定期航路に係る旅客及び貨物の運送事業	109,728 <sup>千円</sup>

収 支 予 算 書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 収益の部	
1 営業収益	30,000
2 営業外収益	79,848
収益合計	109,848
II 費用の部	
1 営業費用	109,728
2 営業外費用	120
費用合計	109,848

報告第10号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、のと鉄道株式会社の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度のと鉄道株式会社決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
鉄道事業	鉄道旅客運送	452,327 <sup>千円</sup>
その他事業	国内旅行業、物品販売業等	70,222

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	181,902,277
(1) 現金預金	35,887,759
(2) 未収運賃	22,582,596
(3) 未収金	92,383,478
(4) 商品	2,702,805
(5) 貯蔵品	26,347,085
(6) 前払費用	660,340
(7) その他流動資産	1,338,214
2 固定資産	66,313,157
(1) 鉄道事業固定資産	60,588,359
① 有形固定資産	60,349,655
② 無形固定資産	238,704
(2) その他事業固定資産	424,798
① 有形固定資産	351,998
② 無形固定資産	72,800
(3) 投資その他の資産	5,300,000
資 産 合 計	248,215,434

報告第10号 法人の経営状況の報告について（のと鉄道株式会社）

II 負債の部		
1 流動負債		71,451,992
(1) 未払金		43,648,656
(2) 未払法人税等		2,720,100
(3) 未払費用		10,397,280
(4) 預り連絡運賃		784,475
(5) 預り金		3,126,763
(6) 預り旅行券代		3,257,650
(7) 前受運賃		2,984,783
(8) 前受金		198,688
(9) 買掛金		4,333,597
2 固定負債		9,213,971
(1) 退職給付引当金		5,814,665
(2) 資産除去債務		3,399,306
<b>負債合計</b>		<b>80,665,963</b>
III 純資産の部		
1 株主資本		167,549,471
(1) 資本金		450,000,000
(2) 利益剰余金	△	282,450,529
<b>純資産合計</b>		<b>167,549,471</b>
<b>負債及び純資産合計</b>		<b>248,215,434</b>

損 益 計 算 書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 営業損益	円
1 鉄道事業	
(1) 営業収益	180,569,412
① 旅客運輸収入	158,965,179
② 運輸雑収	21,604,233
(2) 営業費	452,327,109
① 運送費	329,506,264
② 一般管理費	100,440,296
③ 租税公課	12,287,700
④ 減価償却費	10,092,849
鉄道事業営業損失	271,757,697
2 その他事業	
(1) 営業収益	77,139,268
(2) 営業費	70,222,317
その他事業営業利益	6,916,951
全事業営業損失	264,840,746
II 営業外損益	
1 営業外収益	208,577,153



(1) 受取利息	940
(2) 受取補助金等	196,546,312
① 県補助金	96,173,456
② その他補助金	100,372,856
(3) 雑収入	12,029,901
2 営業外費用	0
経常損失	56,263,593
Ⅲ 特別損益	
1 特別利益	74,715,864
(1) 固定資産売却益	507,252
(2) 地方公共団体等補助金	49,629,612
(3) 災害復旧補助	24,579,000
2 特別損失	46,171,538
(1) 固定資産除却損	565,184
(2) 固定資産圧縮損	25,065,612
(3) 災害損失	20,540,742
税引前当期純損失	27,719,267
法人税等	536,500
当期純損失	28,255,767

### 監 査 意 見

会社法（平成17年法律第86号）第436条第1項の規定により、のと鉄道株式会社の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月28日

のと鉄道株式会社

監査役 山 本 英 博  
監査役 神 座 治 彦

2 令和元年度のと鉄道株式会社事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
鉄道事業	鉄道旅客運送	489,840 <sup>千円</sup>
その他事業	国内旅行業、物品販売業等	70,000

収 支 予 算 書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 収益の部	
1 鉄道事業	458,230
(1) 営業収益	180,430
(2) 営業外収益	277,800
2 その他事業	79,600
(1) 営業収益	79,600
(2) 営業外収益	0
3 特別利益	100,033
収益合計	637,863
II 費用の部	
1 鉄道事業	489,840
(1) 営業費用	489,840
(2) 営業外費用	0
2 その他事業	70,000
(1) 営業費用	70,000
(2) 営業外費用	0
3 特別損失	78,023
費用合計	637,863

報告第11号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、I Rいしかわ鉄道株式会社  
の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度 I Rいしかわ鉄道株式会社決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
鉄道事業	鉄道旅客運送	2,022,115 <sup>千円</sup>

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	3,090,069,950
(1) 現金預金	2,586,034,475
(2) 未収運賃	127,844,262
(3) 未収金	305,142,833
(4) 貯蔵品	61,677,981
(5) 前払費用	8,937,342
(6) その他流動資産	433,057
2 固定資産	324,454,527
(1) 鉄道事業固定資産	282,362,364
① 有形固定資産	270,830,566
② 無形固定資産	11,531,798
(2) 建設仮勘定	1,372,296
(3) 投資その他の資産	40,719,867
3 繰延資産	59,670,855
(1) 開業費	59,670,855
<b>資 産 合 計</b>	<b>3,474,195,332</b>
II 負債の部	
1 流動負債	701,948,192

報告第十一号 法人の経営状況の報告について（I Rいしかわ鉄道株式会社）

(1) リース債務	968,112
(2) 未払金	478,809,418
(3) 未払法人税等	45,375,700
(4) 未払消費税等	10,446,700
(5) 預り連絡運賃	81,984,754
(6) 前受運賃	68,713,870
(7) 賞与引当金	11,936,724
(8) その他流動負債	3,712,914
2 固定負債	96,439,489
(1) 退職給付引当金	4,121,320
(2) 役員退職慰労引当金	522,000
(3) 特別修繕引当金	91,796,169
<b>負債合計</b>	<b>798,387,681</b>
Ⅲ 純資産の部	
1 株主資本	2,675,807,651
(1) 資本金	2,006,000,000
(2) 利益剰余金	669,807,651
<b>純資産合計</b>	<b>2,675,807,651</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>3,474,195,332</b>

損 益 計 算 書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 営業損益	円
1 営業収益	2,429,244,514
(1) 旅客運輸収入	1,252,159,805
(2) 鉄道線路使用料収入	498,920,040
(3) 運輸雑収	678,164,669
2 営業費	2,022,114,504
(1) 運送費	1,729,974,460
(2) 一般管理費	205,694,568
(3) 租税公課	64,032,565
(4) 減価償却費	22,412,911
営 業 利 益	407,130,010
Ⅱ 営業外損益	
1 営業外収益	16,426,005
(1) 受取利息	664,451
(2) 有価証券利息	19,950
(3) 雑収入	15,741,604
2 営業外費用	65,226,036
(1) 開業費償却	65,095,474
(2) 雑損失	130,562
経 常 利 益	358,329,979

Ⅲ 特別損益	
1 特別利益	12,971,730
(1) 地方公共団体等補助金	12,971,730
2 特別損失	151,004,826
(1) 寄附金	140,000,000
(2) 固定資産圧縮損	11,004,826
税引前当期純利益	220,296,883
法人税等	56,505,017
当期純利益	163,791,866

監 査 意 見

会社法（平成17年法律第86号）第436条第1項の規定により、I R いしかわ鉄道株式会社の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月24日

I R いしかわ鉄道株式会社

監査役 池 田 誠

2 令和元年度 I R いしかわ鉄道株式会社事業予定

事 業 計 画

自 平成31年 4月 1日  
至 令和 2年 3月 31日

区 分	事 業 内 容	金 額
鉄道事業	鉄道旅客運送	2,303,500 <sup>千円</sup>

収 支 予 算 書

自 平成31年 4月 1日  
至 令和 2年 3月 31日

科 目	予 算 額
I 収益の部	<sup>千円</sup>
1 営業収益	2,375,200
2 営業外収益	2,000
3 特別利益	164,346
収益合計	2,541,546
II 費用の部	
1 営業費用	2,303,500
2 営業外費用	59,700
3 特別損失	14,346
費用合計	2,377,546

報告第12号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県県民ボランティアセンターの経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人石川県県民ボランティアセンター決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
相談事業	ボランティア活動に関する相談	132 <small>千円</small>
財政的支援事業	ボランティア活動保険料の助成 災害ボランティア活動に対する支援	16,665
情報収集・提供事業	交流名簿の発行 インターネットによるボランティア情報の発信	729
普及・啓発事業	災害ボランティアによる防災活動の環境整備 ボランティアに関する講習会等への助成	1,466
県受託事業	石川県NPO活動支援センターの管理運営 災害ボランティアコーディネーター養成研修会の開催等	14,310

貸 借 対 照 表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	9,775,570
① 現金	85,000
② 預金	9,690,570
(2) 未収金	1,877,427
流動資産合計	11,652,997
2 固定資産	
(1) 基本財産	30,000,000
① 県長期貸付金	30,000,000

(2) 特定資産	1,112,000,000
① 県民ボランティア基金	1,107,000,000
県長期貸付金	1,080,000,000
定期預金	27,000,000
② 特定事業積立金	5,000,000
定期預金	5,000,000
固定資産合計	1,142,000,000
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,153,652,997</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	1,409,412
(2) 預り金	24,870
流動負債合計	1,434,282
2 固定負債	0
負債合計	1,434,282
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	30,000,000
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)
2 一般正味財産	1,122,218,715
(うち特定資産への充当額)	(1,107,000,000)
正味財産合計	1,152,218,715
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>1,153,652,997</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	240,000
受取利息	240,000
② 特定資産運用益	8,647,537
受取利息	8,647,537
③ 事業収益	14,310,000
受託事業収入	14,310,000
県受託事業収入	14,310,000
④ 雑収益	377,045
雑収入	377,045
経常収益計	23,574,582
(2) 経常費用	
① 事業費	33,302,248
相談事業費	132,186
財政的支援事業費	16,665,129
情報収集・提供事業費	729,091



普及・啓発事業費		1,465,842
県受託事業費		14,310,000
② 管理費		558,846
一般管理費		558,846
	経常費用計	33,861,094
当期経常増減額	△	10,286,512
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>10,286,512</b>
一般正味財産期首残高		1,132,505,227
一般正味財産期末残高		1,122,218,715
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		30,000,000
指定正味財産期末残高		30,000,000
III 正味財産期末残高		1,152,218,715

### 監 査 意 見

公益財団法人石川県民ボランティアセンター定款第26条の規定により、公益財団法人石川県民ボランティアセンターの平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5月16日

公益財団法人 石川県民ボランティアセンター

監 事 白 江 亨

監 事 池 田 誠

2 令和元年度公益財団法人石川県県民ボランティアセンター事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
相談事業	ボランティア活動に関する相談	130 <sup>千円</sup>
財政的支援事業	ボランティア活動保険料の助成	8,500
情報収集・提供事業	交流名簿の発行 インターネットによるボランティア情報の発信	780
普及・啓発事業	災害ボランティアによる防災活動の環境整備 ボランティアに関する講習会等への助成	1,870
県受託事業	石川県NPO活動支援センターの管理運営 災害ボランティアコーディネーター養成研修会の開催等	15,055

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	241
受取利息	241
② 特定資産運用益	8,677
受取利息	8,677
③ 事業収益	15,055
受託事業収入	15,055
県受託事業収入	15,055
④ 雑収益	422
雑収入	422
経常収益計	24,395
(2) 経常費用	
① 事業費	26,335
相談事業費	130
財政的支援事業費	8,500
情報収集・提供事業費	780
普及・啓発事業費	1,870
県受託事業費	15,055
② 管理費	670
一般管理費	670
経常費用計	27,005

当期経常増減額	△	2,610
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>2,610</b>
一般正味財産期首残高		1,122,133
一般正味財産期末残高		1,119,523
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		30,000
指定正味財産期末残高		30,000
III 正味財産期末残高		1,149,523



報告第13号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人いしかわ県民文化振興基金の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人いしかわ県民文化振興基金決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
文化振興事業	文化に関する鑑賞機会の提供及び文化活動の参加促進に対する支援	18,981 <small>千円</small>
人材育成事業	文化の振興を担う人材の育成に対する支援	15,748
文化情報発信事業	文化に関する情報の収集・発信	10,855
文化財保存修復促進事業	文化財保存修復工房を利用して行う文化財修復に対する助成	816
文化活動支援事業	県内文化団体等の自発的な文化活動に対する助成	72,146

貸 借 対 照 表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	97,947,544
① 預金	97,947,544
(2) 未収収益	3,452,055
流動資産合計	101,399,599
2 固定資産	
(1) 基本財産	12,000,000,000
① 県長期貸付金	12,000,000,000
(2) 特定資産	63,310,331
① 事業積立資産	63,310,331
定期預金	63,310,331
(3) その他固定資産	712,656

① ソフトウェア	395,280
② 図書	317,376
固定資産合計	12,064,022,987
<b>資 産 合 計</b>	<b>12,165,422,586</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	69,029,774
流動負債合計	69,029,774
2 固定負債	0
負債合計	69,029,774
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	12,000,000,000
(うち基本財産への充当額)	(12,000,000,000)
2 一般正味財産	96,392,812
(うち特定資産への充当額)	(63,310,331)
正味財産合計	12,096,392,812
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>12,165,422,586</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	120,493,150
受取利息	120,493,150
② 特定資産運用益	12,871
受取利息	12,871
③ 雑収益	1,846,000
雑収入	1,846,000
経常収益計	122,352,021
(2) 経常費用	
① 事業費	118,546,023
文化振興事業費	18,980,786
人材育成事業費	15,748,165
文化情報発信事業費	10,854,796
文化財保存修復促進事業費	816,000
文化活動支援事業費	72,146,276
② 管理費	975,122
一般管理費	975,122
経常費用計	119,521,145
当期経常増減額	2,830,876
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0

(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>2,830,876</b>
一般正味財産期首残高	93,561,936
一般正味財産期末残高	96,392,812
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	12,000,000,000
指定正味財産期末残高	12,000,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	12,096,392,812

監 査 意 見

公益財団法人いしかわ県民文化振興基金定款第28条の規定により、公益財団法人いしかわ県民文化振興基金の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5月13日

公益財団法人 いしかわ県民文化振興基金

監 事 池 田 誠

監 事 林 健 治

2 令和元年度公益財団法人いしかわ県民文化振興基金事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
文化振興事業	文化に関する鑑賞機会の提供及び文化活動の参加促進に対する支援	16,531 <sup>千円</sup>
人材育成事業	文化の振興を担う人材の育成に対する支援	21,493
文化情報発信事業	文化に関する情報の収集・発信	28,900
文化財保存修復促進事業	文化財保存修復工房を利用して行う文化財修復に対する助成	1,500
文化活動支援事業	県内文化団体等の自発的な文化活動に対する助成	80,500

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	120,000
受取利息	120,000
② 特定資産運用益	12
受取利息	12
経常収益計	120,012
(2) 経常費用	
① 事業費	148,924
文化振興事業費	16,531
人材育成事業費	21,493
文化情報発信事業費	28,900
文化財保存修復促進事業費	1,500
文化活動支援事業費	80,500
② 管理費	1,076
一般管理費	1,076
経常費用計	150,000
当期経常増減額	△ 29,988
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 29,988</b>
一般正味財産期首残高	93,265
一般正味財産期末残高	63,277



Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	12,000,000
指定正味財産期末残高	12,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	12,063,277



報告第14号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県音楽文化振興事業団の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人石川県音楽文化振興事業団決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額	
オーケストラ運営事業 計	運営事業		804,158 <sup>千円</sup>	
	オーケストラ・アンサンブル金沢の公演			
	自主公演 47公演	定期公演 19公演 特別公演 23公演 ファミリー公演 1公演 入門コンサート 3公演 新人登竜門コンサート 1公演		
	依頼公演 36公演	企業等公演 28公演 学校公演 7公演 CD録音 1公演		
	海外公演 6公演	台湾公演 3公演 韓国公演 2公演 香港公演 1公演		
	オーケストラ・アンサンブル金沢設立30周年記念県内縦断コンサート	19公演		
	普及事業			
	ジュニアオーケストラ、アンサンブル金沢合唱団の育成	ジュニアオーケストラ公演 4公演 アンサンブル金沢合唱団公演 3公演		
	楽器講習会の開催	2回		
	音楽管理会計	管理運営事業	管理・貸館業務 (利用料金制)	管理面積 建物 29,416m <sup>2</sup>
音楽事業自主計	自主事業	コンサートホール 邦楽ホール 交流ホール	11事業 7事業 3事業	165,871

## 貸借対照表

(オーケストラ運営事業会計)

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	51,250,996
① 現金	488,500
② 預金	50,762,496
(2) 未収金	37,347,035
(3) 未収消費税等	402,900
(4) 前払金	2,346,896
(5) 貸付金	455,000
(6) 立替金	221,300
(7) 他会計勘定	△ 50,885,166
(8) 商品	6,210,757
(9) 貯蔵品	1,633,461
流動資産合計	48,983,179
2 固定資産	
(1) 基本財産	50,000,000
① 定期預金	50,000,000
(2) 特定資産	413,750,000
① 特別事業基金	379,000,000
定期預金	138,000,000
預金	170,841,100
投資有価証券	70,158,900
② 岩城宏之音楽賞基金	4,500,000
預金	4,500,000
③ ヴィサージュOEK団員奨励基金	30,250,000
預金	30,250,000
(3) その他固定資産	2,673,170
① 車両運搬具	1
② 什器備品	2,340,169
③ 電話加入権	85,000
④ 敷金	248,000
固定資産合計	466,423,170
<b>資 産 合 計</b>	<b>515,406,349</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	27,476,763
(2) 預り金	9,716,092
(3) 前受金	16,476,770
(4) 賞与引当金	13,847,401
流動負債合計	67,517,026

2 固定負債		0
	負債合計	67,517,026
Ⅲ 正味財産の部		
1 指定正味財産		80,250,000
	(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)
	(うち特定資産への充当額)	(30,250,000)
2 一般正味財産		367,639,323
	(うち特定資産への充当額)	(383,500,000)
	正味財産合計	447,889,323
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>515,406,349</b>

正味財産増減計算書

(オーケストラ運営事業会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金額
I 一般正味財産増減の部		円
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 基本財産運用益		9,000
受取利息		9,000
② 特定資産運用益		173,502
受取利息		173,502
③ 受取会費		54,292,980
定期会員収入		33,567,980
賛助会費収入		20,725,000
④ 事業収益		259,312,829
公演料収入		147,963,352
入場料収入		63,332,131
広告協賛収入		36,189,000
公演共催負担金		11,828,346
⑤ 受取補助金等		420,076,594
国補助金		4,072,561
県補助金		236,432,000
金沢市補助金		138,757,033
その他補助金		40,815,000
⑥ 受取寄附金		2,750,000
指定正味財産からの振替額		2,750,000
⑦ 雑収益		12,005,222
受取利息		304
雑収入		12,004,918
	経常収益計	748,620,127
(2) 経常費用		
① 事業費		804,157,796
オーケストラ運営事業費		804,157,796
② 管理費		1,442,230
一般管理費		1,442,230
	経常費用計	805,600,026

当期経常増減額	△	56,979,899
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		
① 固定資産除却損		1
経常外費用計		1
当期経常外増減額	△	1
他会計振替額		1,094,557
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>55,885,343</b>
一般正味財産期首残高		423,524,666
一般正味財産期末残高		367,639,323
II 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△	2,750,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>2,750,000</b>
指定正味財産期首残高		83,000,000
指定正味財産期末残高		80,250,000
III 正味財産期末残高		447,889,323

貸 借 対 照 表

(音楽堂管理会計)

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	26,431,216
① 預金	26,431,216
(2) 未収金	2,453,578
(3) 前払金	3,283
(4) 他会計勘定	72,161,713
(5) 貯蔵品	6,392,884
流動資産合計	107,442,674
2 固定資産	
(1) その他固定資産	4,260,921
① 建物	308,633
② 建物附属設備	1,248,099
③ 車両運搬具	117,476
④ 什器備品	2,586,713
固定資産合計	4,260,921
<b>資 産 合 計</b>	<b>111,703,595</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	58,339,426
(2) 預り金	43,290
(3) 未払法人税等	71,000
(4) 前受金	7,390,750

(5) 賞与引当金		4,079,013
	流動負債合計	69,923,479
2 固定負債		0
	負債合計	69,923,479
Ⅲ 正味財産の部		
1 指定正味財産		0
2 一般正味財産		41,780,116
	正味財産合計	41,780,116
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>111,703,595</b>

正味財産増減計算書  
(音楽堂管理会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金額
I	一般正味財産増減の部	円
1	経常増減の部	
(1)	経常収益	
①	受託事業収入	400,019,000
	県受託事業収入	400,019,000
②	音楽堂使用料収入	125,075,630
	ホール等使用料収入	112,793,550
	駐車場使用料収入	12,282,080
③	雑収益	7,756,028
	雑収入	7,756,028
	経常収益計	532,850,658
(2)	経常費用	
①	事業費	532,836,970
	音楽堂管理事業費	532,836,970
	経常費用計	532,836,970
	当期経常増減額	13,688
2	経常外増減の部	
(1)	経常外収益	0
(2)	経常外費用	
①	固定資産除却損	1,192,914
	経常外費用計	1,192,914
	当期経常外増減額	△ 1,192,914
	他会計振替額	△ 1,094,557
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 2,273,783</b>
	一般正味財産期首残高	44,053,899
	一般正味財産期末残高	41,780,116
II	指定正味財産増減の部	
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
	指定正味財産期首残高	0
	指定正味財産期末残高	0
Ⅲ	正味財産期末残高	41,780,116

## 貸借対照表

(音楽堂自主事業会計)

平成31年3月31日現在

科	目	金額
円		
I	資産の部	
1	流動資産	
	(1) 現金預金	11,532,233
	① 預金	11,532,233
	(2) 未収金	30,282,157
	(3) 前払金	56,480
	(4) 立替金	16,200
	(5) 他会計勘定	△ 21,276,547
	(6) 貯蔵品	489,606
	流動資産合計	21,100,129
2	固定資産	
	(1) 特定資産	200,000,000
	① 音楽堂自主事業基金	200,000,000
	定期預金	200,000,000
	(2) その他固定資産	28,189
	① 什器備品	28,189
	固定資産合計	200,028,189
<b>資 産 合 計</b>		<b>221,128,318</b>
II	負債の部	
1	流動負債	
	(1) 未払金	11,010,222
	(2) 預り金	181,863
	(3) 前受金	922,600
	(4) 賞与引当金	557,405
	流動負債合計	12,672,090
2	固定負債	0
	負債合計	12,672,090
III	正味財産の部	
1	指定正味財産	200,000,000
	(うち特定資産への充当額)	(200,000,000)
2	一般正味財産	8,456,228
	正味財産合計	208,456,228
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>221,128,318</b>



正味財産増減計算書  
(音楽堂自主事業会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金	額
			円
I	一般正味財産増減の部		
1	経常増減の部		
	(1) 経常収益		
	① 特定資産運用益		207,932
	受取利息		207,932
	② 受取会費		6,875,000
	賛助会費収入		6,875,000
	③ 事業収益		54,473,040
	公演料収入		13,242,840
	入場料収入		37,976,200
	広告協賛収入		3,254,000
	④ 受取補助金等		99,129,000
	国補助金		27,891,000
	県補助金		21,238,000
	指定正味財産からの振替額		50,000,000
	⑤ 雑収益		1,218,525
	受取利息		5
	雑収入		1,218,520
	経常収益計		161,903,497
	(2) 経常費用		
	① 事業費		165,870,655
	自主事業費		165,870,655
	経常費用計		165,870,655
	当期経常増減額	△	3,967,158
2	経常外増減の部		
	(1) 経常外収益		0
	(2) 経常外費用		0
	当期経常外増減額		0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>3,967,158</b>
	一般正味財産期首残高		12,423,386
	一般正味財産期末残高		8,456,228
II	指定正味財産増減の部		
	一般正味財産への振替額	△	50,000,000
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>50,000,000</b>
	指定正味財産期首残高		250,000,000
	指定正味財産期末残高		200,000,000
III	正味財産期末残高		208,456,228

報告第十四号 法人の経営状況の報告について(公益財団法人 石川県音楽文化振興事業団)

監 査 意 見

公益財団法人石川県音楽文化振興事業団定款第33条の規定により、公益財団法人石川県音楽文化振興事業団の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月17日

公益財団法人 石川県音楽文化振興事業団

監 事 池 田 誠

監 事 中 村 弘 志

監 事 中 野 一 輝

2 令和元年度公益財団法人石川県音楽文化振興事業団事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
オーケストラ運営事業 会計	運営事業 オーケストラ・アン サンブル金沢の公演 自主公演 51公演	定期公演 20公演 特別公演 24公演 ファミリー公演 3公演 入門コンサート 3公演 新人登竜門コンサート 1公演	781,453 <sup>千円</sup>
	依頼公演 39公演	企業等公演 32公演 学校公演 6公演 CD録音 1公演	
	普及事業 ジュニアオーケスト ラ、アンサンブル金 沢合唱団の育成 楽器講習会の開催	ジュニアオーケストラ公演 2公演 アンサンブル金沢合唱団公演 1公演 2回	
音楽堂管理会計	管理運営事業 管理・貸館業務 (利用料金制)	管理面積 建物 29,416m <sup>2</sup>	537,582
音楽堂自主事業会計	自主事業 コンサートホール 邦楽ホール 交流ホール	11事業 6事業 3事業	152,142

収支予算書

(オーケストラ運営事業会計)

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	5
受取利息	5
② 特定資産運用益	175
受取利息	175

③ 受取会費		55,625
定期会員収入		35,000
賛助会費収入		20,625
④ 事業収益		302,616
公演料収入		164,752
入場料収入		99,770
広告協賛収入		25,700
公演共催負担金		12,394
⑤ 受取補助金等		416,160
県補助金		228,850
金沢市補助金		135,190
文化振興基金補助金		1,500
その他補助金		50,620
⑥ 受取寄附金		3,250
一般正味財産からの振替額		500
指定正味財産からの振替額		2,750
⑦ 雑収益		4,700
受取利息		1
雑収入		4,699
	経常収益計	782,531
(2) 経常費用		
① 事業費		781,453
オーケストラ運営事業費		781,453
② 管理費		1,533
一般管理費		1,533
	経常費用計	782,986
当期経常増減額	△	455
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
他会計振替額		3,000
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>2,545</b>
一般正味財産期首残高		357,955
一般正味財産期末残高		360,500
II 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△	2,750
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>2,750</b>
指定正味財産期首残高		80,250
指定正味財産期末残高		77,500
III 正味財産期末残高		438,000

収 支 予 算 書  
(音楽堂管理会計)

自 平成31年 4月 1日  
至 令和 2年 3月 31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 受託事業収入	404,882
県受託事業収入	404,882
② 音楽堂使用料収入	127,000
ホール等使用料収入	115,000
駐車場使用料収入	12,000
③ 雑収益	8,000
雑収入	8,000
経常収益計	539,882
(2) 経常費用	
① 事業費	537,582
音楽堂管理事業費	537,582
経常費用計	537,582
当期経常増減額	2,300
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
他会計振替額	△ 3,000
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 700</b>
一般正味財産期首残高	42,216
一般正味財産期末残高	41,516
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	41,516

収 支 予 算 書  
(音楽堂自主事業会計)

自 平成31年 4月 1日  
至 令和 2年 3月 31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 受取会費	6,875
賛助会費収入	6,875

② 事業収益		46,000
入場料収入		43,170
広告協賛収入		2,830
③ 受取補助金等		99,247
国補助金		23,900
県補助金		21,147
その他補助金		4,200
指定正味財産からの振替額		50,000
経常収益計		152,122
(2) 経常費用		
① 事業費		152,142
自主事業費		152,142
経常費用計		152,142
当期経常増減額	△	20
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>20</b>
一般正味財産期首残高		6,981
一般正味財産期末残高		6,961
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△	50,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>50,000</b>
指定正味財産期首残高		200,000
指定正味財産期末残高		150,000
Ⅲ 正味財産期末残高		156,961

報告第15号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人大野からくり記念館の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人大野からくり記念館決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
大野からくり記念館管理運営事業	石川県金沢港大野からくり記念館の管理運営 管理面積 4,073m <sup>2</sup> 展示会の企画及び実施 展示品等を活用した実演会・体験教室の実施 広報・宣伝活動	22,923 <sup>千円</sup>
大野お台場公園管理事業	大野お台場公園の管理	1,562

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	1,557,049
① 現金	118,757
② 預金	1,438,292
(2) 未収金	335,934
流動資産合計	1,892,983
2 固定資産	
(1) 基本財産	12,240,000
① 定期預金	12,240,000
(2) その他固定資産	6,408,023
① 什器備品	6,333,039
② 電話加入権	74,984
固定資産合計	18,648,023
資 産 合 計	20,541,006

II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 預り金		21,883
(2) 未払金		1,867,275
	流動負債合計	1,889,158
2 固定負債		0
	負債合計	1,889,158
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		12,240,000
	(うち基本財産への充当額)	(12,240,000)
2 一般正味財産		6,411,848
	正味財産合計	18,651,848
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>20,541,006</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額	
I 一般正味財産増減の部	円	
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 基本財産運用益	2,448	
受取利息	2,448	
② 事業収益	8,962,646	
入館料収入	7,400,966	
受託事業収入	1,561,680	
県受託事業収入	1,561,680	
③ 受取補助金等	15,200,000	
県補助金	15,200,000	
④ 雑収益	245,425	
自動販売機収入	55,890	
受取利息	35	
雑収入	189,500	
⑤ 特定預金取崩収入	1,110,000	
退職給付引当金取崩	1,110,000	
	経常収益計	25,520,519
(2) 経常費用		
① 事業費	26,596,480	
大野からくり記念館管理運営事業費	22,922,552	
大野お台場公園管理事業費	1,561,680	
減価償却費	2,112,248	
② 管理費	1,032,470	
一般管理費	1,032,470	
	経常費用計	27,628,950
当期経常増減額	△	2,108,431



2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>2,108,431</b>
一般正味財産期首残高		8,520,279
一般正味財産期末残高		6,411,848
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		12,240,000
指定正味財産期末残高		12,240,000
III 正味財産期末残高		18,651,848

### 監 査 意 見

公益財団法人大野からくり記念館定款第25条の規定により、公益財団法人大野からくり記念館の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5月11日

公益財団法人 大野からくり記念館

監 事 紺 田 健 司

監 事 辻 卓

2 令和元年度公益財団法人大野からくり記念館事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
大野からくり記念館管理運営事業	石川県金沢港大野からくり記念館の管理運営 管理面積 4,073m <sup>2</sup> 展示会の企画及び実施 展示品等を活用した実演会・体験教室の実施 広報・宣伝活動	21,895 <sup>千円</sup>
大野お台場公園管理事業	大野お台場公園の管理	1,549

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2
受取利息	2
② 事業収益	8,949
入館料収入	7,400
受託事業収入	1,549
県受託事業収入	1,549
③ 受取補助金等	15,200
県補助金	15,200
④ 雑収益	260
自動販売機収入	30
受取利息	1
雑収入	229
経常収益計	24,411
(2) 経常費用	
① 事業費	25,549
大野からくり記念館管理運営事業費	21,895
大野お台場公園管理事業費	1,549
減価償却費	2,105
② 管理費	967
一般管理費	967
経常費用計	26,516
当期経常増減額	△ 2,105
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0

(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>2,105</b>
一般正味財産期首残高		6,008
一般正味財産期末残高		3,903
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		12,240
指定正味財産期末残高		12,240
Ⅲ 正味財産期末残高		16,143



報告第16号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人銭五顕彰会の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人銭五顕彰会決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
銭屋五兵衛記念館管理運営事業	石川県銭屋五兵衛記念館の管理運営 管理面積 2,355㎡ 展示会の企画及び実施 体験・学習事業の開催 広報・宣伝活動	19,667 <small>千円</small>
大野湊緑地公園管理事業	大野湊緑地公園の管理	6,562

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	680,554
① 現金	35,000
② 預金	645,554
(2) 未収金	225,000
流動資産合計	905,554
2 固定資産	
(1) 基本財産	16,300,000
① 定期預金	12,250,000
② 敷金	4,050,000
(2) 特定資産	462,800
① 退職給付引当資産	462,800
預金	462,800
(3) その他固定資産	1,234,919

① 建物	1
② 構築物	4,750
③ 什器備品	1,230,168
固定資産合計	17,997,719
<b>資 産 合 計</b>	<b>18,903,273</b>
Ⅱ 負債の部	
1 流動負債	
(1) 預り金	44,318
(2) 未払金	860,523
(3) 賞与引当金	153,000
流動負債合計	1,057,841
2 固定負債	
(1) 退職給付引当金	462,800
固定負債合計	462,800
負債合計	1,520,641
Ⅲ 正味財産の部	
1 指定正味財産	16,300,000
(うち基本財産への充当額)	(16,300,000)
2 一般正味財産	1,082,632
正味財産合計	17,382,632
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>18,903,273</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
	円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2,450
受取利息	2,450
② 事業収益	8,070,260
入館料収入	1,508,260
受託事業収入	6,562,000
県受託事業収入	6,562,000
③ 受取補助金等	18,500,000
県補助金	18,500,000
④ 雑収益	99,631
受取利息	50
雑収入	99,581
経常収益計	26,672,341
(2) 経常費用	
① 事業費	26,341,816
錢屋五兵衛記念館管理運営事業費	19,666,548
大野湊緑地公園管理事業費	6,562,000

減価償却費		113,268
② 管理費		684,054
一般管理費		468,847
減価償却費		215,207
経常費用計		27,025,870
当期経常増減額	△	353,529
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>353,529</b>
一般正味財産期首残高		1,436,161
一般正味財産期末残高		1,082,632
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		16,300,000
指定正味財産期末残高		16,300,000
III 正味財産期末残高		17,382,632

### 監 査 意 見

公益財団法人錢五顯彰会定款第25条の規定により、公益財団法人錢五顯彰会の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月24日

公益財団法人 錢五顯彰会

監 事 七 高 一 男  
監 事 尾 山 榮 一

2 令和元年度公益財団法人銭五顕彰会事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
銭屋五兵衛記念館管理運営事業	石川県銭屋五兵衛記念館の管理運営 管理面積 2,355㎡ 展示会の企画及び実施 体験・学習事業の開催 広報・宣伝活動	19,706 <sup>千円</sup>
大野湊緑地公園管理事業	大野湊緑地公園の管理	6,863

収 支 予 算 書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	<sup>千円</sup>
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2
受取利息	2
② 事業収益	8,424
入館料収入	1,800
受託事業収入	6,624
県受託事業収入	6,624
③ 受取補助金等	18,500
県補助金	18,500
④ 雑収益	129
雑収入	129
経常収益計	27,055
(2) 経常費用	
① 事業費	26,574
銭屋五兵衛記念館管理運営事業費	19,706
大野湊緑地公園管理事業費	6,863
減価償却費	5
② 管理費	735
一般管理費	547
減価償却費	188
経常費用計	27,309
当期経常増減額	△ 254
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0



当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>254</b>
一般正味財産期首残高		1,324
一般正味財産期末残高		1,070
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		16,300
指定正味財産期末残高		16,300
Ⅲ 正味財産期末残高		17,370



報告第17号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県体育協会の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人石川県体育協会決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
スポーツ振興事業	国体開催競技団体の選手強化支援、国民体育大会への選手派遣等	競技団体 41団体 国民体育大会等選手派遣 1,321名	377,219 <small>千円</small>
医王山スポーツセンター管理事業	医王山スポーツセンターの管理運営	管理面積 203,789m <sup>2</sup> 利用者数 42,515人	79,198
施設管理受託事業	いしかわ総合スポーツセンターの管理運営	管理面積 52,450m <sup>2</sup> 利用者数 545,297人	269,955
	県立武道館の管理運営	管理面積 18,458m <sup>2</sup> 利用者数 85,831人	55,370
	兼六園弓道場の管理運営	管理面積 909m <sup>2</sup> 利用者数 12,471人	
	卯辰山相撲場の管理運営	管理面積 11,838m <sup>2</sup> 利用者数 620人	

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	79,440,647
① 現金	2,793,535
② 預金	76,647,112
(2) 売掛金	2,209,461
(3) 未収金	31,711,690
(4) 立替金	156,736
(5) 商品	167,815

(6) 貯蔵品		253,424
	流動資産合計	113,939,773
2 固定資産		
(1) 基本財産		470,100,000
① 投資有価証券		470,100,000
(2) 特定資産		28,660,105
① 退職給付引当金資産		5,363,530
預金		5,363,530
② 西川・米沢スポーツ賞積立金		23,296,575
預金		8,386,299
投資有価証券		14,910,276
(3) その他固定資産		258,112,803
① 建物		224,682,084
② 構築物		1,369,417
③ 車両運搬具		1
④ 什器備品		5,282,395
⑤ リース資産		4,940,354
⑥ ソフトウェア		180,000
⑦ 出資金		5,000
⑧ 長期前払費用		1,360,323
⑨ 大会開催費等積立金		20,293,229
	固定資産合計	756,872,908
<b>資 産 合 計</b>		<b>870,812,681</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 買掛金		23,894
(2) 未払金		72,494,776
(3) 未払消費税等		2,397,800
(4) 前受金		2,925,330
(5) 預り金		144,049
(6) 未払法人税等		1,953,000
(7) リース債務		1,765,272
(8) 賞与引当金		4,344,696
	流動負債合計	86,048,817
2 固定負債		
(1) 長期リース債務		3,260,412
(2) 退職給付引当金		5,363,530
	固定負債合計	8,623,942
	負債合計	94,672,759
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		485,010,276
	(うち基本財産への充当額)	(470,100,000)
	(うち特定資産への充当額)	(14,910,276)
2 一般正味財産		291,129,646
	(うち特定資産への充当額)	(8,386,299)
	正味財産合計	776,139,922
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>870,812,681</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

報告第十七号 法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県体育協会)

科	目	金	額
I	一般正味財産増減の部		円
1	経常増減の部		
(1)	経常収益		
①	基本財産運用益	4,240,283	
	受取利息	4,240,283	
②	特定資産運用益	130,123	
	受取利息	130,123	
③	受取会費	16,860,000	
④	事業収益	389,416,576	
	使用料収入	177,565,827	
	商品売上等収入	5,082,222	
	参加料等収入	10,756,932	
	受託事業収入	196,011,595	
	県受託事業収入	195,141,000	
	その他受託事業収入	870,595	
⑤	受取補助金等	358,940,912	
	県補助金	321,751,912	
	金沢市補助金	35,412,000	
	その他補助金	1,777,000	
⑥	受取負担金	20,081,100	
⑦	受取寄附金	2,200,000	
	寄附金	2,200,000	
⑧	雑収益	5,134,313	
	受取利息	1,347	
	受取配当金	50	
	雑収入	5,132,916	
	経常収益計	797,003,307	
(2)	経常費用		
①	事業費	781,742,137	
	スポーツ振興事業費	377,219,181	
	医王山スポーツセンター管理事業費	79,197,532	
	施設管理受託事業費	325,325,424	
②	管理費	33,207,466	
	一般管理費	9,853,029	
	減価償却費	23,354,437	
	経常費用計	814,949,603	
	当期経常増減額	△	17,946,296
2	経常外増減の部		
(1)	経常外収益		0
(2)	経常外費用		0
	当期経常外増減額		0
	当期一般正味財産増減額	△	17,946,296

一般正味財産期首残高		309,075,942
一般正味財産期末残高		291,129,646
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
特定資産評価益	△	203,652
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>203,652</b>
指定正味財産期首残高		485,213,928
指定正味財産期末残高		485,010,276
Ⅲ 正味財産期末残高		776,139,922

監 査 意 見

公益財団法人石川県体育協会定款第27条の規定により、公益財団法人石川県体育協会の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5月10日

公益財団法人 石川県体育協会

監 事 荒 井 昌 宏  
監 事 箸 本 知 佳

2 令和元年度公益財団法人石川県体育協会事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
スポーツ振興事業	競技団体の選手強化支援、国民体育大会への選手派遣等	競技団体 41団体	372,824 <sup>千円</sup>
医王山スポーツセンター管理事業	医王山スポーツセンターの管理運営	管理面積 203,789m <sup>2</sup>	93,615
施設管理受託事業	いしかわ総合スポーツセンターの管理運営	管理面積 52,450m <sup>2</sup>	259,355
	県立武道館の管理運営	管理面積 18,458m <sup>2</sup>	54,523
	兼六園弓道場の管理運営	管理面積 909m <sup>2</sup>	
	卯辰山相撲場の管理運営	管理面積 11,838m <sup>2</sup>	

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	4,408
受取利息	4,408
② 特定資産運用益	131
受取利息	131
③ 受取会費	17,150
④ 事業収益	375,055
使用料収入	163,194
商品売上等収入	5,250
参加料等収入	10,722
受託事業収入	195,889
県受託事業収入	195,889
⑤ 受取補助金等	355,778
県補助金	317,059
金沢市補助金	35,179
その他補助金	3,540
⑥ 受取負担金	19,460
⑦ 受取寄附金	1,200
寄附金	1,200

⑧ 雑収益		9,075
受取利息		12
雑収入		9,063
	経常収益計	782,257
(2) 経常費用		
① 事業費		780,317
スポーツ振興事業費		372,824
医王山スポーツセンター管理事業費		93,615
施設管理受託事業費		313,878
② 管理費		31,703
一般管理費		9,281
減価償却費		22,422
	経常費用計	812,020
当期経常増減額	△	29,763
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>29,763</b>
一般正味財産期首残高		214,260
一般正味財産期末残高		184,497
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		487,400
指定正味財産期末残高		487,400
Ⅲ 正味財産期末残高		671,897



報告第18号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人いしかわ女性基金の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人いしかわ女性基金決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
調査研究事業	女性に関する調査研究の委託	24 <sup>千円</sup>
情報収集・提供事業	女性に関する各種情報（人材、団体・グループの活動状況、施設等）の収集・提供	1,059
研修・講座事業	女性のエンパワーメントの促進とチャレンジを支援するための研修・講座等の開催	4,318
交流促進事業	女性相互の交流及び各種女性団体等のネットワーク化の推進	1,595
活動支援事業	女性の社会参画を推進する団体等の活動支援	729
広報・啓発事業	広報・啓発資料の作成	114

貸 借 対 照 表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	9,001,338
① 預金	9,001,338
(2) 未収金	132,000
(3) 立替金	867
流動資産合計	9,134,205
2 固定資産	
(1) 基本財産	259,000,000
① 県長期貸付金	259,000,000
(2) 特定資産	4,000,000

① 特定事業積立金		4,000,000
定期預金		4,000,000
(3) その他固定資産		4
① 什器備品		4
	固定資産合計	263,000,004
<b>資 産 合 計</b>		<b>272,134,209</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		902,150
	流動負債合計	902,150
2 固定負債		
		0
	負債合計	902,150
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		
	(うち基本財産への充当額)	259,000,000 (259,000,000)
2 一般正味財産		
	(うち特定資産への充当額)	12,232,059 (4,000,000)
	正味財産合計	271,232,059
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>272,134,209</b>

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
円	
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2,072,000
受取利息	2,072,000
② 特定資産運用益	433
受取利息	433
③ 事業収益	202,000
受講料収入	202,000
④ 受取補助金等	6,132,000
県補助金	6,132,000
⑤ 雑収益	364
受取利息	358
雑収益	6
	経常収益計
	8,406,797
(2) 経常費用	
① 事業費	7,839,658
調査研究事業費	23,587
情報収集・提供事業費	1,059,160
研修・講座事業費	4,318,285

交流促進事業費		1,595,343
活動支援事業費		728,940
広報・啓発事業費		114,343
② 管理費		4,495,605
一般管理費		4,495,605
経常費用計		12,335,263
当期経常増減額	△	3,928,466
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>3,928,466</b>
一般正味財産期首残高		16,160,525
一般正味財産期末残高		12,232,059
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		259,000,000
指定正味財産期末残高		259,000,000
III 正味財産期末残高		271,232,059

### 監 査 意 見

公益財団法人いしかわ女性基金定款第28条の規定により、公益財団法人いしかわ女性基金の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月13日

公益財団法人 いしかわ女性基金

監 事 伊 藤 芳 枝  
監 事 木 下 幸 恵

2 令和元年度公益財団法人いしかわ女性基金事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
調査研究事業	女性に関する調査研究の委託	300 <sup>千円</sup>
情報収集・提供事業	女性に関する各種情報(人材、団体・グループの活動状況、施設等)の収集・提供	1,366
研修・講座事業	女性のエンパワーメントの促進とチャレンジを支援するための研修・講座等の開催	4,431
交流促進事業	女性相互の交流及び各種女性団体等のネットワーク化の推進	1,829
活動支援事業	女性の社会参画を推進する団体等の活動支援	886
広報・啓発事業	広報・啓発資料の作成	120

収 支 予 算 書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2,072
受取利息	2,072
② 事業収益	240
受講料収入	240
③ 受取補助金等	6,132
県補助金	6,132
経常収益計	8,444
(2) 経常費用	
① 事業費	8,932
調査研究事業費	300
情報収集・提供事業費	1,366
研修・講座事業費	4,431
交流促進事業費	1,829
活動支援事業費	886
広報・啓発事業費	120
② 管理費	5,387
一般管理費	5,387
経常費用計	14,319
当期経常増減額	△ 5,875

2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>5,875</b>
一般正味財産期首残高		16,161
一般正味財産期末残高		10,286
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		259,000
指定正味財産期末残高		259,000
Ⅲ 正味財産期末残高		269,286



報告第19号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県臓器移植推進財団の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人石川県臓器移植推進財団決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
臓器移植推進事業	普及啓発及び臓器提供者確保の推進 業務に従事する者の育成及び支援 医療機関等の相互協力体制整備の協力及び移植に関する調査研究 移植希望者に対する支援	6,934 <sup>千円</sup>

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	4,418,125
① 預金	4,418,125
(2) 未収金	545,688
流動資産合計	4,963,813
2 固定資産	
(1) 基本財産	101,402,543
① 定期預金	22,202,543
② 投資有価証券	79,200,000
(2) 特定資産	28,546
① 車両運搬具	28,546
固定資産合計	101,431,089
資 産 合 計	106,394,902

II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		9,375
(2) 預り金		130,645
	流動負債合計	140,020
2 固定負債		
(1) 退職給付引当金		1,200,375
	固定負債合計	1,200,375
	負債合計	1,340,395
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		101,425,793
	(うち基本財産への充当額)	(101,402,543)
	(うち特定資産への充当額)	(23,250)
2 一般正味財産		3,628,714
	正味財産合計	105,054,507
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>106,394,902</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金額
I 一般正味財産増減の部		円
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 基本財産運用益		200,927
受取利息		200,927
② 受取補助金等		6,867,477
県補助金		5,190,000
その他補助金		1,527,177
指定正味財産からの振替額		150,300
③ 受取賛助金・寄附金		2,335,000
賛助金		1,410,000
寄附金		925,000
④ 雑収益		223
受取利息		223
	経常収益計	9,403,627
(2) 経常費用		
① 事業費		7,118,646
臓器移植推進事業費		6,934,111
減価償却費		184,535
② 管理費		2,509,951
一般管理費		2,509,951
	経常費用計	9,628,597
	当期経常増減額	△ 224,970
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0



(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>224,970</b>
一般正味財産期首残高		3,853,684
一般正味財産期末残高		3,628,714
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△	150,300
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>150,300</b>
指定正味財産期首残高		101,576,093
指定正味財産期末残高		101,425,793
Ⅲ 正味財産期末残高		105,054,507

監 査 意 見

公益財団法人石川県臓器移植推進財団定款第25条の規定により、公益財団法人石川県臓器移植推進財団の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5月23日

公益財団法人 石川県臓器移植推進財団  
 監 事 吉 道 義 明  
 監 事 中 山 良 一

2 令和元年度公益財団法人石川県臓器移植推進財団事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
臓器移植推進事業	普及啓発及び臓器提供者確保の推進 業務に従事する者の育成及び支援 医療機関等の相互協力体制整備の協力及び移植に関する調査研究 移植希望者に対する支援	6,815 <sup>千円</sup>

収 支 予 算 書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	千円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	485
受取利息	485
② 受取補助金等	6,514
県補助金	5,190
その他補助金	1,300
指定正味財産からの振替額	24
③ 受取賛助金・寄附金	2,530
賛助金	1,400
寄附金	1,130
④ 雑収益	1
受取利息	1
経常収益計	9,530
(2) 経常費用	
① 事業費	6,844
臓器移植推進事業費	6,815
減価償却費	29
② 管理費	2,686
一般管理費	2,686
経常費用計	9,530
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	3,629

一般正味財産期末残高		3,629
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△	24
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>24</b>
指定正味財産期首残高		101,426
指定正味財産期末残高		101,402
Ⅲ 正味財産期末残高		105,031



報告第20号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県生活衛生営業指導センターの経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人石川県生活衛生営業指導センター決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
生活衛生営業経営指導員等配置事業	組合等に対して苦情相談、経営相談、指導等を行うための経営指導員等の配置	14,588 <small>千円</small>
相談指導事業	組合員等からの融資、経理、衛生水準の維持向上に関する相談や巡回相談指導、各種セミナー、研修会の開催等	2,478
生活衛生営業情報化整備事業	経営情報の収集やホームページによる情報提供	430
健康・福祉対策推進事業	受動喫煙対策の講習会の開催、普及啓発及び高齢者等の健康づくり講習会の開催	230
後継者育成支援事業	中高生及び大学生を対象にした、生活衛生関係営業施設への就職促進のためのインターンシップ等の実施	490
調査・研修等事業	生活衛生関係営業景況調査、クリーニング師研修会・業務従事者講習会及びSマーク（安全安心なお店）登録事業の実施	590
生活衛生営業振興補助事業	各生活衛生同業組合が行う振興事業に対する助成	1,400

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	4,010,920
① 預金	4,010,920
(2) 未収金	1,038,000

(3) 仮払金		191,304
	流動資産合計	5,240,224
2 固定資産		
(1) 基本財産		5,560,000
① 定期預金		5,560,000
(2) 特定資産		2,996,863
① 退職給付引当資産		2,996,863
預金		2,996,863
(3) その他固定資産		178,190
① 電話加入権		178,190
	固定資産合計	8,735,053
<b>資 産 合 計</b>		<b>13,975,277</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		1,515,961
(2) 預り金		173,822
(3) 仮受金		37,774
	流動負債合計	1,727,557
2 固定負債		
(1) 退職給付引当金		2,996,863
	固定負債合計	2,996,863
	負債合計	4,724,420
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		5,560,000
(うち基本財産への充当額)		(5,560,000)
2 一般正味財産		3,690,857
	正味財産合計	9,250,857
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>13,975,277</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1,691
受取利息	1,691
② 事業収益	1,112,940
受託事業収入	1,112,940
その他受託事業収入	1,112,940
③ 受取補助金等	19,288,000
県補助金	19,288,000
④ 受取賛助金	100,000
賛助金	100,000

⑤ 雑収益	107,616
受取利息	66
雑収入	107,550
経常収益計	20,610,247
(2) 経常費用	
① 事業費	20,205,821
生活衛生営業経営指導員等配置事業費	14,588,186
相談指導事業費	2,477,832
生活衛生営業情報化整備事業費	430,000
健康・福祉対策推進事業費	230,000
後継者育成支援事業費	490,000
調査・研修等事業費	589,803
生活衛生営業振興補助事業費	1,400,000
② 管理費	375,668
一般管理費	375,668
経常費用計	20,581,489
当期経常増減額	28,758
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>28,758</b>
一般正味財産期首残高	3,662,099
一般正味財産期末残高	3,690,857
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	5,560,000
指定正味財産期末残高	5,560,000
III 正味財産期末残高	9,250,857

### 監 査 意 見

公益財団法人石川県生活衛生営業指導センター定款第28条の規定により、公益財団法人石川県生活衛生営業指導センターの平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

平成31年4月22日

公益財団法人 石川県生活衛生営業指導センター

監 事 西 川 正 次

監 事 村 井 弘

2 令和元年度公益財団法人石川県生活衛生営業指導センター事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
生活衛生営業経営指導員等配置事業	組合等に対して苦情相談、経営相談、指導等を行うための経営指導員等の配置	19,465 <sup>千円</sup>
相談指導事業	組合員等からの融資、経理、衛生水準の維持向上に関する相談や巡回相談指導、各種セミナー、研修会の開催等	2,480
生活衛生営業情報化整備事業	経営情報の収集やホームページによる情報提供	430
健康・福祉対策推進事業	受動喫煙対策の講習会の開催、普及啓発及び高齢者等の健康づくり講習会の開催	230
後継者育成支援事業	中高生及び大学生を対象にした、生活衛生関係営業施設への就職促進のためのインターンシップ等の実施	490
調査・研修等事業	生活衛生関係営業景況調査、クリーニング師研修会・業務従事者講習会及びSマーク（安全安心なお店）登録事業の実施	760
生活衛生営業振興補助事業	各生活衛生同業組合が行う振興事業に対する助成	1,400

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2
受取利息	2
② 事業収益	1,230
受託事業収入	1,230
その他受託事業収入	1,230
③ 受取補助金等	24,248
県補助金	24,248
④ 受取賛助金	100
賛助金	100
⑤ 雑収益	101
受取利息	1
雑収入	100
経常収益計	25,681
(2) 経常費用	



① 事業費		25,255
生活衛生営業経営指導員等配置事業費		19,465
相談指導事業費		2,480
生活衛生営業情報化整備事業費		430
健康・福祉対策推進事業費		230
後継者育成支援事業費		490
調査・研修等事業費		760
生活衛生営業振興補助事業費		1,400
② 管理費		447
一般管理費		447
	経常費用計	25,702
当期経常増減額	△	21
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>21</b>
一般正味財産期首残高		3,423
一般正味財産期末残高		3,402
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		5,560
指定正味財産期末残高		5,560
III 正味財産期末残高		8,962



報告第21号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
一 般 会 計	情報提供・普及啓発事業 子育て支援に関する各種情報の収集、提供及び調査研究	4,100 <small>千円</small>
	子育て支援人材養成事業 子育て支援人材の確保、養成及び活用	1,200
	子育て支援人材活用事業 育児サポーターの派遣等	3,036
	多世代交流拠点運営事業 多世代交流拠点しあわせのいえの運営	14,130
い し か わ 子 ど も 会 計	受託事業 いしかわ子ども交流センターの管理運営 管理面積 本館 3,739㎡、小松館 2,157㎡、 七尾館 1,593㎡	100,628
	プラネタリウム活用推進事業の実施	13,543
い し か わ 子 ど も 会 計	いしかわ結婚支援推進事業 市町や結婚支援に取り組む企業への支援、独身男女を対象とした出会いの機会の提供、結婚に関する相談体制の整備、新婚夫婦等の経済的負担を軽減するパスポートの発行等	37,432
	若い世代の子育て不安解消事業 育児体験等を通じた子育て不安解消事業の実施、子育て支援に係る取組みを学習する機会の提供等	5,784
	地域の多様な子育て支援団体の活動支援事業 地域の多様な子育て支援団体の活動支援、企業等による子育てを応援するイベントの開催等	6,306

報告第二十一号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団）

貸 借 対 照 表  
(一 般 会 計)

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	6,371,125
① 現金	333,730
② 預金	6,037,395
(2) 未収金	1,250,000
流動資産合計	7,621,125
2 固定資産	
(1) 基本財産	32,000,000
① 定期預金	32,000,000
(2) 特定資産	65,840,000
① 土地	25,100,000
② 建物	37,740,000
③ 特定資産定期預金	3,000,000
(3) その他固定資産	814,778
① 車両運搬具	1
② 什器備品	814,777
固定資産合計	98,654,778
<b>資 産 合 計</b>	<b>106,275,903</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	4,076,867
(2) 預り金	340,213
流動負債合計	4,417,080
2 固定負債	0
負債合計	4,417,080
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	35,000,000
(うち基本財産への充当額)	(32,000,000)
2 一般正味財産	66,858,823
(うち特定資産への充当額)	(62,840,000)
正味財産合計	101,858,823
<b>負 債 及 び 正 味 財 産 合 計</b>	<b>106,275,903</b>

正味財産増減計算書  
(一般会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	6,400
受取利息	6,400
② 受取補助金等	39,990,000
県補助金	39,990,000
③ 雑収益	3,150,070
雑収入	3,150,070
経常収益計	43,146,470
(2) 経常費用	
① 事業費	22,465,948
情報提供・普及啓発事業費	4,100,000
子育て支援人材養成事業費	1,200,000
子育て支援人材活用事業費	3,035,680
多世代交流拠点運営事業費	14,130,268
② 管理費	21,411,294
一般管理費	20,165,000
減価償却費	1,246,294
経常費用計	43,877,242
当期経常増減額	△ 730,772
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 730,772</b>
一般正味財産期首残高	67,589,595
一般正味財産期末残高	66,858,823
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>1,000,000</b>
指定正味財産期首残高	34,000,000
指定正味財産期末残高	35,000,000
III 正味財産期末残高	101,858,823

報告第二十一号 法人の経営状況の報告について(公益財団法人 いしかわ結婚・子育て支援財団)

## 貸借対照表

(いしかわ子ども交流センター会計) 平成31年3月31日現在

科	目	金 額
		円
I	資産の部	
1	流動資産	
	(1) 現金預金	12,285,502
	① 現金	493,800
	② 預金	11,791,702
	(2) 未収金	4,235,985
	流動資産合計	16,521,487
2	固定資産	0
<b>資 産 合 計</b>		<b>16,521,487</b>
II	負債の部	
1	流動負債	
	(1) 未払金	11,909,234
	(2) 預り金	458,852
	流動負債合計	12,368,086
2	固定負債	0
	負債合計	12,368,086
III	正味財産の部	
1	指定正味財産	0
2	一般正味財産	4,153,401
	正味財産合計	4,153,401
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>16,521,487</b>

## 正味財産増減計算書

(いしかわ子ども交流センター会計) 自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金 額
		円
I	一般正味財産増減の部	
1	経常増減の部	
	(1) 経常収益	
	① 事業収益	114,261,060
	受託事業収入	109,126,000
	県受託事業収入	109,126,000
	事業収入	5,135,060
	② 雑収益	1,289,781
	雑収入	1,289,781
	経常収益計	115,550,841
	(2) 経常費用	



Ⅲ 正味財産の部	
1 指定正味財産	0
2 一般正味財産	15,387,026
正味財産合計	15,387,026
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>2,024,217,546</b>

正味財産増減計算書  
 （いしかわ子ども・子育て応援資金会計） 自 平成30年4月1日  
 平成31年3月31日

科	目	金	額
			円
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益		16,000,000	
受取利息		16,000,000	
② 事業収益		31,733,000	
受託事業収入		31,700,000	
県受託事業収入		31,700,000	
受講料収入		33,000	
③ 雑収益		100	
雑収入		100	
	経常収益計		47,733,100
(2) 経常費用			
① 事業費		49,523,204	
いしかわ結婚支援推進事業費		37,432,377	
若い世代の子育て不安解消事業費		5,784,357	
地域の多様な子育て支援団体の活動支援事業費		6,306,470	
② 管理費		2,056,946	
一般管理費		39,280	
支払利息		1,994,520	
減価償却費		23,146	
	経常費用計		51,580,150
	当期経常増減額	△	3,847,050
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
(2) 経常外費用			0
	当期経常外増減額		0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>3,847,050</b>
	一般正味財産期首残高		19,234,076
	一般正味財産期末残高		15,387,026
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
	<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
	指定正味財産期首残高		0
	指定正味財産期末残高		0
Ⅲ 正味財産期末残高			15,387,026



監 査 意 見

公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団定款第30条の規定により、公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5月28日

公益財団法人 いしかわ結婚・子育て支援財団

監 事 池 田 誠

監 事 所 司 久 雄

2 令和元年度公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
一般会計	情報提供・普及啓発事業	子育て支援に関する各種情報の収集、提供及び調査研究 4,100 <sup>千円</sup>
	子育て支援人材養成事業	子育て支援人材の確保、養成及び活用 1,200
	子育て支援人材活用事業	育児サポーターの派遣等 3,310
	多世代交流拠点運営事業	多世代交流拠点しあわせのいえの運営 14,100
交流センター子ども会計	受託事業	いしかわ子ども交流センターの管理運営 管理面積 本館 3,739m <sup>2</sup> 、小松館 2,157m <sup>2</sup> 、七尾館 1,593m <sup>2</sup> 107,530
		プラネタリウム活用推進事業の実施 14,943
子育て応援資金会計	いしかわ結婚支援推進事業	市町や結婚支援に取り組む企業への支援、独身男女を対象とした出会いの機会の提供、結婚に関する相談体制の整備、新婚夫婦等の経済的負担を軽減するパスポートの発行等 34,000
	若い世代の子育て不安解消事業	育児体験等を通じた子育て不安解消事業の実施、子育て支援に係る取り組みを学習する機会の提供等 7,400
	地域の多様な子育て支援団体の活動支援事業	地域の多様な子育て支援団体の活動支援、企業等による子育てを応援するイベントの開催等 6,700

収支予算書

(一般会計)

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	<sup>千円</sup>
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	3
受取利息	3
② 受取補助金等	38,291
県補助金	38,291
③ 受取寄附金	1,000
寄附金	1,000
④ 雑収益	3,000
雑収入	3,000
経常収益計	42,294
(2) 経常費用	
① 事業費	22,710

情報提供・普及啓発事業費		4,100
子育て支援人材養成事業費		1,200
子育て支援人材活用事業費		3,310
多世代交流拠点運営事業費		14,100
② 管理費		20,830
一般管理費		19,584
減価償却費		1,246
	経常費用計	43,540
当期経常増減額	△	1,246
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>1,246</b>
一般正味財産期首残高		3,176
一般正味財産期末残高		1,930
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		35,000
指定正味財産期末残高		35,000
III 正味財産期末残高		36,930

収 支 予 算 書

（いしかわ子ども交流センター会計）

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	121,213
受託事業収入	116,541
県受託事業収入	116,541
事業収入	4,672
② 雑収益	1,260
雑収入	1,260
	経常収益計
	122,473
(2) 経常費用	
① 事業費	122,473
受託事業費	122,473
	経常費用計
	122,473
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	2,774

一般正味財産期末残高	2,774
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
Ⅲ 正味財産期末残高	2,774

収 支 予 算 書  
 （いしかわ子ども・子育て応援資金会計） 自 平成31年4月1日  
 至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
Ⅰ 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 特定資産運用益	16,000
受取利息	16,000
② 事業収益	29,500
受託事業収入	29,500
県受託事業収入	29,500
③ 繰越金収入	4,600
前期繰越金	4,600
経常収益計	50,100
(2) 経常費用	
① 事業費	48,100
いしかわ結婚支援推進事業費	34,000
若い世代の子育て不安解消事業費	7,400
地域の多様な子育て支援団体の活動支援事業費	6,700
② 管理費	2,000
支払利息	2,000
経常費用計	50,100
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	15,124
一般正味財産期末残高	15,124
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
Ⅲ 正味財産期末残高	15,124

報告第22号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県産業創出支援機構の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人石川県産業創出支援機構決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
一	新産業の創出支援事業	ベンチャー企業の創出・育成の総合的支援	50,857 <sup>千円</sup>
		スタートアップ資金の助成 7件	
		産学官の交流連携促進及び共同研究推進	国・県等の大型共同研究プロジェクトの実施等
般	新市場の開拓推進事業	知的財産の保護・活用支援	知的財産の保護・活用に関する指導・相談 480件
		取引開拓の推進	取引情報の収集提供 あっせん成立件数 32件 あっせん成立金額 220,174千円 商談会等の開催 19回
		販路開拓の支援	商談会等の開催等 6件
会	経営基盤の強化促進事業	情報ライブラリーの運営	352,746
		利用件数 1,205件 情報誌の発行 6,500部/隔月 産業創出デジタルネットワークの運営	
	経営支援センターを拠点とする窓口相談、専門家派遣等のコンサルティング	窓口相談・訪問 11,990件 民間専門家派遣 1,177件	
	再生支援室を拠点とする中小企業の再生支援	再生相談件数 62件 再生計画策定完了 33件	
	地域商業活性化の推進	商店街振興組合等が行う集客イベントやビジネスプランの事業化に対する助成 18件	
計	産業人材の確保・育成支援	相談指導件数 128件	

一 般 会 計		産業大学講座の開催	経営支援セミナー等の開催 236回	
	産業振興施設の管理 運営事業	いしかわクリエイト ラボ、石川ハイテク 交流センターの管 理・運営	クリエイトラボの運営 入居企業 38社 ハイテク交流センターの運 営 利用延人数 22,099人	230,265
		サイエンスパーク内 の交流連携と活性化 促進	情報通信ネットワーク基盤 の整備、管理、運営 交流会・講演会等の開催 50回	
		いしかわフロンティ アラボの整備・運営	フロンティアラボの運営 入居企業 11社	
		地場産業振興セン ターの管理・運営	管理面積 本館 5,527m <sup>2</sup> 新館 7,996m <sup>2</sup> 接続棟 914m <sup>2</sup> 施設提供 会議室、研修室、大ホール、 コンベンションホール	
次 世 代 産 業 創 造 推 進 基 金 会 計	新産業の創出支援事 業	新製品・新商品の事 業化の可能性調査へ の支援	事業化のための可能性調査 への助成 2件	181,140
		新技術・新製品の研 究開発等への支援	新技術・新製品の研究開発 等への助成 10件	
		次世代産業の創造へ の支援	炭素繊維分野の研究開発へ の助成 3件 エネルギー・低炭素化分野 の研究開発への助成 1件 航空機分野の研究開発への 助成 1件	
		研究開発成果の事業 化への支援	研究開発成果の評価・実証 試験等への助成 8件	
		農林水産物の新製品 開発等への支援	機能性成分等の評価・実証 試験等への助成 1件	
		産学官の交流連携の 促進	企業と東大先端研との共同 研究への助成 4件	
		省力化に向けた新技 術・新製品の研究開 発等への支援	省力化に向けた新技術・新 製品の研究開発等への助成 4件	
産 推 業 進 化 基 金 源 活 用 計	経営基盤の強化促進 事業	技術の未来への継 承・省力化設備導入 への支援	加工技術の内製化・省力化 設備の導入等への助成 28件	128,109
	新産業の創出支援事 業	新商品開発・新ビジ ネス創出等への支援	新商品開発等への助成 164件	228,069
	農林水産業と商工業 の連携による新商品 開発等への支援	農商工連携事業への助成 4件		
	医療・保健分野と商 工業の連携による新 商品開発等への支援	医商工連携事業への助成 5件		

産業化資源活用推進基金会計		新商品等開発・販路開拓への支援	新商品・新サービスの開発・販路開拓への助成 48件	
		ものづくり企業による新製品開発・販路開拓への支援	新製品開発から販路開拓までの一貫した取組への助成 6件	
		企業間・異業種連携による新商品開発等への支援	企業間・異業種連携事業への助成 1件	
	新市場の開拓推進事業	販路開拓の支援	見本市への出展支援 1回 地元食材にこだわった商品展示会・商談会の開催 2回  新製品等の販路開拓 あっせん成立件数 305件 あっせん成立金額 151,187千円 石川のこだわりショップかがやき屋本店の運営 取引企業 184社	45,602
設備貸付事業会計	経営基盤の強化促進事業	中小企業等への設備の貸与	貸与件数 24件 貸与金額 369,285千円	54,822

貸借対照表  
(一般会計)

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	198,000,166
① 現金	174,621
② 預金	197,825,545
(2) 未収金	258,899,983
(3) 立替金	236,348,085
(4) 前払金	1,081,032
流動資産合計	694,329,266
2 固定資産	
(1) 基本財産	177,220,000
① 定期預金	42,220,000
② 県長期貸付金	135,000,000
(2) 特定資産	4,234,184,710
① 創造的企業指導資金	1,550,000,000
県長期貸付金	1,550,000,000
② 地域商業活性化推進基金	2,000,000,000
県長期貸付金	2,000,000,000
③ 融資制度損失補償引当資産	4,319,000
預金	4,319,000
④ 退職給付引当資産	209,471,181
預金	209,471,181

⑤ 賃貸施設保証金積立資産 預金	19,459,857 19,459,857
⑥ 建物	449,060,919
⑦ 構築物	1,873,753
(3) その他固定資産	2,984,005,760
① 建物	2,632,342,528
② 附帯設備	272,938,515
③ 構築物	72,849,070
④ 什器備品	2,647,675
⑤ 車両運搬具	3,177,972
⑥ 出資金	50,000
固定資産合計	7,395,410,470
<b>資 産 合 計</b>	<b>8,089,739,736</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 短期借入金	3,800,000,000
① 金融機関借入金	3,800,000,000
(2) 未払金	175,317,908
(3) 前受金	9,228,866
(4) 預り金	7,552,583
流動負債合計	3,992,099,357
2 固定負債	
(1) 長期借入金	880,403,250
① 金融機関借入金	880,403,250
(2) 退職給付引当金	209,471,181
(3) 融資制度損失補償引当金	4,319,000
(4) 賃貸施設保証金	19,459,857
固定負債合計	1,113,653,288
負債合計	5,105,752,645
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	628,154,672
(うち基本財産への充当額)	(177,220,000)
(うち特定資産への充当額)	(450,934,672)
2 一般正味財産	2,355,832,419
正味財産合計	2,983,987,091
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>8,089,739,736</b>

正味財産増減計算書

(一般会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1,088,420
受取利息	1,088,420



② 特定資産運用益		28,416,438	
受取利息		28,416,438	
③ 事業収益		626,574,752	
使用料収入		133,174,949	
受託事業収入		338,072,264	
県受託事業収入		35,020,482	
その他受託事業収入		303,051,782	
賃貸料収入		154,667,592	
展示事業収入		659,147	
配当金収入		800	
④ 受取補助金等		525,350,446	
国補助金		16,976,664	
県補助金		478,946,697	
市町補助金		4,710,000	
指定正味財産からの振替額		24,717,085	
⑤ 受取負担金		55,448,440	
⑥ 雑収益		9,807,440	
受取利息		4,852	
雑収入		9,802,588	
⑦ 他会計繰入金		29,264,000	
	経常収益計	1,275,949,936	
(2) 経常費用			
① 事業費		708,747,816	
新産業の創出支援事業費		50,857,472	
新市場の開拓推進事業費		74,879,589	
経営基盤の強化促進事業費		352,746,009	
産業振興施設の管理運営事業費		230,264,746	
② 管理費		560,778,888	
一般管理費		383,697,343	
支払利息		7,729,796	
減価償却費		169,351,749	
	経常費用計	1,269,526,704	
当期経常増減額		6,423,232	
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 引当金戻入		240,000	
	経常外収益計	240,000	
(2) 経常外費用		0	
当期経常外増減額		240,000	
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>6,663,232</b>	
一般正味財産期首残高		2,349,169,187	
一般正味財産期末残高		2,355,832,419	
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額		24,717,085	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	△	<b>24,717,085</b>	
指定正味財産期首残高		652,871,757	
指定正味財産期末残高		628,154,672	
III 正味財産期末残高		2,983,987,091	

## 貸借対照表

(次世代産業創造推進基金会計)

平成31年3月31日現在

科	目	金額
円		
I	資産の部	
1	流動資産	
	(1) 現金預金	107,192,164
	① 預金	107,192,164
	(2) 未収金	178,017,875
	(3) 前払金	404,110
	流動資産合計	285,614,149
2	固定資産	
	(1) 特定資産	30,000,000,000
	① 次世代産業創造推進基金 県長期貸付金	30,000,000,000 30,000,000,000
	固定資産合計	30,000,000,000
<b>資 産 合 計</b>		<b>30,285,614,149</b>
II	負債の部	
1	流動負債	
	(1) 短期借入金	10,000,000,000
	① 金融機関借入金	10,000,000,000
	(2) 未払金	145,516,661
	(3) 預り金	59,254
	流動負債合計	10,145,575,915
2	固定負債	
	(1) 長期借入金	20,000,000,000
	① 金融機関借入金	20,000,000,000
	固定負債合計	20,000,000,000
	負債合計	30,145,575,915
III	正味財産の部	
1	指定正味財産	0
2	一般正味財産	140,038,234
	正味財産合計	140,038,234
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>30,285,614,149</b>

## 正味財産増減計算書

(次世代産業創造推進基金会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金額
円		
I	一般正味財産増減の部	
1	経常増減の部	
	(1) 経常収益	
	① 特定資産運用益	240,000,000

受取利息	240,000,000
② 受取補助金等	94,204,124
国補助金	702,000
県補助金	93,502,124
③ 受取受託金	7,064,832
国受託金	7,064,832
④ 受取負担金	248,000
⑤ 雑収益	1,862
受取利息	1,862
経常収益計	341,518,818
(2) 経常費用	
① 事業費	309,248,128
新産業の創出支援事業費	181,139,604
新技術・新製品事業化可能性調査事業費	2,766,000
新技術・新製品研究開発支援事業費	44,137,000
次世代産業創造支援事業費	18,443,000
事業化促進支援事業費	85,204,000
農林水産物機能性等評価・実証支援事業費	2,500,000
航空機産業連携促進事業費	6,447,480
東大連携促進事業費	13,344,000
省力化に向けた研究開発支援事業費	5,402,000
炭素繊維複合材料連携促進事業費	2,896,124
経営基盤の強化促進事業費	128,108,524
未来継承・省力化設備導入支援事業費	128,108,524
② 管理費	47,926,339
一般管理費	7,926,353
支払利息	39,999,986
経常費用計	357,174,467
当期経常増減額	△ 15,655,649
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 15,655,649</b>
一般正味財産期首残高	155,693,883
一般正味財産期末残高	140,038,234
II 指定正味財産増減の部	
一般正味財産への振替額	0
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	140,038,234

## 貸借対照表

(産業化資源活用推進基金会計)

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	252,080,013
① 預金	252,080,013
(2) 未収金	109,246,025
(3) 前払金	198,014
流動資産合計	361,524,052
2 固定資産	
(1) 特定資産	40,000,000,000
① 中小企業チャレンジ支援基金	40,000,000,000
県長期貸付金	40,000,000,000
固定資産合計	40,000,000,000
<b>資 産 合 計</b>	<b>40,361,524,052</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 短期借入金	11,900,000,000
① 県借入金	5,000,000,000
② 金融機関借入金	6,900,000,000
(2) 未払金	91,998,557
(3) 預り金	143,870
流動負債合計	11,992,142,427
2 固定負債	
(1) 長期借入金	28,100,000,000
① 県借入金	10,100,000,000
② 金融機関借入金	18,000,000,000
固定負債合計	28,100,000,000
負債合計	40,092,142,427
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	0
2 一般正味財産	269,381,625
正味財産合計	269,381,625
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>40,361,524,052</b>

正味財産増減計算書  
(産業化資源活用推進基金会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金	額
I	一般正味財産増減の部		円
1	経常増減の部		
(1)	経常収益		
①	特定資産運用益	317,251,529	
	受取利息	317,251,529	
②	事業収益	2,090,034	
	手数料収入	2,090,034	
③	受取負担金	3,600,000	
④	雑収益	3,245	
	受取利息	3,245	
	経常収益計	322,944,808	
(2)	経常費用		
①	事業費	273,671,147	
	新産業の創出支援事業費	228,069,166	
	産業化資源活用新ビジネス創出支援事業費	174,249,186	
	農商工連携産業創出支援事業費	5,711,467	
	医商工連携産業創出支援事業費	5,881,313	
	新商品等開発・販路開拓支援事業費	31,150,200	
	ものづくり企業特別支援事業費	10,720,000	
	企業間・異業種連携支援事業費	357,000	
	新市場の開拓推進事業費	45,601,981	
	販路開拓支援事業費	45,601,981	
②	管理費	42,697,139	
	一般管理費	10,921,807	
	支払利息	31,775,332	
	経常費用計	316,368,286	
	当期経常増減額	6,576,522	
2	経常外増減の部		
(1)	経常外収益	0	
(2)	経常外費用		
①	投資有価証券償還差損	100,000,000	
	経常外費用計	100,000,000	
	当期経常外増減額	△ 100,000,000	
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 93,423,478</b>	
	一般正味財産期首残高	362,805,103	
	一般正味財産期末残高	269,381,625	
II	指定正味財産増減の部		
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	
	指定正味財産期首残高	0	
	指定正味財産期末残高	0	
III	正味財産期末残高	269,381,625	

報告第二十二号 法人の経営状況の報告について(公益財団法人 石川県産業創出支援機構)

貸 借 対 照 表

（設備資金貸付・設備貸与事業会計）

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	433,452,709
① 預金	433,452,709
(2) 未収金	312,307,787
(3) 前払金	73,144
(4) 貸与設備	1,029,954,988
(5) 貸倒引当金	△ 263,044,062
流動資産合計	1,512,744,566
2 固定資産	
(1) 特定資産	1,635,854,231
① 貸与制度経営基盤強化資金	1,000,000,000
県長期貸付金	1,000,000,000
② 償還準備積立資産	537,158,000
県長期貸付金	500,000,000
預金	37,158,000
③ リース設備引揚準備積立資産	748,845
預金	748,845
④ 割賦設備保証金積立資産	66,107,616
預金	66,107,616
⑤ 貸倒引当準備資産	31,839,770
預金	31,839,770
(2) その他固定資産	25,547,258
① 建物	1,338,757
② 車両運搬具	1
③ 電話加入権	301,500
④ 設備資金貸付金	18,522,000
⑤ 設備資金貸付未収損害賠償金	375,000
⑥ 出資金	10,000
⑦ 投資有価証券	5,000,000
固定資産合計	1,661,401,489
<b>資 産 合 計</b>	<b>3,174,146,055</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 短期借入金	1,810,000,000
① 金融機関借入金	1,810,000,000
(2) 未払金	10,240,334
(3) 預り金	17,434,023
流動負債合計	1,837,674,357

2 固定負債		
(1) 長期借入金		333,902,000
① 県借入金		318,307,000
② 金融機関借入金		15,595,000
(2) 設備貸与保証金		80,746,609
(3) 機械類信用保険預り金		55,657,108
(4) リース信用保険預り金		2,840,086
	固定負債合計	473,145,803
	負債合計	2,310,820,160
Ⅲ 正味財産の部		
1 指定正味財産		0
2 一般正味財産		863,325,895
	(うち特定資産への充当額)	(748,845)
	正味財産合計	863,325,895
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>3,174,146,055</b>

正味財産増減計算書

(設備資金貸付・設備貸与事業会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金額
I 一般正味財産増減の部		円
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 特定資産運用益		8,000,000
受取利息		8,000,000
② 事業収益		32,762,004
設備貸与損料		29,875,004
設備リース料		2,670,000
受託事業収入		217,000
県受託事業収入		217,000
③ 受取補助金等		9,029,900
県補助金		9,029,900
④ 貸倒引当金戻入		8,442,757
⑤ 雑収益		28,401,120
受取利息		4,043,290
雑収入		24,357,830
	経常収益計	86,635,781
(2) 経常費用		
① 事業費		54,822,187
経営基盤の強化促進事業費		54,822,187
設備資金貸付事業費		5,767,585
設備貸与事業費 (国制度)		27,122,322
設備貸与事業費 (県制度)		21,932,280
② 管理費		390,568
支払利息		304,209
減価償却費		86,359

③ 他会計繰出金		29,264,000
	経常費用計	84,476,755
当期経常増減額		2,159,026
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>2,159,026</b>
一般正味財産期首残高		861,166,869
一般正味財産期末残高		863,325,895
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
III 正味財産期末残高		863,325,895

監 査 意 見

公益財団法人石川県産業創出支援機構定款第28条の規定により、公益財団法人石川県産業創出支援機構の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年6月6日

公益財団法人 石川県産業創出支援機構

監 事 池 田 誠

監 事 棗 左 登 志



2 令和元年度公益財団法人石川県産業創出支援機構事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分		事業内容	事業量	金額
一 般 会 計	新産業の創出支援事業	ベンチャー企業の創出・育成の総合的支援	スタートアップ資金の助成等	59,475 <small>千円</small>
		産学官の交流連携促進及び共同研究推進	国・県等の大型共同研究プロジェクトの実施等	
		知的財産の保護・活用支援	知的財産の保護・活用に関する指導・相談等	
	新市場の開拓推進事業	取引開拓の推進	取引情報の収集提供 商談会等の開催	80,724
		販路開拓の支援	国内外での販路開拓に対する支援	
	経営基盤の強化促進事業	各種情報の収集提供	情報ライブラリーの運営 情報誌の発行 産業創出デジタルネットワークの運営	397,072
		経営支援センターを拠点とする窓口相談、専門家派遣等のコンサルティング	ベンチャー・中小企業への人材育成支援、個別経営相談、民間専門家派遣等	
		再生支援室を拠点とする中小企業の再生支援	常勤アドバイザー等による中小企業の再生等の相談・指導助言	
		地域商業活性化の推進	商店街振興組合等が行う集客イベントやビジネスプランの事業化に対する支援	
		産業人材の確保・育成支援	企業と人材のマッチングの推進	
産業大学講座の開催		経営支援セミナー等の開催		
産業振興施設の管理運営事業	いしかわクリエイトラボ、石川ハイテク交流センターの管理・運営	クリエイトラボの運営 ハイテク交流センターの運営	238,351	
	サイエンスパーク内の交流連携と活性化促進	情報ネットワーク基盤の整備、管理、運営 交流会・講演会等の開催		
	いしかわフロンティアラボの整備・運営	ベンチャー・研究開発型企業を対象とした賃貸施設の整備、運営		
	地場産業振興センターの管理・運営	各種研修会・展示会活動等の支援		

次世代産業創出推進基金会計	新産業の創出支援事業	新製品・新商品の事業化の可能性調査への支援	事業化のための可能性調査に対する支援	232,500
		新技術・新製品の研究開発等への支援	新技術・新製品の研究開発等に対する支援	
		次世代産業の創造への支援	炭素繊維分野の研究開発に対する支援 エネルギー・低炭素化分野の研究開発に対する支援 ライフサイエンス分野の研究開発に対する支援 航空機分野の研究開発に対する支援	
		研究開発成果の事業化への支援	研究開発成果の評価・実証試験等に対する支援	
		農林水産物の新製品開発等への支援	機能性成分等の評価・実証試験等に対する支援	
		産学官の交流連携の促進	北陸・東海地域の連携促進 企業と東大先端研との共同研究の推進 企業・大学等研究者のマッチング	
		省力化に向けた新技術・新製品の研究開発等への支援	省力化に向けた新技術・新製品の研究開発等に対する支援	
経営基盤の強化促進事業	技術の未来への継承・省力化設備導入への支援	加工技術の内製化・省力化設備の導入等に対する支援	108,588	
産業化資源活用推進基金会計	新産業の創出支援事業	新商品等開発・販路開拓への支援	新商品・新サービスの開発・販路開拓に対する支援	357,660
		ものづくり企業による新製品開発・販路開拓への支援	新製品開発から販路開拓までの一貫した取組に対する支援	
		企業間・異業種連携による新商品開発等への支援	企業間・異業種連携事業の推進	
		新商品開発・新ビジネス創出等への支援	新商品開発や新ビジネスの事業化等に対する支援	
		農林水産業や医療・保健分野と商工業の連携による新商品開発等への支援	農商工・医商工連携事業の推進	
新市場の開拓推進事業	販路開拓の支援	首都圏における見本市等への参加	39,980	
設備貸付事業会計	経営基盤の強化促進事業	中小企業等への設備の貸与	貸与枠 18億円	68,876

収 支 予 算 書  
(一 般 会 計)

自 平成31年 4月 1日  
至 令和 2年 3月 31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1,091
受取利息	1,091
② 特定資産運用益	28,400
受取利息	28,400
③ 事業収益	652,907
使用料収入	121,700
受託事業収入	375,624
県受託事業収入	40,766
その他受託事業収入	334,858
賃貸料収入	155,583
④ 受取補助金等	497,457
国補助金	19,832
県補助金	448,198
市町補助金	4,710
指定正味財産からの振替額	24,717
⑤ 受取負担金	50,809
⑥ 雑収益	5,969
雑収入	5,969
⑦ 他会計繰入金	29,834
経常収益計	1,266,467
(2) 経常費用	
① 事業費	775,622
新産業の創出支援事業費	59,475
新市場の開拓推進事業費	80,724
経営基盤の強化促進事業費	397,072
産業振興施設の管理運営事業費	238,351
② 管理費	541,927
一般管理費	361,041
支払利息	7,480
減価償却費	173,406
経常費用計	1,317,549
当期経常増減額	△ 51,082
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 51,082</b>
一般正味財産期首残高	2,293,752
一般正味財産期末残高	2,242,670
II 指定正味財産増減の部	

報告第二十二号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県産業創出支援機構）

一般正味財産への振替額		24,717
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>24,717</b>
指定正味財産期首残高		628,156
指定正味財産期末残高		603,439
Ⅲ 正味財産期末残高		2,846,109

収 支 予 算 書  
(次世代産業創造推進基金会計)

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 特定資産運用益	240,000
受取利息	240,000
② 事業収益	7,000
受託事業収入	7,000
その他の受託事業収入	7,000
③ 受取補助金等	94,500
県補助金	94,500
④ 雑収益	20
受取利息	20
経常収益計	341,520
(2) 経常費用	
① 事業費	341,088
新産業の創出支援事業費	232,500
新技術・新製品事業化可能性調査事業費	4,000
新技術・新製品研究開発支援事業費	52,000
次世代産業創造支援事業費	64,000
事業化促進支援事業費	90,000
農林水産物機能性等評価・実証支援事業費	2,000
航空機産業連携促進事業費	7,000
東大連携促進事業費	9,000
省力化に向けた研究開発支援事業費	3,000
炭素繊維複合材料連携促進事業費	1,500
経営基盤の強化促進事業費	108,588
未来継承・省力化設備導入支援事業費	108,588
② 管理費	49,020
一般管理費	9,020
支払利息	40,000
経常費用計	390,108
当期経常増減額	△ 48,588
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0

<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>48,588</b>
一般正味財産期首残高		146,357
一般正味財産期末残高		97,769
<b>II 指定正味財産増減の部</b>		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
<b>III 正味財産期末残高</b>		<b>97,769</b>

収 支 予 算 書

（産業化資源活用推進基金会計）

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
<b>I 一般正味財産増減の部</b>	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 特定資産運用益	320,000
受取利息	320,000
② 受取負担金	3,000
経常収益計	323,000
(2) 経常費用	
① 事業費	397,640
新産業の創出支援事業費	357,660
新商品等開発・販路開拓支援事業費	192,759
ものづくり企業特別支援事業費	48,790
企業間・異業種連携支援事業費	15,077
産業化資源活用新ビジネス創出支援事業費	86,434
農商工・医商工連携産業創出支援事業費	14,600
新市場の開拓推進事業費	39,980
販路開拓支援事業費	39,980
② 管理費	47,650
一般管理費	11,650
支払利息	36,000
経常費用計	445,290
当期経常増減額	△ 122,290
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 122,290</b>
一般正味財産期首残高	271,601
一般正味財産期末残高	149,311
<b>II 指定正味財産増減の部</b>	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>149,311</b>

収 支 予 算 書  
(設備資金貸付・設備貸与事業会計)

自 平成31年 4月 1日  
至 令和 2年 3月 31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	千円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 特定資産運用益	8,000
受取利息	8,000
② 事業収益	53,249
設備貸与損料	53,249
③ 受取補助金等	13,887
県補助金	13,887
④ 雑収益	4,611
受取利息	4,007
雑収入	604
⑤ 貸倒引当金戻入	7,392
経常収益計	87,139
(2) 経常費用	
① 事業費	68,876
経営基盤の強化促進事業費	68,876
設備資金貸付事業費	7,002
設備貸与事業費 (国制度)	24,772
設備貸与事業費 (県制度)	37,102
② 管理費	94
支払利息	94
③ 貸倒引当金繰入	32,400
④ 他会計繰出金	29,834
経常費用計	131,204
当期経常増減額	△ 44,065
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 44,065</b>
一般正味財産期首残高	860,740
一般正味財産期末残高	816,675
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	816,675

報告第23号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、一般財団法人石川県文化・産業振興基金の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度一般財団法人石川県文化・産業振興基金決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
文化・産業振興事業	文化・産業振興のための助成事業 展示会の開催等産業振興への助成 イベントの開催等文化振興への助成	44,200 <sup>千円</sup>

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	444,615
① 預金	444,615
流動資産合計	444,615
2 固定資産	
(1) 特定資産	256,200,000
① 文化・産業振興資金	256,200,000
定期預金	256,200,000
固定資産合計	256,200,000
資 産 合 計	256,644,615
II 負債の部	
1 流動負債	0
2 固定負債	0
負債合計	0

Ⅲ 正味財産の部	
1 指定正味財産 (うち特定資産への充当額)	256,200,000 (256,200,000)
2 一般正味財産	444,615
正味財産合計	256,644,615
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>256,644,615</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 特定資産運用益	195,444
受取利息	195,444
② 受取補助金等	44,200,000
指定正味財産からの振替額	44,200,000
経常収益計	44,395,444
(2) 経常費用	
① 事業費	44,200,000
文化・産業振興事業費	44,200,000
② 管理費	108,441
一般管理費	108,441
経常費用計	44,308,441
当期経常増減額	87,003
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>87,003</b>
一般正味財産期首残高	357,612
一般正味財産期末残高	444,615
II 指定正味財産増減の部	
一般正味財産への振替額	△ 44,200,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 44,200,000</b>
指定正味財産期首残高	300,400,000
指定正味財産期末残高	256,200,000
III 正味財産期末残高	256,644,615



監 査 意 見

一般財団法人石川県文化・産業振興基金定款第26条の規定により、一般財団法人石川県文化・産業振興基金の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月9日

一般財団法人 石川県文化・産業振興基金

監 事 小 川 甚 次 郎

監 事 瀬 澤 幸 利

2 令和元年度一般財団法人石川県文化・産業振興基金事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
文化・産業振興事業	文化・産業振興のための助成事業 展示会の開催等産業振興への助成 イベントの開催等文化振興への助成	44,300 <sup>千円</sup>

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	千円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 特定資産運用益	55
受取利息	55
② 受取補助金等	44,300
指定正味財産からの振替額	44,300
経常収益計	44,355
(2) 経常費用	
① 事業費	44,300
文化・産業振興事業費	44,300
② 管理費	121
一般管理費	121
経常費用計	44,421
当期経常増減額	△ 66
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 66</b>
一般正味財産期首残高	446
一般正味財産期末残高	380
II 指定正味財産増減の部	
一般正味財産への振替額	△ 44,300
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 44,300</b>
指定正味財産期首残高	256,200
指定正味財産期末残高	211,900
III 正味財産期末残高	212,280

報告第24号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県デザインセンターの経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人石川県デザインセンター決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
産業デザイン活性化事業	基幹産業を対象にした研究会の開催等 産学連携による新商品開発支援 専門家派遣によるデザイン活用支援 デザインの普及や発展に貢献した者の顕彰	7,180 <small>千円</small>
クラフト産業育成事業	首都圏での展示会出展 デザイン性の高い商品の選定と販路開拓	4,140
情報収集・提供等事業	デザイン関連資料の収集及び情報発信 団体や企業に対する個別相談指導	6,749
石川県デザイン展開催事業	石川県デザイン展の開催	3,709
国際ガラス展・金沢開催準備事業	国際ガラス展・金沢2019の開催準備	3,103

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	9,860,040
① 預金	9,860,040
流動資産合計	9,860,040
2 固定資産	
(1) 基本財産	11,000,000
① 定期預金	11,000,000

(2) 特定資産	6,684,149
① 退職給付引当資産	1,084,149
定期預金	1,084,149
② 特定費用準備資金	5,600,000
預金	5,600,000
(3) その他固定資産	57,158,570
① 備品	57,158,570
美術品	57,158,570
固定資産合計	74,842,719
<b>資 産 合 計</b>	<b>84,702,759</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	477,115
(2) 預り金	721,430
流動負債合計	1,198,545
2 固定負債	
(1) 退職給付引当金	1,084,149
固定負債合計	1,084,149
負債合計	2,282,694
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	11,000,000
(うち基本財産への充当額)	(11,000,000)
2 一般正味財産	71,420,065
(うち特定資産への充当額)	(5,600,000)
正味財産合計	82,420,065
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>84,702,759</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1,200
受取利息	1,200
② 受取会費	3,730,000
③ 事業収益	12,387,760
出品料等収入	5,687,760
受託事業収入	6,700,000
その他受託事業収入	6,700,000
④ 受取補助金等	41,464,000
県補助金	37,964,000
その他補助金	3,500,000
⑤ 雑収益	410

雑収入		410
	経常収益計	57,583,370
(2) 経常費用		
① 事業費		24,880,111
産業デザイン活性化事業費		7,179,808
クラフト産業育成事業費		4,139,688
情報収集・提供等事業費		6,748,792
石川県デザイン展開催事業費		3,709,100
国際ガラス展・金沢開催準備事業費		3,102,723
② 管理費		30,878,425
一般管理費		30,878,425
	経常費用計	55,758,536
当期経常増減額		1,824,834
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		132,000
当期経常外増減額	△	132,000
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>1,692,834</b>
一般正味財産期首残高		69,727,231
一般正味財産期末残高		71,420,065
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		11,000,000
指定正味財産期末残高		11,000,000
III 正味財産期末残高		82,420,065

### 監 査 意 見

公益財団法人石川県デザインセンター定款第34条の規定により、公益財団法人石川県デザインセンターの平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月14日

公益財団法人 石川県デザインセンター

監 事 尾 崎 良 一

監 事 中 川 博 之

2 令和元年度公益財団法人石川県デザインセンター事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
産業デザイン活性化事業	基幹産業を対象にした研究会の開催等 産学連携による新商品開発支援 専門家派遣によるデザイン活用支援 デザインの普及や発展に貢献した者の顕彰	7,986 <sup>千円</sup>
クラフト産業育成事業	首都圏での展示会出展 デザイン性の高い商品の選定と販路開拓	4,200
情報収集・提供等事業	デザイン関連資料の収集及び情報発信 団体や企業に対する個別相談指導	7,515
石川県デザイン展開催事業	石川県デザイン展の開催	3,800
国際ガラス展・金沢開催事業	国際ガラス展・金沢2019の開催	32,550
国際漆展・石川開催準備事業	国際漆展・石川2020の開催準備	1,300

収 支 予 算 書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	千円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2
受取利息	2
② 受取会費	3,730
③ 事業収益	14,300
出品料等収入	7,800
受託事業収入	6,500
その他受託事業収入	6,500
④ 受取補助金等	60,422
県補助金	48,442
その他補助金	11,980
⑤ 雑収益	4
雑収入	4
経常収益計	78,458
(2) 経常費用	
① 事業費	57,351

産業デザイン活性化事業費		7,986
クラフト産業育成事業費		4,200
情報収集・提供等事業費		7,515
石川県デザイン展開催事業費		3,800
国際ガラス展・金沢開催事業費		32,550
国際漆展・石川開催準備事業費		1,300
② 管理費		30,244
一般管理費		30,244
	経常費用計	87,595
当期経常増減額	△	9,137
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		5,600
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		5,600
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>3,537</b>
一般正味財産期首残高		71,420
一般正味財産期末残高		67,883
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		11,000
指定正味財産期末残高		11,000
III 正味財産期末残高		78,883





報告第25号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、七尾海陸運送株式会社の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度七尾海陸運送株式会社決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
港湾運送事業	輸移入	木材関連	89,643トン
		石炭	2,119,906トン
		その他	17,070トン
	輸移出 船舶代理店	石膏等	67,280トン
		外航船	147隻
		内航船	234隻
倉庫業		出庫量	15,024トン
		入庫量	17,084トン
		平均保管残高	5,245トン
貨物自動車運送事業	区域輸送	取扱量	100,370トン
	損保代理店等		

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	886,444,454
(1) 現金預金	636,856,762
(2) 受取手形	59,353,147
(3) 未収金	172,577,664
(4) その他流動資産	17,656,881
2 固定資産	782,560,360
(1) 有形固定資産	699,963,812

報告第二十五号 法人の経営状況の報告について（七尾海陸運送株式会社）

① 建物	396,546,837
② 建物附属設備	3,808,409
③ 構築物	40,461,963
④ 船舶	2,335,913
⑤ 車輛運搬具	8,446,493
⑥ 作業用機械機具備品	2,925,881
⑦ 事務用器具備品	1,000,375
⑧ リース資産	83,765,200
⑨ 土地	160,672,741
(2) 無形固定資産	1,280,299
① 施設利用権	1,280,299
(3) 投資その他の資産	81,316,249
① 有価証券	78,958,890
② 出資金	585,000
③ 差入保証金等	1,772,359
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,669,004,814</b>
II 負債の部	
1 流動負債	227,983,686
(1) 支払手形	44,448,403
(2) 未払費用	91,707,454
(3) 預り金	17,711,072
(4) 未払消費税等	4,113,800
(5) 未払法人税等	1,701,300
(6) 賞与引当金	65,124,476
(7) その他流動負債	3,177,181
2 固定負債	375,987,266
(1) 長期借入金	113,908,000
(2) 長期リース債務	90,466,416
(3) 退職給付引当金	133,823,311
(4) 役員退職慰労引当金	37,789,539
<b>負 債 合 計</b>	<b>603,970,952</b>
III 純資産の部	
1 株主資本	1,065,033,862
(1) 資本金	144,000,000
(2) 資本剰余金	6,541,790
(3) 利益剰余金	914,492,072
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>1,065,033,862</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>1,669,004,814</b>

損 益 計 算 書

自 平成30年 4 月 1 日  
至 平成31年 3 月 31 日

科 目	金 額
I 売上総利益	円
1 売上高	1,099,940,494
(1) 港湾運送事業収入	752,751,189
(2) 倉庫業収入	53,073,016
(3) 貨物自動車運送事業収入等	294,116,289
2 作業費	913,690,862
(1) 作業人件費	517,120,326
(2) 作業経費	396,570,536
売上総利益	186,249,632
II 販売費及び一般管理費	242,998,543
営業利益	△ 56,748,911
III 営業外損益	
1 営業外収益	8,695,669
(1) 受取利息	47,669
(2) 受取配当金	2,409,140
(3) 雑収入	6,238,860
2 営業外費用	5,142,180
(1) 支払利息	1,237,839
(2) 諸損金	3,904,341
経常利益	△ 53,195,422
IV 特別損益	
1 特別利益	3,356,088
(1) 固定資産処分益	779,954
(2) 賞与引当金戻入	2,576,134
2 特別損失	7
(1) 固定資産処分損	7
税引前当期純利益	△ 49,839,341
法人税等	5,246,300
当期純利益	△ 55,085,641

監 査 意 見

会社法（平成17年法律第86号）第436条第1項の規定により、七尾海陸運送株式会社の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5 月 30 日

七尾海陸運送株式会社

監査役 池 田 誠

監査役 永 崎 陽

監査役 吉 井 治

報告第二十五号 法人の経営状況の報告について（七尾海陸運送株式会社）

2 令和元年度七尾海陸運送株式会社事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
港湾運送事業	輸移入	木材関連 105,000トン	売上高 <sup>千円</sup> 813,000
		石炭 2,800,000トン	
	輸移出 船舶代理店	その他 18,000トン	売上高 92,000
		石膏等 72,000トン	
		外航船 175隻	
		内航船 283隻	
倉庫業		出庫量 18,500トン	売上高 60,000
		入庫量 20,000トン	
		平均保管残高 6,000トン	
貨物自動車運送事業	区域輸送	取扱量 101,000トン	売上高 273,000
	損保代理店等		売上高 15,000

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 収益の部	
1 営業収益	1,253,000
2 営業外収益	6,250
収益合計	1,259,250
II 費用の部	
1 営業費用	1,196,000
2 営業外費用	5,000
費用合計	1,201,000

報告第26号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人山中漆器産業技術センターの経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人山中漆器産業技術センター決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
センター管理運営事業	山中漆器産業技術センターの管理運営	管理面積 建物 2,261㎡	36,224 <sup>千円</sup>
ろくろ研修事業	挽物ろくろ技術習得 後継者の養成・育成	基礎コース1年 6名 基礎コース2年 5名 専門コース1年 2名 専門コース2年 6名	19,222
産業振興事業	人材育成 産地活性化支援	漆芸教室等 314名 施設等使用 176回 見学体験 3,269名	5,380

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	852,850
① 預金	852,850
(2) 未収金	590,963
流動資産合計	1,443,813
2 固定資産	
(1) 基本財産	30,000,000
① 定期預金	30,000,000
(2) 特定資産	6,752,934
① 退職給付引当資産 預金	6,452,934 6,452,934

② 動向調査積立資産 預金		300,000
(3) その他固定資産		6,495,840
① 什器備品		6,495,840
	固定資産合計	43,248,774
<b>資 産 合 計</b>		<b>44,692,587</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		570,823
(2) 預り金		106,270
	流動負債合計	677,093
2 固定負債		
(1) 退職給付引当金		6,452,934
	固定負債合計	6,452,934
	負債合計	7,130,027
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		
	(うち基本財産への充当額)	30,000,000 (30,000,000)
2 一般正味財産		
	正味財産合計	7,562,560 37,562,560
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>44,692,587</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額	
円		
I 一般正味財産増減の部		
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 基本財産運用益	6,000	
受取利息	6,000	
② 事業収益	44,211,430	
授業料収入	3,544,750	
入学検定等手数料収入	141,800	
施設等使用料収入	359,880	
受託事業収入	40,165,000	
県受託事業収入	40,165,000	
③ 受取補助金等	449,163	
国補助金	449,163	
④ 受取負担金	14,599,000	
⑤ 雑収益	537,221	
雑収入	537,221	
	経常収益計	59,802,814
(2) 経常費用		
① 受託事業費	55,446,012	

センター管理運営事業費		36,224,386
ろくろ研修事業費		19,221,626
② 産業振興事業費		5,380,003
経常費用計		60,826,015
当期経常増減額	△	1,023,201
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>1,023,201</b>
一般正味財産期首残高		8,585,761
一般正味財産期末残高		7,562,560
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		30,000,000
指定正味財産期末残高		30,000,000
III 正味財産期末残高		37,562,560

### 監 査 意 見

公益財団法人山中漆器産業技術センター定款第23条の規定により、公益財団法人山中漆器産業技術センターの平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

平成31年4月25日

公益財団法人 山中漆器産業技術センター

監 事 伊 藤 芳 枝

監 事 浅 井 廣 史

2 令和元年度公益財団法人山中漆器産業技術センター事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
センター管理運営事業	山中漆器産業技術センターの管理運営	管理面積 建物 2,261m <sup>2</sup>	36,774 <sup>千円</sup>
ろくろ研修事業	挽物ろくろ技術習得 後継者の養成・育成	基礎コース1年 6名 基礎コース2年 6名 専門コース1年 4名 専門コース2年 2名	18,609
産業振興事業	人材育成 産地活性化支援	漆芸教室等 見学体験等 施設・機器貸出（レンタル工房等）	6,040

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	44,930
授業料収入	3,483
入学検定等手数料収入	142
施設等使用料収入	218
受託事業収入	41,087
県受託事業収入	41,087
② 受取補助金等	940
国補助金	940
③ 受取負担金	15,123
④ 雑収益	430
雑収入	430
経常収益計	61,423
(2) 経常費用	
① 受託事業費	55,383
センター管理運営事業費	36,774
ろくろ研修事業費	18,609
② 産業振興事業費	6,040
経常費用計	61,423
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	



(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	7,563
一般正味財産期末残高	7,563
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	30,000
指定正味財産期末残高	30,000
Ⅲ 正味財産期末残高	37,563



報告第27号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、一般財団法人石川県金沢勤労者プラザの経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度一般財団法人石川県金沢勤労者プラザ決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額	
金沢勤労者プラザ管理運営事業	管理運営	管理面積	175,804 <sup>千円</sup>	
	開館時間	敷地		12,032m <sup>2</sup>
	日曜日及び祝日	建物		8,135m <sup>2</sup>
	自 9時 至 17時			
	その他の日			
	自 9時 至 21時			
	施設の提供	会議室等利用	309,727人	
		体育館等利用	38,892人	
	講座の開催	受講者	2,563人	

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	18,090,761
① 現金	760,270
② 預金	17,330,491
(2) 未収金	2,146,762
流動資産合計	20,237,523
2 固定資産	
(1) 基本財産	10,000,000
① 定期預金	10,000,000

報告第二十七号 法人の経営状況の報告について（一般財団法人 石川県金沢勤労者プラザ）

(2) その他固定資産		3,052,631
① 工具器具備品		3,052,631
	固定資産合計	13,052,631
<b>資 産 合 計</b>		<b>33,290,154</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		11,437,438
(2) 前受金		7,969,890
(3) 預り金		830,195
	流動負債合計	20,237,523
2 固定負債		
		0
	負債合計	20,237,523
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		
	(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)
2 一般正味財産		
		3,052,631
	正味財産合計	13,052,631
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>33,290,154</b>

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 平成30年 4月 1日  
至 平成31年 3月 31日

科 目	金 額
円	
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	988
受取利息	988
② 事業収益	159,004,559
利用料収入	90,109,840
施設利用料収入	59,733,150
駐車場利用料収入	24,330,850
器具機械等利用料収入	6,045,840
講座受講料収入	27,143,422
受託事業収入	39,310,440
県受託事業収入	19,655,220
金沢市受託事業収入	19,655,220
その他事業収入	2,440,857
③ 受取補助金等	36,467,256
県補助金	18,233,628
金沢市補助金	18,233,628
④ 雑収益	1,452,262
雑収入	1,452,262
	経常収益計
	196,925,065

(2) 経常費用	
① 事業費	175,803,720
施設管理事業費	99,696,816
講座催物事業費	36,796,464
受託事業費	39,310,440
② 管理費	20,936,454
一般管理費	20,257,345
減価償却費	679,109
経常費用計	196,740,174
当期経常増減額	184,891
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>184,891</b>
一般正味財産期首残高	2,867,740
一般正味財産期末残高	3,052,631
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	10,000,000
指定正味財産期末残高	10,000,000
III 正味財産期末残高	13,052,631

### 監 査 意 見

一般財団法人石川県金沢勤労者プラザ定款第25条の規定により、一般財団法人石川県金沢勤労者プラザの平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月20日

一般財団法人 石川県金沢勤労者プラザ

監 事 伊 藤 芳 枝  
監 事 徳 田 伸 治

2 令和元年度一般財団法人石川県金沢勤労者プラザ事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
金沢勤労者プラザ管理運営事業	管理運営	管理面積	159,145 <sup>千円</sup>
	開館時間	敷地	
	日曜日及び祝日	建物	8,135m <sup>2</sup>
	自 9時 至 17時		
	その他の日		
	自 9時 至 21時		
	施設の提供	会議室等利用	310,000人
	体育館等利用	40,000人	
講座の開催	受講者		
	定員	3,200人	

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	3
受取利息	3
② 事業収益	154,921
利用料収入	93,643
施設利用料収入	59,214
駐車場利用料収入	28,822
器具機械等利用料収入	5,607
講座受講料収入	38,688
受託事業収入	19,932
県受託事業収入	9,966
金沢市受託事業収入	9,966
その他事業収入	2,658
③ 受取補助金等	23,582
県補助金	11,791
金沢市補助金	11,791
④ 雑収益	818
雑収入	818
経常収益計	179,324

(2) 経常費用		
① 事業費		159,145
施設管理事業費		100,369
講座催物事業費		38,297
開館記念事業費		547
受託事業費		19,932
② 管理費		20,662
一般管理費		20,179
減価償却費		483
	経常費用計	179,807
当期経常増減額	△	483
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>483</b>
一般正味財産期首残高		3,052
一般正味財産期末残高		2,569
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		10,000
指定正味財産期末残高		10,000
III 正味財産期末残高		12,569





報告第28号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、一般財団法人石川県県民ふれあい公社の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度一般財団法人石川県県民ふれあい公社決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分		事業内容	事業量	金額
一 直  般 営	のとじま臨海公園事業	管理運営 開園時間 3月20日～11月30日 自 9時 至 17時 その他の期間 自 9時 至 16時30分	管理面積 219,800㎡ 水族館・海の自然生態館入館者数 502,178人 ゴーカート利用台数 2,771台 バッテリーカー利用回数 38,829回 イルカとのふれあいビーチ利用者数 1,522人 イルカとのふれあいプール利用者数 10,074人 海づりセンター利用者数 18,773人 貸竿本数 3,173本	662,156 <small>千円</small>
	辰口丘陵公園事業	管理運営 開園時間 自 9時 至 21時	管理面積 394,645㎡ テニスコート利用者数 29,168人 プール利用者数 26,982人 ボート利用隻数 5,910隻 自転車利用台数 17,856台 サイクルトレイン利用者数 12,168人 ローリングサイクル利用者数 3,691人 F1バッテリーカー利用者数 7,422人	98,611
計	設			

一 直 營 施 會 設 計	能登勤労者プラザ事業	管理運営	管理面積 112,159㎡ 宿泊者数 11,471人 日帰り宴会等利用者数 4,637人 体育館利用者数 635人	158,739	
		健民スポレクプラザ事業	管理運営 開館時間 自 8時30分 至 20時30分 開館時間 (アイスリンク) 9月15日～6月30日 一般利用 自 10時 至 17時	管理面積 4,289㎡ コート利用者数 8,668人 多目的ホール利用者数 5,502人 アイスリンク利用者数 30,133人 アイススケート貸靴回数 10,344回	55,335
		兼六駐車場等事業	石川県兼六駐車場 管理運営 入出庫時間 24時間 (バスは7時～22時)	管理面積 8,377㎡ 収容台数 494台 利用台数 月単位制(224件) 7,852台 時間単位制 165,784台	63,243
	石川県石引駐車場 管理運営 入出庫時間 24時間 (バスは7時～20時)	管理面積 13,145㎡ 収容台数 370台 利用台数 時間単位制 136,675台			
	広坂観光バス暫定駐車場 管理運営 入出庫時間 自 7時 至 21時	管理面積 2,665㎡ 収容台数 20台 利用台数 時間単位制 7,708台			
	本多の森会議室事業	管理運営 開館時間 自 9時 至 21時	管理面積 987㎡ 会議室数 3室 使用件数 346件	4,067	
	定期借地権管理事業	賃貸宅地管理	管理物件 3団地 130区画	4,978	
	のとじま臨海公園整備事業	施設整備	便所改修工事等	123,344	
			水族館遊具解体	9,180	
	能登勤労者プラザ整備事業	施設整備	便所改修工事等	49,057	
			屋上防水修繕工事等	3,584	
	健民スポレクプラザ整備事業	施設整備	外壁防水修繕工事	2,322	
	受託施設	西部緑地公園管理事業	管理	管理面積 287,000㎡	38,625

一 般 會 社 計	受 託	産業展示館事業	管理運営 開館時間 自 9時 至 17時	管理面積 利用日数	84,136㎡ 275日	158,787	
		体育施設管理事業	県立野球場	管理運営 (利用料金制) 体育施設使用料徴収	管理面積 利用日数 利用者数	20,179㎡ 148日 128,645人	39,808
			陸上競技場	管理運営 (利用料金制) 体育施設使用料徴収	管理面積 利用者数 個人 専用	74,410㎡ 19,669人 58件	67,371
		のと海洋ふれあいセンター事業	管理運営 (利用料金制) 開館時間 自 9時 至 17時 入場料徴収	管理面積 入館者数	4,720㎡ 14,762人	26,326	
	施 設	いしかわ動物園事業	管理運営 (利用料金制) 開園時間 4月～10月 自 9時 至 17時 その他の月 自 9時 至 16時30分 入場料等使用料徴収	管理面積 入園者数	224,581㎡ 324,113人	390,687	
			トキ飼育繁殖事業	トキの飼育繁殖、普及啓発等	42,650		
			ライチョウ飼育繁殖事業	ライチョウの飼育繁殖	9,849		
			トキ里山館誘客推進事業	トキ里山館2周年記念イベント等	1,716		
	計	設	施設整備	トラ舎新屋外展示施設看板設置等	12,323		
			ふれあい昆虫館事業	管理運営 (利用料金制) 開館時間 4月～10月 自 9時30分 至 17時 その他の月 自 9時30分 至 16時30分 入場料徴収	管理面積 入館者数	24,295㎡ 103,293人	125,628
		湖南運動公園等事業	管理運営 (利用料金制) 開園時間 自 5時 至 21時 施設使用料徴収	管理面積	62,064㎡	21,780	

一般 会計	受託 施設	鹿島少年自然の家 事業	管理運営 (利用料金制) 施設使用料等徴収	管理面積 48,166㎡ 利用者数 14,278人 うち宿泊利用者数 5,552人	51,378
	受託 施設	能登少年自然の家 事業	管理運営 (利用料金制) 施設使用料等徴収	管理面積 23,672㎡ 利用者数 21,309人 うち宿泊利用者数 12,668人	61,909
特別 会計	香林坊 駐車場 運営事業	管理運営 入出庫時間 自 7時30分 至 22時30分 (東急側は24時間)	管理面積 19,599㎡ 収容台数 813台 利用台数 月単位制(1,515件) 41,416台 時間単位制 641,311台	321,446	

貸借対照表  
(一般会計)

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
	円
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	608,341,913
① 現金	22,230,432
② 預金	586,111,481
(2) 未収金	245,230,391
(3) 未収収益	205,494
(4) 貯蔵品	14,898,484
(5) 商品	4,101,429
(6) 立替金	1,512,429
流動資産合計	874,290,140
2 固定資産	
(1) 基本財産	25,000,000
① 定期預金	25,000,000
(2) 特定資産	1,377,192,284
① 建物	431,061,860
② 建物附属設備	387,294,725
③ 構築物	538,081,924
④ 機械装置	222,600
⑤ 工具器具備品	2
⑥ 動物	10
⑦ リース資産	4,869,165
⑧ ソフトウェア	15,661,998
(3) その他固定資産	4,229,007,706
① 土地	1,950,285,000
② 建物	846,333,520
③ 建物附属設備	280,313,671
④ 構築物	90,190,263
⑤ 機械装置	469,537

⑥ 車両運搬具	882,524
⑦ 工具器具備品	24,307,879
⑧ 動物	147,585
⑨ 電話加入権	670,200
⑩ リース資産	18,387,527
⑪ 投資有価証券	1,007,020,000
⑫ 差入保証金	10,000,000
固定資産合計	5,631,199,990
<b>資 産 合 計</b>	<b>6,505,490,130</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	388,223,120
(2) 未払費用	405,050
(3) 未払法人税等	14,100,800
(4) 未払消費税	14,896,100
(5) 預り金	6,724,982
① 預り金	3,200,106
② 受託徴収使用料	3,524,876
(6) 前受金	178,820
流動負債合計	424,528,872
2 固定負債	
(1) 長期借入金	2,830,371,000
① 県借入金	2,471,811,000
② 金融機関借入金	358,560,000
(2) 退職給付引当金	312,593,660
(3) 預り保証金	492,100,000
(4) 長期未払金	9,898,821
(5) 長期リース債務	23,256,692
固定負債合計	3,668,220,173
負債合計	4,092,749,045
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	1,193,376,154
(うち基本財産への充当額)	(25,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(1,168,376,154)
2 一般正味財産	1,219,364,931
(うち特定資産への充当額)	(194,048,144)
正味財産合計	2,412,741,085
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>6,505,490,130</b>

正味財産増減計算書  
(一般会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

報告第二十八号 法人の経営状況の報告について(一般財団法人 石川県民ふれあい公社)

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2,912
受取利息	2,912
② 事業収益	2,518,931,146
のとじま臨海公園事業収入	910,618,823
辰口丘陵公園事業収入	80,506,475
能登勤労者プラザ事業収入	122,277,092
健民スポレクプラザ事業収入	32,115,650
兼六駐車場等利用料収入	236,629,450
本多の森会議室利用料収入	12,992,040
定期借地権管理事業収入	34,624,016
受託施設附帯事業収入	15,033,614
受託施設利用料金収入	229,075,673
県立野球場利用料収入	3,903,885
陸上競技場利用料収入	7,390,195
のと海洋ふれあいセンター利用料収入	910,200
いしかわ動物園利用料収入	154,869,863
ふれあい昆虫館利用料収入	21,213,200
湖南運動公園利用料収入	1,938,980
鹿島少年自然の家利用料収入	15,016,140
能登少年自然の家利用料収入	23,617,510
トキ里山館誘客推進事業利用料収入	215,700
受託事業収入	845,058,313
県受託事業収入	845,058,313
③ 受取補助金等	80,329,441
金沢市補助金	1,756,269
その他補助金	450,000
指定正味財産からの振替額	78,123,172
④ 雑収益	18,118,427
受取利息	6,870,648
広告収入	346,000
賃貸収入	4,766,900
雑収入	6,134,879
⑤ 他会計繰入金収入	141,000
経常収益計	2,617,522,926
(2) 経常費用	
① 事業費	2,111,049,914
のとじま臨海公園管理費	662,156,444
辰口丘陵公園管理費	98,610,717
能登勤労者プラザ管理費	158,738,918

健民スポレクプラザ管理費		55,334,784
兼六駐車場等管理費		63,242,850
本多の森会議室管理費		4,067,041
定期借地権管理費		4,978,328
のとじま臨海公園整備費		9,180,000
能登勤労者プラザ整備費		3,583,700
健民スポレクプラザ整備費		2,322,000
受託施設管理費等		1,048,835,132
② 管理費		396,703,401
一般管理費		166,104,907
支払利息		14,725,487
退職給付費用		25,891,099
減価償却費		189,965,986
雑損失		15,922
	経常費用計	2,507,753,315
当期経常増減額		109,769,611
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
① 固定資産処分益		359,999
	経常外収益計	359,999
(2) 経常外費用		
① 固定資産処分損		3,887,956
	経常外費用計	3,887,956
当期経常外増減額	△	3,527,957
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>106,241,654</b>
一般正味財産期首残高		1,113,123,277
一般正味財産期末残高		1,219,364,931
II 指定正味財産増減の部		
受取補助金等		148,088,240
県補助金		148,088,240
一般正味財産への振替額	△	78,123,172
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>69,965,068</b>
指定正味財産期首残高		1,123,411,086
指定正味財産期末残高		1,193,376,154
III 正味財産期末残高		2,412,741,085

貸 借 対 照 表

（香林坊駐車場特別会計）

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	63,030,910
① 預金	63,030,910
(2) 未収金	21,816,142
(3) 貯蔵品	1,014,984
流動資産合計	85,862,036

2 固定資産		
(1) 特定資産		20,846,591
① 預り保証金引当資産		20,846,591
定期預金		20,846,591
(2) その他固定資産		1,597,555,590
① 工具器具備品		396,622
② リース資産		27,158,968
③ 長期未収金		1,570,000,000
固定資産合計		1,618,402,181
<b>資 産 合 計</b>		<b>1,704,264,217</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		30,938,491
(2) 未払費用		77,424
流動負債合計		31,015,915
2 固定負債		
(1) 長期借入金		1,570,000,000
① 金融機関借入金		1,570,000,000
(2) 預り保証金		20,846,591
(3) 長期リース債務		27,158,968
固定負債合計		1,618,005,559
負債合計		1,649,021,474
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		0
2 一般正味財産		55,242,743
正味財産合計		55,242,743
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>1,704,264,217</b>

正味財産増減計算書

(香林坊駐車場特別会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 特定資産運用益	3,531
受取利息	3,531
② 事業収益	360,605,248
香林坊地下駐車場利用料収入	360,605,248
③ 雑収益	4,449,288
広告収入	1,723,680
雑収入	2,725,608
経常収益計	365,058,067



(2) 経常費用		
① 事業費		321,445,995
香林坊地下駐車場管理費		321,445,995
② 管理費		36,173,448
支払利息		15,378,080
減価償却費		20,795,368
③ 他会計繰出金支出		141,000
	経常費用計	357,760,443
当期経常増減額		7,297,624
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		
① 固定資産処分損		1
	経常外費用計	1
当期経常外増減額	△	1
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>7,297,623</b>
一般正味財産期首残高		47,945,120
一般正味財産期末残高		55,242,743
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
Ⅲ 正味財産期末残高		55,242,743

### 監 査 意 見

一般財団法人石川県民ふれあい公社定款第25条の規定により、一般財団法人石川県民ふれあい公社の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5月27日

一般財団法人 石川県民ふれあい公社

監 事 東 谷 俊 也  
監 事 中 村 弘 志

2 令和元年度一般財団法人石川県民ふれあい公社事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分		事業内容	事業量	金額	
一 直   般 營   会 施   計 設	のとじま臨海公園事業	管理運営 開園時間 3月20日～11月30日 自 9時 至 17時 その他の期間 自 9時 至 16時30分	管理面積 219,800㎡ 水族館・海の自然生態館入館者数 483,000人 ゴーカート利用台数 2,800台 バッテリーカー利用回数 35,000回 イルカとのふれあいビーチ利用者数 1,500人 イルカとのふれあいプール利用者数 10,000人 海づりセンター利用者数 18,000人 貸竿本数 3,200本	675,900 <sup>千円</sup>	
		辰口丘陵公園事業	管理運営 開園時間 自 9時 至 21時	管理面積 394,645㎡ テニスコート利用者数 31,600人 プール利用者数 27,000人 ボート利用隻数 8,000隻 自転車利用台数 23,000台 サイクルトレイン利用者数 24,000人 F1バッテリーカー利用者数 8,500人	107,197
		能登勤労者プラザ事業	管理運営	管理面積 112,159㎡ 宿泊者数 12,100人 日帰り宴会等利用者数 4,500人 体育館利用者数 1,500人	150,224
		健民スポレクプラザ事業	管理運営 開館時間 自 8時30分 至 20時30分 開館時間 (アイスリンク) 9月15日～6月30日 一般利用 自 10時 至 17時	管理面積 4,289㎡ コート利用者数 8,600人 多目的ホール利用者数 6,400人 アイスリンク利用者数 32,800人 アイススケート貸靴回数 12,300回	55,548

計	一般	直 營 施	兼六駐車場等事業	石川県兼六駐車場 管理運営 入出庫時間 24時間 (バスは7時～22時)	管理面積 8,377㎡ 収容台数 494台 利用台数 月単位制(260件) 5,300台 時間単位制 175,000台	83,248
				石川県石引駐車場 管理運営 入出庫時間 24時間 (バスは7時～20時)	管理面積 13,145㎡ 収容台数 370台 利用台数 時間単位制 135,700台	
				広坂観光バス暫定駐車場 管理運営 入出庫時間 自 7時 至 21時	管理面積 2,665㎡ 収容台数 20台 利用台数 時間単位制 7,000台	
			本多の森会議室事業	管理運営 開館時間 自 9時 至 21時	管理面積 987㎡ 会議室数 3室 使用件数 350件	4,427
			定期借地権管理事業	賃貸宅地管理	管理物件 3団地 129区画	5,453
			健民スポレクプラザ整備事業	施設整備	アイスリンク整備	3,702
	受 託 施 設		西部緑地公園管理事業	管理	管理面積 287,000㎡	36,535
			産業展示館事業	管理運営 開館時間 自 9時 至 17時	管理面積 84,136㎡	132,093
		体育施設管理事業	県立野球場	管理運営 (利用料金制) 体育施設使用料徴収	管理面積 20,179㎡	34,883
			陸上競技場	管理運営 (利用料金制) 体育施設使用料徴収	管理面積 74,410㎡	65,483
			のと海洋ふれあいセンター事業	管理運営 (利用料金制) 開館時間 自 9時 至 17時 入場料徴収	管理面積 4,720㎡ 入館者数 15,000人	23,317

一 般 會 社 計	受 託	いしかわ動物園事業	管理運営 (利用料金制) 開園時間 4月～10月 自 9時 至 17時 その他の月 自 9時 至 16時30分 入場料等使用料徴収	管理面積 224,581m <sup>2</sup> 入園者数 371,000人	369,326
		トキ飼育繁殖事業	トキの飼育繁殖、普及啓発等	41,447	
		トキ里山館誘客推進事業	トキ里山館を活用した誘客推進	1,000	
		ライチョウ飼育繁殖事業	ライチョウの飼育繁殖	11,597	
	施 設	ふれあい昆虫館事業	管理運営 (利用料金制) 開館時間 4月～10月 自 9時30分 至 17時 その他の月 自 9時30分 至 16時30分 入場料徴収	管理面積 24,295m <sup>2</sup> 入館者数 103,000人	115,684
		湖南運動公園等事業	管理運営 (利用料金制) 開園時間 自 5時 至 21時 施設使用料徴収	管理面積 62,064m <sup>2</sup>	19,869
		鹿島少年自然の家事業	管理運営 (利用料金制) 施設使用料等徴収	管理面積 48,166m <sup>2</sup> 利用者数 13,800人 うち宿泊利用者数 5,400人	49,298
		能登少年自然の家事業	管理運営 (利用料金制) 施設使用料等徴収	管理面積 23,672m <sup>2</sup> 利用者数 22,950人 うち宿泊利用者数 13,500人	60,235
	特別 香林坊 駐 車 場 計	香林坊地下駐車場運営事業	管理運営 入出庫時間 自 7時30分 至 22時30分 (東急側は24時間)	管理面積 19,599m <sup>2</sup> 収容台数 813台 利用台数 月単位制(1,300件) 32,600台 時間単位制 656,400台	336,482

収 支 予 算 書  
(一 般 会 計)

自 平成31年 4月 1日  
至 令和 2年 3月 31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	3
受取利息	3
② 事業収益	2,487,914
のとじま臨海公園事業収入	872,555
辰口丘陵公園事業収入	97,096
能登勤労者プラザ事業収入	128,282
健民スポレクプラザ事業収入	33,464
兼六駐車場等利用料収入	240,154
本多の森会議室利用料収入	15,202
定期借地権管理事業収入	33,720
受託施設附帯事業収入	15,408
受託施設利用料金収入	254,076
県立野球場利用料収入	4,000
陸上競技場利用料収入	8,060
のと海洋ふれあいセンター利用料収入	842
いしかわ動物園利用料収入	178,810
ふれあい昆虫館利用料収入	20,772
湖南運動公園利用料収入	2,000
鹿島少年自然の家利用料収入	15,385
能登少年自然の家利用料収入	24,207
受託事業収入	797,957
県受託事業収入	797,957
③ 受取補助金等	81,167
県補助金	6,202
金沢市補助金	1,767
指定正味財産からの振替額	73,198
④ 雑収益	16,053
受取利息	6,769
広告収入	460
賃貸収入	4,771
雑収入	4,053
⑤ 他会計繰入金収入	141
経常収益計	2,585,278
(2) 経常費用	
① 事業費	2,046,466
のとじま臨海公園管理費	675,900
辰口丘陵公園管理費	107,197
能登勤労者プラザ管理費	150,224
健民スポレクプラザ管理費	55,548

兼六駐車場等管理費		83,248
本多の森会議室管理費		4,427
定期借地権管理費		5,453
健民スポレクプラザ整備費		3,702
受託施設管理費等		960,767
② 管理費		483,461
一般管理費		249,961
支払利息		11,118
退職給付費用		36,934
減価償却費		185,448
	経常費用計	2,529,927
当期経常増減額		55,351
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>55,351</b>
一般正味財産期首残高		1,219,365
一般正味財産期末残高		1,274,716
II 指定正味財産増減の部		
受取補助金等		57,938
県補助金		57,938
一般正味財産への振替額	△	73,198
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>15,260</b>
指定正味財産期首残高		1,193,376
指定正味財産期末残高		1,178,116
III 正味財産期末残高		2,452,832

収 支 予 算 書

（香林坊駐車場特別会計）

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	361,838
香林坊地下駐車場利用料収入	361,838
② 雑収益	16,278
広告収入	1,723
雑収入	2,700
県補助金	11,855
	経常収益計
	378,116
(2) 経常費用	
① 事業費	336,482
香林坊地下駐車場管理費	324,627
整備費	11,855

② 管理費	35,177
支払利息	14,032
減価償却費	21,145
③ 他会計繰出金支出	141
経常費用計	371,800
当期経常増減額	6,316
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>6,316</b>
一般正味財産期首残高	55,243
一般正味財産期末残高	61,559
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	61,559





報告第29号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人金沢コンベンションビューローの経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人金沢コンベンションビューロー決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
コンベンション推進事業	コンベンションの誘致・支援、石川県の広報宣伝及びコンベンションに関する調査・企画	20,673 <sup>千円</sup>
戦略的コンベンション誘致事業	コンベンション見本市や商談会への出展、インターネット等による情報発信及び人的ネットワークの構築によるコンベンション誘致基盤の強化	20,706
金沢フィルムコミッション事業	映画・テレビドラマ等の誘致及びロケ支援	3,510

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	7,540,920
① 現金	64,050
② 預金	7,476,870
(2) 未収金	75,062
(3) 前払金	3,000
(4) 前払費用	895,860
流動資産合計	8,514,842
2 固定資産	
(1) 基本財産	15,000,000
① 定期預金	15,000,000
(2) 特定資産	1,519,000
① 退職給付引当資産 預金	1,519,000 1,519,000

報告第二十九号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 金沢コンベンションビューロー）

(3) その他固定資産	7,231,125
① 什器備品	820,610
② リース資産	1,895,637
③ 電話加入権	149,968
④ ソフトウェア	2,304,540
⑤ ホームページ	2,060,370
固定資産合計	23,750,125
<b>資 産 合 計</b>	<b>32,264,967</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払費用	1,434,342
(2) 前受金	50,000
(3) 預り金	664,332
(4) リース債務	365,097
流動負債合計	2,513,771
2 固定負債	
(1) 長期リース債務	1,559,397
(2) 退職給付引当金	1,519,000
固定負債合計	3,078,397
負債合計	5,592,168
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	15,000,000
(うち基本財産への充当額)	(15,000,000)
2 一般正味財産	11,672,799
正味財産合計	26,672,799
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>32,264,967</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2,500
受取利息	2,500
② 受取会費	6,370,000
賛助会費収入	6,370,000
③ 受取補助金等	54,358,761
県補助金	23,187,666
金沢市補助金	20,441,095
その他補助金	10,730,000
④ 受取負担金	2,565,990

⑤ 雑収益		730,002
広告収入		730,000
雑収入		2
	経常収益計	64,027,253
(2) 経常費用		
① 事業費		44,888,722
コンベンション推進事業費		20,672,627
戦略的コンベンション誘致事業費		20,706,310
金沢フィルムコミッション事業費		3,509,785
② 管理費		15,134,982
一般管理費		15,134,982
	経常費用計	60,023,704
当期経常増減額		4,003,549
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
① 退職給付引当金取崩		649,157
	経常外収益計	649,157
(2) 経常外費用		
① 固定資産除却損		1
	経常外費用計	1
当期経常外増減額		649,156
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>4,652,705</b>
一般正味財産期首残高		7,020,094
一般正味財産期末残高		11,672,799
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		15,000,000
指定正味財産期末残高		15,000,000
III 正味財産期末残高		26,672,799

### 監 査 意 見

公益財団法人金沢コンベンションビューロー定款第28条の規定により、公益財団法人金沢コンベンションビューローの平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5月28日

公益財団法人 金沢コンベンションビューロー

監 事 北 谷 俊 彦

監 事 小 寺 洋 右

2 令和元年度公益財団法人金沢コンベンションビューロー事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
コンベンション推進事業	コンベンションの誘致・支援、石川県の広報宣伝及びコンベンションに関する調査・企画	25,598 <sup>千円</sup>
戦略的コンベンション誘致事業	コンベンション見本市や商談会への出展、インターネット等による情報発信及び人的ネットワークの構築によるコンベンション誘致基盤の強化	19,403
金沢フィルムコミッション事業	映画・テレビドラマ等の誘致及びロケ支援	3,002

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	5
受取利息	5
② 受取会費	6,455
賛助会費収入	6,455
③ 受取補助金等	53,470
県補助金	22,750
金沢市補助金	19,990
その他補助金	10,730
④ 受取負担金	1,440
⑤ 雑収益	730
広告収入	730
経常収益計	62,100
(2) 経常費用	
① 事業費	48,003
コンベンション推進事業費	25,598
戦略的コンベンション誘致事業費	19,403
金沢フィルムコミッション事業費	3,002
② 管理費	16,442
一般管理費	16,442
経常費用計	64,445
当期経常増減額	△ 2,345
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0

	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>2,345</b>
	一般正味財産期首残高		11,673
	一般正味財産期末残高		9,328
Ⅱ	指定正味財産増減の部		
	<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
	指定正味財産期首残高		15,000
	指定正味財産期末残高		15,000
Ⅲ	正味財産期末残高		24,328



報告第30号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県国際交流協会の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人石川県国際交流協会決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額	
一 般 会	国際交流事業 国際交流活性化推進事業 国際交流ボランティアの活用促進 民間国際交流活動支援	835 <small>千円</small>	
	国際交流・国際協力事業 多文化が共生する県民フェスタの開催 外国人と県民との交流機会の提供 いしかわ同窓会運営事業	5,217	
	国際理解事業 国際理解教室の開催	38	
	広報出版事業	1,737	
	情報提供・相談事業	2,380	
	文化交流事業 国際文化交流施設運営事業	8,690	
	文化研修事業 日本文化講座の開催	3,756	
	パスポート券売機管理事業	1,805	
	計	受託事業 災害時外国人支援事業	1,300
		海外県人会青少年育成交流事業	2,819
石川インターンシップ事業		932	
石川県国際交流センター管理事業 管理面積 建物 4,836㎡		41,474	

語学研修特別会計	国際交流事業	日本語・日本文化研修センター事業 石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラムの開催 日本語教師等充実講座の開催 国際交流基金との連携による日本語教育充実事業 日本語教室の開催 外国語講座の開催等	78,157
	受託事業	日本語研修生受入事業	1,436
学生会館特別会計 留学生交流	管理運営事業	留学生交流会館の管理運営	36,879

貸借対照表  
(一般会計)

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
円	
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	3,470,787
① 預金	3,470,787
(2) 未収金	4,065,636
(3) 未収収益	97,086
流動資産合計	7,633,509
2 固定資産	
(1) 基本財産	406,000,000
① 県長期貸付金	406,000,000
(2) 特定資産	20,000,000
① 事業積立金	20,000,000
定期預金	20,000,000
(3) その他固定資産	299,941
① 什器備品	5
② 電話加入権	299,936
固定資産合計	426,299,941
<b>資 産 合 計</b>	<b>433,933,450</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	4,588,156
(2) 預り金	45,060
流動負債合計	4,633,216
2 固定負債	0
負債合計	4,633,216
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	426,000,000
(うち基本財産への充当額)	(406,000,000)



	(うち特定資産への充当額)	(20,000,000)
2 一般正味財産		3,300,234
	正味財産合計	429,300,234
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>433,933,450</b>

正味財産増減計算書  
(一般会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	3,260,549
受取利息	3,260,549
② 事業収益	45,805,300
受託事業収入	45,805,300
県受託事業収入	45,805,300
③ 受取補助金等	25,862,000
県補助金	25,862,000
④ 受取負担金	2,243,607
⑤ 受取寄附金	10,000,000
指定正味財産からの振替額	10,000,000
⑥ 雑収益	172,366
受取利息	2,570
雑収入	169,796
経常収益計	87,343,822
(2) 経常費用	
① 事業費	70,981,959
国際交流活性化推進事業費	835,439
国際交流・国際協力事業費	5,216,554
国際理解事業費	38,345
広報出版事業費	1,736,669
情報提供・相談事業費	2,379,792
文化交流事業費	8,689,723
文化研修事業費	3,755,749
パスポート券売機管理事業費	1,804,793
受託事業費	46,524,895
② 管理費	17,482,321
一般管理費	17,171,697
減価償却費	310,624
経常費用計	88,464,280
当期経常増減額	△ 1,120,458
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0

<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>1,120,458</b>
一般正味財産期首残高		4,420,692
一般正味財産期末残高		3,300,234
II 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△	10,000,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>10,000,000</b>
指定正味財産期首残高		436,000,000
指定正味財産期末残高		426,000,000
III 正味財産期末残高		429,300,234

貸 借 対 照 表

（語学研修特別会計）

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	1,916,835
① 預金	1,916,835
(2) 未収金	3,224,000
流動資産合計	5,140,835
2 固定資産	
(1) その他固定資産	9
① 什器備品	9
固定資産合計	9
<b>資 産 合 計</b>	<b>5,140,844</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	2,220,367
(2) 預り金	243,634
(3) 前受金	584,110
流動負債合計	3,048,111
2 固定負債	0
負債合計	3,048,111
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	0
2 一般正味財産	2,092,733
正味財産合計	2,092,733
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>5,140,844</b>

正味財産増減計算書  
(語学研修特別会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金	額
			円
I	一般正味財産増減の部		
1	経常増減の部		
	(1) 経常収益		
	① 事業収益		8,081,900
	受講料収入		6,650,900
	受託事業収入		1,431,000
	県受託事業収入		1,431,000
	② 受取補助金等		33,393,000
	県補助金		33,393,000
	③ 受取負担金		40,155,314
	経常収益計		81,630,214
	(2) 経常費用		
	① 事業費		79,592,912
	国際交流事業費		78,156,568
	受託事業費		1,436,344
	② 管理費		2,698,233
	一般管理費		2,698,233
	経常費用計		82,291,145
	当期経常増減額	△	660,931
2	経常外増減の部		
	(1) 経常外収益		0
	(2) 経常外費用		0
	当期経常外増減額		0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>660,931</b>
	一般正味財産期首残高		2,753,664
	一般正味財産期末残高		2,092,733
II	指定正味財産増減の部		
	<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
	指定正味財産期首残高		0
	指定正味財産期末残高		0
III	正味財産期末残高		2,092,733

報告第三十号 法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県国際交流協会)

貸 借 対 照 表

（留学生交流会館特別会計）

平成31年 3月31日現在

科 目	金 額
円	
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	12,431,999
① 預金	12,431,999
(2) 未収金	2,942,674
流動資産合計	15,374,673
2 固定資産	
(1) 特定資産	10,000,000
① 事業積立金	10,000,000
定期預金	10,000,000
固定資産合計	10,000,000
<b>資 産 合 計</b>	<b>25,374,673</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	1,465,048
(2) 預り金	59,041
流動負債合計	1,524,089
2 固定負債	0
負債合計	1,524,089
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	10,000,000
（うち特定資産への充当額）	(10,000,000)
2 一般正味財産	13,850,584
正味財産合計	23,850,584
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>25,374,673</b>

正 味 財 産 増 減 計 算 書

（留学生交流会館特別会計）

自 平成30年 4月 1日  
至 平成31年 3月31日

科 目	金 額
円	
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	47,447,228
入館費等収入	47,447,228
② 受取補助金等	290,000
その他補助金	290,000
経常収益計	47,737,228

(2) 経常費用		
① 事業費		36,879,365
管理費		36,879,365
	経常費用計	36,879,365
当期経常増減額		10,857,863
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
指定正味財産への振替額	△	10,000,000
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>857,863</b>
一般正味財産期首残高		12,992,721
一般正味財産期末残高		13,850,584
II 指定正味財産増減の部		
一般正味財産からの振替額		10,000,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>10,000,000</b>
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		10,000,000
III 正味財産期末残高		23,850,584

### 監 査 意 見

公益財団法人石川県国際交流協会定款第31条の規定により、公益財団法人石川県国際交流協会の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月15日

公益財団法人 石川県国際交流協会

監 事 角 地 裕 司  
監 事 池 田 誠

2 令和元年度公益財団法人石川県国際交流協会事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
一 般 会 計	国際交流事業 国際交流活性化推進事業 国際交流ボランティアの活用促進 民間国際交流活動支援	865 <small>千円</small>
	国際交流・国際協力事業 多文化が共生する県民フェスタの開催 外国人と県民との交流機会の提供 いしかわ同窓会運営事業	6,153
	国際理解事業 国際理解教室の開催	34
	広報出版事業	1,754
	情報提供・相談事業	2,229
	文化交流事業 国際文化交流施設運営事業	8,353
	文化研修事業 日本文化講座の開催	3,637
	パスポート券売機管理事業	1,591
	受託事業 災害時外国人支援事業	1,200
	受託事業 県民国際フォーラム開催事業	2,000
計	海外県人会青少年育成交流事業	619
	石川インターンシップ事業	1,600
	石川県国際交流センター管理事業 管理面積 建物 4,836㎡	41,131
	国際交流事業 日本語・日本文化研修センター事業 石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラムの開催 日本語教師等充実講座の開催 国際交流基金との連携による日本語教育充実事業 日本語教室の開催 外国語講座の開催等	83,560
	受託事業 日本語研修生受入事業	1,431
留学生会館特別会計 管理運営事業	留学生交流会館の管理運営	44,812

収 支 予 算 書  
(一 般 会 計)

自 平成31年 4月 1日  
至 令和 2年 3月 31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	3,248
受取利息	3,248
② 事業収益	46,550
受託事業収入	46,550
県受託事業収入	46,550
③ 受取補助金等	26,359
県補助金	26,359
④ 受取負担金	2,586
⑤ 他会計繰入金収入	10,000
他会計繰入金	10,000
⑥ 雑収益	280
雑収入	280
経常収益計	89,023
(2) 経常費用	
① 事業費	71,166
国際交流活性化推進事業費	865
国際交流・国際協力事業費	6,153
国際理解事業費	34
広報出版事業費	1,754
情報提供・相談事業費	2,229
文化交流事業費	8,353
文化研修事業費	3,637
パスポート券売機管理事業費	1,591
受託事業費	46,550
② 管理費	17,857
一般管理費	17,857
経常費用計	89,023
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	3,301
一般正味財産期末残高	3,301
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	426,000
指定正味財産期末残高	426,000
III 正味財産期末残高	429,301

報告第三十号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県国際交流協会）

収 支 予 算 書  
(語学研修特別会計)

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	9,371
受講料収入	7,940
受託事業収入	1,431
県受託事業収入	1,431
② 受取補助金等	32,484
県補助金	32,484
③ 受取負担金	45,836
経常収益計	87,691
(2) 経常費用	
① 事業費	84,991
国際交流事業費	83,560
受託事業費	1,431
② 管理費	2,700
一般管理費	2,700
経常費用計	87,691
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	2,093
一般正味財産期末残高	2,093
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	2,093



収 支 予 算 書  
(留学生交流会館特別会計)

自 平成31年 4月 1日  
至 令和 2年 3月 31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	千円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	44,522
入館費等収入	44,522
② 受取補助金等	290
その他補助金	290
経常収益計	44,812
(2) 経常費用	
① 事業費	44,812
管理費	44,812
② 他会計繰出金	10,000
他会計繰出金	10,000
経常費用計	54,812
当期経常増減額	△ 10,000
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 10,000</b>
一般正味財産期首残高	13,851
一般正味財産期末残高	3,851
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	10,000
指定正味財産期末残高	10,000
III 正味財産期末残高	13,851

報告第三十号 法人の経営状況の報告について(公益財団法人 石川県国際交流協会)



報告第31号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、一般社団法人石川県農業開発公社の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度一般社団法人石川県農業開発公社決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
保有農地の売却及び貸付事業	農用地売却	4.4ha	売却収入 <sup>千円</sup> 5,075
	能登開発地貸付	39.4ha	貸付料 820
	河北潟干拓農地貸付	246.6ha	〃 23,905
	河北潟ふれあい農園設置事業	1.8ha	〃 556
畜産振興事業	受託放牧	受託頭数 1,044頭	受託放牧収入 75,266 経費 76,375
	機械整備	農業用機械 2台	6,505
	畜産経営環境整備事業	貸付金 1件	46,000

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	122,080,754
① 預金	122,080,754
(2) 未収金	2,587,038,252
(3) 未収収益	12,499
(4) 農用地等	3,630,497,766
① 農用地	3,153,937,361
② 河北潟干拓酪農施設用地	476,560,405

(5) 貸倒引当金		△	1,269,184,307
	流動資産合計		5,070,444,964
2 固定資産			
(1) 基本財産			18,100,000
① 定期預金			13,100,000
② 出資金			5,000,000
(2) 特定資産			120,386,999
① 退職給付引当資産			120,386,999
(3) その他固定資産			187,137,330
① 長期事業資産			139,500,000
河北潟農地保全円滑化事業貸付金			139,500,000
② 建物			6,367,857
③ 構築物			9,125,117
④ 機械装置			25,916,047
⑤ 車両運搬具			3,993,971
⑥ 工具器具備品			909,546
⑦ 電話加入権			474,792
⑧ 出資金			850,000
	固定資産合計		325,624,329
<b>資 産 合 計</b>			<b>5,396,069,293</b>
II 負債の部			
1 流動負債			
(1) 短期借入金			4,239,523,935
① 県借入金			4,239,523,935
(2) 未払金			49,282,448
(3) 未払消費税			1,724,300
(4) 未払費用			54,419
(5) 預り金			1,597,743
(6) 前受収益			5,050,410
	流動負債合計		4,297,233,255
2 固定負債			
(1) 長期借入金			630,842,277
① 県借入金			604,593,302
② 金融機関借入金			26,248,975
(2) 干拓地内整備事業留保金			207,732,770
(3) 預り保証金			8,524,608
(4) 退職給付引当金			120,386,999
	固定負債合計		967,486,654
	負債合計		5,264,719,909
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			18,100,000
	(うち基本財産への充当額)		(18,100,000)
2 一般正味財産			113,249,384
	正味財産合計		131,349,384
<b>負債及び正味財産合計</b>			<b>5,396,069,293</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

報告第三十一号 法人の経営状況の報告について（一般社団法人 石川県農業開発公社）

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	3,186
受取利息	3,186
② 特定資産運用益	13,634
受取利息	13,634
③ 事業収益	139,228,939
土地売却収入	5,075,325
農用地売却収入	5,075,325
農用地等貸付収入	25,282,300
受託放牧収入	75,265,510
受託事業収入	33,605,804
県受託事業収入	33,605,804
④ 受取補助金等	180,734,486
県補助金	180,734,486
⑤ 貸倒引当金戻入額	240,000
⑥ 雑収益	22,741,191
受取利息	1,970,973
預金利息	2,348
貸付金利息	1,968,625
諸引当金取崩額等	12,742,923
雑収入	8,027,295
経常収益計	342,961,436
(2) 経常費用	
① 事業費	158,262,588
土地売却原価	15,968,701
農用地売却原価	15,968,701
農用地等貸付費	20,776,005
河北潟ふれあい農園設置事業費	556,500
放牧事業費	76,375,000
内浦駐在所管理運営費	33,605,804
干拓地内生産団地整備事業費	1,541,780
河北潟干拓酪農施設用地等管理費	5,449,991
業務費	42,000
減価償却費	3,946,807
② 管理費	192,771,646
一般管理費	192,224,955
支払利息	546,691
経常費用計	351,034,234
当期経常増減額	△ 8,072,798

2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>8,072,798</b>
一般正味財産期首残高		121,322,182
一般正味財産期末残高		113,249,384
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		18,100,000
指定正味財産期末残高		18,100,000
III 正味財産期末残高		131,349,384

### 監 査 意 見

一般社団法人石川県農業開発公社定款第25条の規定により、一般社団法人石川県農業開発公社の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月24日

一般社団法人 石川県農業開発公社

監 事 竹 山 武 志  
監 事 山 田 孝 一

2 令和元年度一般社団法人石川県農業開発公社事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
保有農地の売却及び貸付事業	農用地売却	11.0ha	売却収入 66,108
	能登開発地貸付	38.2ha	貸付料 822
	河北潟干拓農地貸付	246.6ha	〃 23,603
	河北潟ふれあい農園設置事業	1.8ha	〃 591
畜産振興事業	受託放牧	受託頭数 1,070頭	受託放牧収入 88,622 経費 80,646
	機械整備	農業用機械 1台	8,800

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	3
受取利息	3
② 特定資産運用益	10
受取利息	10
③ 事業収益	215,227
土地売却収入	66,108
農用地売却収入	66,108
農用地等貸付収入	25,016
受託放牧収入	88,622
受託事業収入	35,481
県受託事業収入	35,481
④ 受取補助金等	169,410
県補助金	169,410
⑤ 雑収益	33,766
受取利息	1
預金利息	1
諸引当金取崩額等	28,054
雑収入	5,711
経常収益計	418,416

報告第三十一号 法人の経営状況の報告について(一般社団法人 石川県農業開発公社)

(2) 経常費用		
① 事業費		212,603
土地売却原価		66,108
農用地売却原価		66,108
農用地等貸付費		20,988
河北潟ふれあい農園設置事業費		591
放牧事業費		80,646
内浦駐在所管理運営費		34,335
畜産施設整備事業費		6,382
河北潟干拓酪農施設用地等管理費		3,553
② 管理費		205,813
一般管理費		201,045
退職給付費用		4,136
支払利息		632
	経常費用計	418,416
当期経常増減額		0
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>0</b>
一般正味財産期首残高		113,249
一般正味財産期末残高		113,249
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		18,100
指定正味財産期末残高		18,100
III 正味財産期末残高		131,349



報告第32号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人いしかわ農業総合支援機構の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人いしかわ農業総合支援機構決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
農村資源相談・情報提供事業	農業に関する幅広い相談、農地・住居・農業機械の農村・農業資源に関する情報提供の実施	12,996 <small>千円</small>
農業人材育成・確保事業	プロ農業者から農業のサポーターまでの幅広い人材の育成・確保、企業等の農業参入など多様な担い手の確保	133,642
農業経営発展・安定化支援事業	認定農業者等の農業経営の発展・安定化に向けた経営相談・経営診断・法人化支援、コマツ・トヨタなど他産業のノウハウを活用した収益向上モデルの確立、県内企業等と連携した生産機械の改良・新技術開発支援	119,993
農産物生産流通・加工支援事業	農産物の販路拡大に向けたイベントへの参画支援、農商工連携・6次産業化の取り組みのフルサポート、百貨店と連携した県産食材の魅力発信、海外販路開拓の支援	42,501
農村資源保全活用・農地集積支援事業	耕作放棄地解消に向けたマッチングの実施、農地集積バンクを活用した担い手への農地集積の促進、石川型スローツーリズムの推進	128,054

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	30,266,179
① 預金	30,266,179
(2) 未収金	118,885,149
(3) 前払金	800,000
流動資産合計	149,951,328

2 固定資産		
(1) 基本財産		501,039,000
① 定期預金		101,039,000
② 県長期貸付金		400,000,000
(2) 特定資産		26,784,973,354
① 収入減少影響緩和対策積立金 預金		676,808,314 676,808,314
② いしかわ農業参入支援ファンド 県長期貸付金		14,000,000,000 14,000,000,000
③ いしかわ里山振興ファンド 県長期貸付金		12,000,000,000 12,000,000,000
④ 農林水産業基幹技術開発トライアル基金 預金		20,824,146 20,824,146
⑤ いしかわ農業参入支援ファンド基金 預金		85,594,229 85,594,229
⑥ 就農支援資金引当預金 預金		1,746,665 1,746,665
(3) その他固定資産		243,897,610
① 出資金		50,000
② 長期貸付金		120,787,798
③ 構築物		8,989,830
④ 機械装置		109,624,582
⑤ 器具備品		4,415,400
⑥ 保証金		30,000
	固定資産合計	27,529,909,964
<b>資 産 合 計</b>		<b>27,679,861,292</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		73,899,876
(2) 預り金		638,376
(3) 短期借入金		7,030,000,000
① 金融機関借入金		7,030,000,000
	流動負債合計	7,104,538,252
2 固定負債		
(1) 収入減少影響緩和対策準備金		676,808,314
(2) 長期借入金		19,005,916,000
① 県借入金		5,916,000
② 金融機関借入金		19,000,000,000
	固定負債合計	19,682,724,314
	負債合計	26,787,262,566
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		501,039,000
	(うち基本財産への充当額)	(501,039,000)
2 一般正味財産		391,559,726
	(うち特定財産への充当額)	(108,165,040)
	正味財産合計	892,598,726
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>27,679,861,292</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金	額
			円
I	一般正味財産増減の部		
1	経常増減の部		
(1)	経常収益		
①	基本財産運用益		3,233,357
	受取利息		3,233,357
②	特定資産運用益		208,000,000
	受取利息		208,000,000
③	事業収益		48,648,560
	受託事業収入		48,648,560
	県受託事業収入		19,758,000
	その他受託事業収入		28,890,560
④	受取補助金等		193,439,115
	国補助金		3,021,375
	県補助金		188,217,740
	その他補助金		2,200,000
⑤	受取負担金		9,601,739
	県負担金		8,669,527
	その他負担金		932,212
⑥	雑収益		331,130
	雑収入		331,130
	経常収益計		463,253,901
(2)	経常費用		
①	事業費		437,184,239
	農村資源相談・情報提供事業費		12,995,515
	農業人材育成・確保事業費		133,641,756
	農業経営発展・安定化支援事業費		119,992,651
	農産物生産流通・加工支援事業費		42,500,715
	農村資源保全活用・農地集積支援事業費		128,053,602
②	管理費		23,944,445
	一般管理費		23,944,445
	経常費用計		461,128,684
	当期経常増減額		2,125,217
2	経常外増減の部		
(1)	経常外収益		0
(2)	経常外費用		0
	当期経常外増減額		0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>2,125,217</b>
	一般正味財産期首残高		389,434,509
	一般正味財産期末残高		391,559,726
II	指定正味財産増減の部		
	<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
	指定正味財産期首残高		501,039,000
	指定正味財産期末残高		501,039,000
III	正味財産期末残高		892,598,726

報告第三十二号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわ農業総合支援機構）

監 査 意 見

公益財団法人いしかわ農業総合支援機構定款第29条の規定により、公益財団法人いしかわ農業総合支援機構の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年6月6日

公益財団法人 いしかわ農業総合支援機構

監 事 池 田 誠

監 事 竹 山 武 志

2 令和元年度公益財団法人いしかわ農業総合支援機構事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
農村資源相談・情報提供事業	農業に関する幅広い相談、農地・住居・農業機械の農村・農業資源に関する情報提供の実施	9,200 <sup>千円</sup>
農業人材育成・確保事業	プロ農業者から農業のサポーターまでの幅広い人材の育成・確保、企業等の農業参入など多様な担い手の確保	196,081
農業経営発展・安定化支援事業	認定農業者等の農業経営の発展・安定化に向けた経営相談・経営診断・法人化支援、コマツ・トヨタなど他産業のノウハウを活用した収益向上モデルの確立、県内企業等と連携した生産機械の改良・新技術開発支援	73,656
農産物生産流通・加工支援事業	農産物の販路拡大に向けたイベントへの参画支援、農商工連携・6次産業化の取り組みのフルサポート、百貨店と連携した県産食材の魅力発信、海外販路開拓の支援	39,058
農村資源保全活用・農地集積支援事業	耕作放棄地解消に向けたマッチングの実施、農地集積バンクを活用した担い手への農地集積の促進、石川型スローツーリズムの推進	127,143

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	3,226
受取利息	3,226
② 特定資産運用益	256,000
受取利息	256,000
③ 事業収益	10,528
受託事業収入	10,528
県受託事業収入	10,258
その他受託事業収入	270
④ 受取補助金等	230,393
国補助金	340
県補助金	227,853
その他補助金	2,200
⑤ 受取負担金	14,594
県負担金	14,594
経常収益計	514,741

報告第三十二号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわ農業総合支援機構）

(2) 経常費用	
① 事業費	445,138
農村資源相談・情報提供事業費	9,200
農業人材育成・確保事業費	196,081
農業経営発展・安定化支援事業費	73,656
農産物生産流通・加工支援事業費	39,058
農村資源保全活用・農地集積支援事業費	127,143
② 管理費	69,603
一般管理費	69,603
経常費用計	514,741
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	391,560
一般正味財産期末残高	391,560
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	501,039
指定正味財産期末残高	501,039
III 正味財産期末残高	892,599

報告第33号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益社団法人石川県青果物価格安定資金協会の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益社団法人石川県青果物価格安定資金協会決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
青果物価格安定資金の造成	一般業務	
	補償準備金の造成	1,683
	補償準備金の返戻	7,360
	特定業務	
	交付準備金の造成	9,188
	交付準備金の返戻	7,683
青果物価格補填金の交付	一般業務	
	補償交付金の交付	3,472
	特定業務	
	価格差補給交付金の交付	3,757

貸 借 対 照 表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	786,031
① 預金	786,031
(2) 未収金	319,377
流動資産合計	1,105,408
2 固定資産	
(1) 基本財産	110,210,000
① 定期預金	110,210,000
(2) 特定資産	304,911,431

① 補償準備金	57,048,134
定期預金	56,061,853
預金	986,281
② 交付準備金	239,183,970
定期預金	235,048,820
預金	4,135,150
③ 特別業務資金	8,679,327
定期預金	8,679,327
固定資産合計	415,121,431
<b>資 産 合 計</b>	<b>416,226,839</b>
Ⅱ 負債の部	
1 流動負債	
(1) 補償準備金	57,048,134
(2) 交付準備金	239,183,970
(3) 特別業務資金	8,679,327
(4) 未払金	980,137
流動負債合計	305,891,568
2 固定負債	
(1) 長期預り金	43,190,000
固定負債合計	43,190,000
負債合計	349,081,568
Ⅲ 正味財産の部	
1 指定正味財産	67,020,000
(うち基本財産への充当額)	(67,020,000)
2 一般正味財産	125,271
正味財産合計	67,145,271
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>416,226,839</b>

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	551,050
受取利息	551,050
② 特定資産運用益	1,543,196
受取利息	1,543,196
③ 事業収益	321,139,185
準備金戻入	308,816,195
補償準備金戻入	67,730,577
交付準備金戻入	241,085,618



特別業務資金取崩	1,037,702
補償準備金取崩	140,057
交付準備金取崩	897,645
負担金	9,833,691
一般業務	1,543,166
特定業務	8,290,525
助成金	1,451,597
特定業務助成金	1,451,597
④ 受取補助金等	343,781
その他補助金	343,781
⑤ 賦課金収入	7,000,000
⑥ 雑収益	74
受取利息	74
経常収益計	330,577,286
(2) 経常費用	
① 事業費	321,139,185
準備金返戻金	15,042,844
補償準備金返戻金	7,360,140
交付準備金返戻金	7,682,704
特別業務資金繰入	2,635,460
補償準備金繰入	1,533,760
交付準備金繰入	1,101,700
交付金	7,228,777
補償交付金	3,471,766
価格差補給交付金	3,757,011
準備金繰入	296,232,104
補償準備金繰入	57,048,134
交付準備金繰入	239,183,970
② 管理費	9,523,371
人件費負担金	8,920,000
一般管理費	603,371
経常費用計	330,662,556
当期経常増減額	△ 85,270
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 85,270</b>
一般正味財産期首残高	210,541
一般正味財産期末残高	125,271
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	67,020,000
指定正味財産期末残高	67,020,000
III 正味財産期末残高	67,145,271

監 査 意 見

公益社団法人石川県青果物価格安定資金協会定款第23条の規定により、公益社団法人石川県青果物価格安定資金協会の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月27日

公益社団法人 石川県青果物価格安定資金協会

監 事 竹 山 武 志

監 事 宮 本 満

2 令和元年度公益社団法人石川県青果物価格安定資金協会事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
青果物価格安定資金の造成	一般業務	
	補償準備金の造成	3,932
	補償準備金の返戻	9,092
	特定業務	
	交付準備金の造成	10,398
	交付準備金の返戻	45,052
青果物価格補填金の交付	一般業務	
	補償交付金の交付	50,227
	特定業務	
	価格差補給交付金の交付	338,272

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	551
受取利息	551
② 特定資産運用益	1,516
受取利息	1,516
③ 事業収益	450,924
準備金戻入	296,232
補償準備金戻入	57,048
交付準備金戻入	239,184
特別業務資金取崩	797
補償準備金取崩	375
交付準備金取崩	422
負担金	13,533
一般業務	3,557
特定業務	9,976
助成金	140,362
特定業務助成金	140,362
④ 受取補助金等	374
その他補助金	374
⑤ 賦課金収入	7,000
経常収益計	460,365

報告第三十三号 法人の経営状況の報告について (公益社団法人 石川県青果物価格安定資金協会)

(2) 経常費用		
① 事業費		450,924
準備金返戻金		54,144
補償準備金返戻金		9,092
交付準備金返戻金		45,052
特別業務資金繰入		8,281
補償準備金繰入		1,660
交付準備金繰入		6,621
交付金		388,499
補償交付金		50,227
価格差補給交付金		338,272
② 管理費		9,441
人件費負担金		8,920
一般管理費		521
	経常費用計	460,365
当期経常増減額		0
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>0</b>
一般正味財産期首残高		125
一般正味財産期末残高		125
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		67,020
指定正味財産期末残高		67,020
III 正味財産期末残高		67,145

報告第34号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、一般社団法人石川県金沢食肉公社の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度一般社団法人石川県金沢食肉公社決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
食肉流通センター運営事業	家畜のと殺解体及び食肉、副産物の冷蔵保管	と殺頭数 牛 5,611頭 豚 44,914頭	375,200 <sup>千円</sup>

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	1,644,348
① 預金	1,644,348
(2) 未収金	20,320,625
流動資産合計	21,964,973
2 固定資産	
(1) 基本財産	60,000,000
① 定期預金	60,000,000
(2) その他固定資産	2,502,368
① 構築物	2,130,872
② 車両運搬具	3
③ 什器備品	4,640
④ 機械設備	250,922
⑤ 機械装置	1
⑥ 電話加入権	100,000
⑦ 投資有価証券	15,930
固定資産合計	62,502,368
資 産 合 計	84,467,341

II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		118,206,744
(2) 預り金		1,644,348
(3) 短期借入金		13,804,466
① 金融機関借入金		13,804,466
	流動負債合計	133,655,558
2 固定負債		
(1) 長期借入金		51,000,000
① 県借入金		14,000,000
② 金沢市借入金		24,000,000
③ 金融機関借入金		13,000,000
(2) 退職給付引当金		14,961,858
	固定負債合計	65,961,858
	負債合計	199,617,416
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		0
2 一般正味財産	△	115,150,075
	正味財産合計	△ 115,150,075
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>84,467,341</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
	円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	10,164
受取利息	10,164
② 事業収益	394,404,062
受託事業収入	236,993,062
金沢市受託事業収入	233,319,622
その他受託事業収入	3,673,440
部分肉処理施設使用料収入	24,960,336
と畜関連手数料収入	132,450,664
③ 受取補助金等	32,431,503
金沢市補助金	32,431,503
④ 受取負担金	18,638,889
⑤ 雑収益	7,543,000
雑収入	7,543,000
	経常収益計
	453,027,618
(2) 経常費用	
① 事業費	375,200,170
食肉流通センター運営事業費	375,200,170

② 管理費		79,002,061
一般管理費		78,746,780
減価償却費		255,281
	経常費用計	454,202,231
当期経常増減額	△	1,174,613
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>1,174,613</b>
一般正味財産期首残高	△	113,975,462
一般正味財産期末残高	△	115,150,075
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
Ⅲ 正味財産期末残高	△	115,150,075

### 監 査 意 見

一般社団法人石川県金沢食肉公社定款第24条の規定により、一般社団法人石川県金沢食肉公社の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5月22日

一般社団法人 石川県金沢食肉公社

監 事 朝 倉 豊  
監 事 五 十 嵐 建 蔵

2 令和元年度一般社団法人石川県金沢食肉公社事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
食肉流通センター運営事業	家畜のと殺解体及び食肉、副産物の冷蔵保管	と殺頭数 牛 6,100頭 豚 54,000頭	368,235 <sup>千円</sup>

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	10
受取利息	10
② 事業収益	402,005
受託事業収入	220,633
金沢市受託事業収入	216,520
その他受託事業収入	4,113
部分肉処理施設使用料収入	25,191
と畜関連手数料収入	156,181
③ 受取補助金等	2,554
金沢市補助金	2,554
④ 受取負担金	18,679
⑤ 雑収益	7,842
雑収入	7,842
経常収益計	431,090
(2) 経常費用	
① 事業費	368,235
食肉流通センター運営事業費	368,235
② 管理費	88,972
一般管理費	88,702
減価償却費	270
経常費用計	457,207
当期経常増減額	△ 26,117
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 26,117</b>
一般正味財産期首残高	△ 115,150
一般正味財産期末残高	△ 141,267



Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
Ⅲ 正味財産期末残高	△	141,267



報告第35号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県林業公社の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人石川県林業公社決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分		事業内容	事業量	金額
一般 会計	造林事業	保育(間伐、森林作業道 開設) 分収比率の見直しの推 進	管理面積 13,730.7ha 契約変更進捗率 93.4%	308,411 <sup>千円</sup>
	県営林管理受託事業	保育(間伐、森林作業道 開設)	管理面積 7,603.4ha	87,102
白山 有料 林道 事業 特別 会計	管理事業	林道の維持管理	道路維持管理 延長 18.6km 幅員 6.5m	41,292
			林道通行料金の徴収 徴収期間 自 平成30年6月15日 至 平成30年11月13日	
	整備事業	リフレッシュ事業	転落防止柵 21m	664
	ふるさと林道整備受託 事業	林道整備事業	法面保護工 4,173m <sup>2</sup> 法面応急対策 604m <sup>2</sup>	122,943
	利活用促進事業	魅力の創出・満足度の 向上	トレッキングルート開設等	4,000
分収 育林 事業 特別 会計	分収育林事業	分収育林地の管理	管理面積 6.9ha	38

貸 借 対 照 表  
（一 般 会 計）

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
	円
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	95,815,334
① 預金	95,815,334
(2) 未収金	160,973,794
(3) 未収収益	3,162
流動資産合計	256,792,290
2 固定資産	
(1) 基本財産	5,000,000
① 定期預金	5,000,000
(2) 特定資産	154,775,785
① 損害てん補積立資産	154,775,785
定期預金	6,000,000
預金	68,775,785
投資有価証券	80,000,000
(3) その他固定資産	68,809,477,640
① 山林	2,764,858,232
② 分収森林資産	65,488,389,302
③ 土地	555,493,603
④ 車両運搬具	69,500
⑤ 工具器具備品	616,103
⑥ 電話加入権	50,900
固定資産合計	68,969,253,425
<b>資 産 合 計</b>	<b>69,226,045,715</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	176,880,078
(2) 未払費用	263,429,030
(3) 預り金	862,051
(4) 仮受金	18,279,933
流動負債合計	459,451,092
2 固定負債	
(1) 長期借入金	51,427,147,597
① 県借入金	30,673,396,000
② 日本政策金融公庫借入金	20,753,751,597
固定負債合計	51,427,147,597
負債合計	51,886,598,689
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	5,000,000
（うち基本財産への充当額）	(5,000,000)

2 一般正味財産 (うち特定資産への充当額)	17,334,447,026 (154,775,785)
正味財産合計	17,339,447,026
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>69,226,045,715</b>

正味財産増減計算書  
(一般会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	846
受取利息	846
② 事業収益	127,938,857
立木売却収入	32,036,737
受託事業収入	95,902,120
県受託事業収入	87,102,120
その他受託事業収入	8,800,000
③ 受取補助金等	321,184,872
県補助金	321,184,872
④ 雑収益	30,115,470
受取利息	81,325
雑収入	30,034,145
⑤ 分収森林資産勘定振替	382,881,069
経常収益計	862,121,114
(2) 経常費用	
① 事業費	404,312,968
造林事業費	308,410,848
県営林管理受託事業費	87,102,120
美しい森林推進受託事業費	8,800,000
② 管理費	457,794,741
一般管理費	139,357,012
支払利息	318,437,729
経常費用計	862,107,709
当期経常増減額	13,405
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
① 損害てん補補償積立金	86,700
経常外収益計	86,700
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	86,700
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>100,105</b>
一般正味財産期首残高	17,334,346,921
一般正味財産期末残高	17,334,447,026

II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	5,000,000
指定正味財産期末残高	5,000,000
III 正味財産期末残高	17,339,447,026

貸 借 対 照 表

（白山有料林道事業特別会計）

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	37,391,626
① 預金	37,391,626
(2) 未収金	803,000
流動資産合計	38,194,626
2 固定資産	
(1) その他固定資産	901,530,515
① 建物	55,436,452
② 構築物	844,636,726
③ 車両運搬具	297,000
④ 工具器具備品	708,537
⑤ 電話加入権	451,800
固定資産合計	901,530,515
<b>資 産 合 計</b>	<b>939,725,141</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	1,140,153
(2) 未払費用	10,064
(3) 預り金	116,538
(4) 仮受金	1,707,160
流動負債合計	2,973,915
2 固定負債	
(1) 長期借入金	1,371,977,486
① 県借入金	1,370,850,000
② 日本政策金融公庫借入金	1,127,486
固定負債合計	1,371,977,486
負債合計	1,374,951,401
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	0
2 一般正味財産	△ 435,226,260
正味財産合計	△ 435,226,260
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>939,725,141</b>

正味財産増減計算書  
(白山有料林道事業特別会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金	額
			円
I	一般正味財産増減の部		
1	経常増減の部		
	(1) 経常収益		
	① 事業収益	177,608,946	
	通行料収入	54,666,106	
	受託事業収入	122,942,840	
	県受託事業収入	122,942,840	
	② 受取補助金等	4,000,000	
	県補助金	4,000,000	
	③ 雑収益	77,140	
	受取利息	513	
	雑収入	76,627	
	経常収益計	181,686,086	
	(2) 経常費用		
	① 事業費	168,898,608	
	白山林道維持補修事業費	41,291,568	
	リフレッシュ事業費	664,200	
	ふるさと林道整備受託事業費	122,942,840	
	利活用促進事業費	4,000,000	
	② 管理費	78,266,588	
	一般管理費	40,283,464	
	減価償却費	37,945,819	
	支払利息	37,305	
	経常費用計	247,165,196	
	当期経常増減額	△	65,479,110
2	経常外増減の部		
	(1) 経常外収益		0
	(2) 経常外費用		0
	当期経常外増減額		0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>65,479,110</b>
	一般正味財産期首残高	△	369,747,150
	一般正味財産期末残高	△	435,226,260
II	指定正味財産増減の部		
	<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
	指定正味財産期首残高		0
	指定正味財産期末残高		0
III	正味財産期末残高	△	435,226,260

報告第三十五号 法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県林業公社)

## 貸 借 対 照 表

(分収育林事業特別会計)

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	10,166,595
① 預金	10,166,595
(2) 前払費用	198,095
流動資産合計	10,364,690
2 固定資産	
(1) その他固定資産	22,757,000
① 分収育林資産	22,757,000
固定資産合計	22,757,000
<b>資 産 合 計</b>	<b>33,121,690</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 仮受金	146,244
流動負債合計	146,244
2 固定負債	
(1) 分収育林前受金	10,218,446
固定負債合計	10,218,446
負債合計	10,364,690
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	22,757,000
2 一般正味財産	0
正味財産合計	22,757,000
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>33,121,690</b>

## 正 味 財 産 増 減 計 算 書

(分収育林事業特別会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	38,209
分収育林前受金収入	38,209
② 雑収益	98
受取利息	98
経常収益計	38,307



(2) 経常費用		
① 事業費		38,307
分収育林事業費		38,307
	経常費用計	38,307
当期経常増減額		0
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>0</b>
一般正味財産期首残高		0
一般正味財産期末残高		0
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		22,757,000
指定正味財産期末残高		22,757,000
III 正味財産期末残高		22,757,000

監 査 意 見

公益財団法人石川県林業公社定款第32条の規定により、公益財団法人石川県林業公社の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5月27日

公益財団法人 石川県林業公社

監 事 池 田 誠  
監 事 山 田 孝 一

2 令和元年度公益財団法人石川県林業公社事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分		事業内容	事業量		金額
一 般 会 計	造林事業	保育(間伐、森林作業道開設) 分収比率の見直しの推進	管理面積	13,730.7ha	243,825 <sup>千円</sup>
	県営林管理受託事業	保育(間伐、森林作業道開設)	管理面積	7,603.4ha	90,512
	手入れ不足人工林整備支援受託事業	地域林政アドバイザーの設置	アドバイザー	3名	19,000
白 山 有 料 林 道 事 業 特 別 会 計	管理事業	林道の維持管理	道路維持管理 延長 幅員	18.6km 6.5m	34,829
		林道通行料金の徴収 徴収期間 自 令和元年6月7日 至 令和元年11月10日	通行台数	86,328台	
	整備事業	リフレッシュ事業	転落防止柵	41m	2,538
	ふるさと林道整備受託事業	林道整備事業 法面・施設応急対策 トイレ洋式化事業	法面保護工 応急対策工等 トイレ3棟	1,540m <sup>2</sup> 1式 16個	167,748
	利活用促進事業	誘客に向けたPR	イベント開催等		4,000
分 収 育 林 事 業 計	分収育林事業	分収育林地の管理	管理面積	6.9ha	38

収 支 予 算 書

(一 般 会 計)

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1
受取利息	1
② 事業収益	139,926
立木売却収入	20,414
受託事業収入	119,512

県受託事業収入		109,512
その他受託事業収入		10,000
③ 受取補助金等		219,274
県補助金		219,274
④ 雑収益		8,543
受取利息		70
雑収入		8,473
	経常収益計	367,744
(2) 経常費用		
① 事業費		363,337
造林事業費		243,825
県営林管理受託事業費		90,512
手入れ不足人工林整備支援受託事業費		19,000
美しい森林推進受託事業費		10,000
② 管理費		427,351
一般管理費		109,712
支払利息		317,639
	経常費用計	790,688
森林資産勘定振替前当期経常増減額	△	422,944
森林資産勘定振替額		422,944
当期経常増減額		0
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>0</b>
一般正味財産期首残高		17,334,447
一般正味財産期末残高		17,334,447
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		5,000
指定正味財産期末残高		5,000
III 正味財産期末残高		17,339,447

収 支 予 算 書

（白山有料林道事業特別会計）

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	252,350
通行料収入	84,602
受託事業収入	167,748
県受託事業収入	167,748
② 受取補助金等	4,000
県補助金	4,000

③ 雑収益		50
雑収入		50
	経常収益計	256,400
(2) 経常費用		
① 事業費		209,115
白山林道維持補修事業費		34,829
白山林道リフレッシュ事業費		2,538
ふるさと林道整備受託事業費		167,748
利活用促進事業費		4,000
② 管理費		81,902
一般管理費		44,205
減価償却費		37,676
支払利息		21
	経常費用計	291,017
当期経常増減額	△	34,617
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>34,617</b>
一般正味財産期首残高	△	435,226
一般正味財産期末残高	△	469,843
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
III 正味財産期末残高	△	469,843

収 支 予 算 書

(分収育林事業特別会計)

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	36
分収育林前受金収入	36
② 雑収益	2
受取利息	2
	経常収益計
	38
(2) 経常費用	
① 事業費	38
分収育林事業費	38
	経常費用計
	38
当期経常増減額	0

2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>0</b>
一般正味財産期首残高		0
一般正味財産期末残高		0
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		22,757
指定正味財産期末残高		22,757
III 正味財産期末残高		22,757



報告第36号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県林業労働対策基金の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人石川県林業労働対策基金決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
就労条件改善整備事業	林業技術員の林業退職金共済の事業主負担分の掛金に対する助成	4,641 <small>千円</small>
	林業技術員の災害共済の事業主負担分の掛金に対する助成	1,533
	林業技術員の厚生年金の事業主負担分の掛金に対する助成	13,679
安全管理促進事業	林業労働者の蜂刺され検診等に対する助成	96
あすなろ塾運営事業	他産業との連携による経営管理ノウハウ普及研修等の実施	1,500
林業雇用改善促進事業	雇用改善アドバイザーの設置	1,928
緑の雇用対策事業	森林組合等の林業事業体に新規に採用された者を対象とした担い手育成研修等の実施	13,243

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	64,578,111
① 預金	64,578,111
(2) 未収収益	433,972
(3) 未収金	1,500,000
流動資産合計	66,512,083

2 固定資産		
(1) 基本財産		1,800,001,000
① 定期預金		1,000
② 長期貸付金		1,800,000,000
県長期貸付金		1,800,000,000
固定資産合計		1,800,001,000
<b>資 産 合 計</b>		<b>1,866,513,083</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		33,436,590
流動負債合計		33,436,590
2 固定負債		0
負債合計		33,436,590
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		1,800,001,000
(うち基本財産への充当額)		(1,800,001,000)
2 一般正味財産		33,075,493
正味財産合計		1,833,076,493
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>1,866,513,083</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	14,449,775
受取利息	14,449,775
② 事業収益	16,670,794
受託事業収入	16,670,794
県受託事業収入	1,500,000
その他受託事業収入	15,170,794
③ 雑収益	6,188
受取利息	6,188
経常収益計	31,126,757
(2) 経常費用	
① 事業費	36,620,505
就労条件改善整備事業費	19,853,286
安全管理促進事業費	96,425
あすなろ塾運営事業費	1,500,000
林業雇用改善促進事業費	1,927,700
緑の雇用対策事業費	13,243,094
② 管理費	1,955,117
一般管理費	1,955,117
経常費用計	38,575,622



当期経常増減額	△	7,448,865
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>7,448,865</b>
一般正味財産期首残高		40,524,358
一般正味財産期末残高		33,075,493
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		1,800,001,000
指定正味財産期末残高		1,800,001,000
III 正味財産期末残高		1,833,076,493

監 査 意 見

公益財団法人石川県林業労働対策基金定款第34条の規定により、公益財団法人石川県林業労働対策基金の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5月22日

公益財団法人 石川県林業労働対策基金  
 監 事 新 谷 和 幸  
 監 事 桑 島 伸 司  
 監 事 水 上 正 敏

2 令和元年度公益財団法人石川県林業労働対策基金事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
就労条件改善整備事業	林業技術員の林業退職金共済の事業主負担分の掛金に対する助成	4,950 <sup>千円</sup>
	林業技術員の災害共済の事業主負担分の掛金に対する助成	1,550
	林業技術員の厚生年金の事業主負担分の掛金に対する助成	12,900
安全管理促進事業	林業労働者の蜂刺され検診等に対する助成	100
あすなろ塾運営事業	他産業との連携による経営管理ノウハウ普及研修等の実施	1,500
林業雇用改善促進事業	雇用改善アドバイザーの設置	2,000
緑の雇用対策事業	森林組合等の林業事業体に新規に採用された者を対象とした担い手育成研修等の実施	10,000
就業者確保対策事業	林業事業体に就業を希望する者の掘り起こしや新規就業者の定着を図るための就業者確保対策事業の実施	22,000

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	14,400
受取利息	14,400
② 事業収益	35,500
受託事業収入	35,500
県受託事業収入	23,500
その他受託事業収入	12,000
③ 雑収益	7
受取利息	7
経常収益計	49,907
(2) 経常費用	
① 事業費	55,000
就労条件改善整備事業費	19,400
安全管理促進事業費	100
あすなろ塾運営事業費	1,500
林業雇用改善促進事業費	2,000

	緑の雇用対策事業費	10,000
	就業者確保対策事業費	22,000
②	管理費	1,500
	一般管理費	1,500
	経常費用計	56,500
	当期経常増減額	△ 6,593
2	経常外増減の部	
(1)	経常外収益	0
(2)	経常外費用	0
	当期経常外増減額	0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 6,593</b>
	一般正味財産期首残高	30,505
	一般正味財産期末残高	23,912
II	指定正味財産増減の部	
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
	指定正味財産期首残高	1,800,001
	指定正味財産期末残高	1,800,001
III	正味財産期末残高	1,823,913



報告第37号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県緑化推進委員会の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人石川県緑化推進委員会決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
緑の助成等事業	森林の整備等の活動を行うボランティア団体、学校に対する助成	14,749 <sup>千円</sup>
県受託事業	森林・林業及び緑化に対する県民の理解を深めるための普及啓発、ボランティアの養成等	9,027
森林づくり・森林環境教育事業	国民参加の森づくり運動を推進するための普及啓発、森林ボランティアによる活動基盤の整備等	3,828

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	5,853,890
① 現金	64,906
② 預金	5,788,984
(2) 未収金	2,313,390
(3) 前払金	100,324
流動資産合計	8,267,604
2 固定資産	
(1) 基本財産	30,500,000
① 定期預金等	30,500,000
(2) 特定資産	2,559,235
① 退職給付引当資産	2,559,235
定期預金	2,559,235
固定資産合計	33,059,235
資 産 合 計	41,326,839

II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		1,171,862
(2) 前受金		129,827
(3) 預り金		104,872
	流動負債合計	1,406,561
2 固定負債		
(1) 退職給付引当金		2,742,000
	固定負債合計	2,742,000
	負債合計	4,148,561
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		31,970,171
	(うち基本財産への充当額)	(30,500,000)
2 一般正味財産		5,208,107
	正味財産合計	37,178,278
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>41,326,839</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金額
I 一般正味財産増減の部		円
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 基本財産運用益		34,089
受取利息		34,089
② 事業収益		9,077,000
受託事業収入		9,077,000
県受託事業収入		9,027,000
国土緑化推進機構受託事業収入		50,000
③ 受取補助金等		2,460,000
その他補助金		2,460,000
④ 受取寄附金		17,558,958
緑の募金収入		16,428,431
寄附金		810,000
指定正味財産からの振替額		320,527
⑤ 雑収益		45,099
受取利息		424
雑収入		44,675
	経常収益計	29,175,146
(2) 経常費用		
① 事業費		27,603,433
緑の助成等事業費		14,748,661
県受託事業費		9,027,000
森林づくり・森林環境教育事業費		3,827,772

② 管理費		1,054,112
一般管理費		1,054,112
	経常費用計	28,657,545
当期経常増減額		517,601
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>517,601</b>
一般正味財産期首残高		4,690,506
一般正味財産期末残高		5,208,107
II 指定正味財産増減の部		
受取寄附金		15
一般正味財産への振替額	△	320,527
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>320,512</b>
指定正味財産期首残高		32,290,683
指定正味財産期末残高		31,970,171
III 正味財産期末残高		37,178,278

### 監 査 意 見

公益財団法人石川県緑化推進委員会定款第27条の規定により、公益財団法人石川県緑化推進委員会の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5月29日

公益財団法人 石川県緑化推進委員会

監 事 通 善 一 洋

監 事 新 谷 和 幸

2 令和元年度公益財団法人石川県緑化推進委員会事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
緑の助成等事業	森林の整備等の活動を行うボランティア団体、学校に対する助成	16,164 <sup>千円</sup>
県受託事業	森林・林業及び緑化に対する県民の理解を深めるための普及啓発、ボランティアの養成等	9,027
森林づくり・森林環境教育事業	国民参加の森づくり運動を推進するための普及啓発、森林ボランティアによる活動基盤の整備等	3,296

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	千円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	10
受取利息	10
② 事業収益	9,027
受託事業収入	9,027
県受託事業収入	9,027
③ 受取補助金等	2,510
その他補助金	2,510
④ 受取寄附金	17,600
緑の募金収入	16,400
寄附金	800
指定正味財産からの振替額	400
⑤ 雑収益	10
雑収入	10
経常収益計	29,157
(2) 経常費用	
① 事業費	28,487
緑の助成等事業費	16,164
県受託事業費	9,027
森林づくり・森林環境教育事業費	3,296
② 管理費	1,120
一般管理費	1,120
経常費用計	29,607
当期経常増減額	△ 450
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0



(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>450</b>
一般正味財産期首残高		3,147
一般正味財産期末残高		2,697
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△	400
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>400</b>
指定正味財産期首残高		32,290
指定正味財産期末残高		31,890
Ⅲ 正味財産期末残高		34,587



報告第38号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、株式会社マリnpark内灘の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度株式会社マリnpark内灘決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
マリーナ施設管理事業	舟艇保管等	保管船隻数	72隻
		モーターボート	55隻
		水上バイク	16隻
		クルーザーヨット	1隻
			14,228 <small>千円</small>

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	44,605,783
(1) 現金預金	41,320,084
(2) 未収金	3,285,699
2 固定資産	20,262,129
(1) 有形固定資産	20,038,929
① 建物	16,632,329
② 構築物	358,845
③ 機械装置	2,964,055
④ 工具器具備品	83,700
(2) 無形固定資産	223,200
① ソフトウェア	223,200
資 産 合 計	64,867,912
II 負債の部	
1 流動負債	1,187,813
(1) 未払金	1,187,813

報告第三十八号 法人の経営状況の報告について (株式会社マリnpark内灘)

2 固定負債	0
<b>負債合計</b>	<b>1,187,813</b>
Ⅲ 純資産の部	
1 株主資本	63,680,099
(1) 資本金	78,000,000
(2) 利益剰余金	△ 14,319,901
<b>純資産合計</b>	<b>63,680,099</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>64,867,912</b>

損 益 計 算 書

自 平成30年 4月 1日  
至 平成31年 3月 31日

科 目	金 額
	円
I 営業損益	
1 営業収益	15,308,611
(1) 利用料収入	13,892,499
(2) 入会金	162,000
(3) 賃貸料収入	1,079,988
(4) 光熱費収入	174,124
2 営業費用	14,228,200
(1) マリーナ施設管理事業費	12,708,400
(2) 減価償却費	1,519,800
営業利益	1,080,411
Ⅱ 営業外損益	
1 営業外収益	610,361
(1) 受取利息	6,075
(2) 雑収入	604,286
2 営業外費用	0
経常利益	1,690,772
Ⅲ 特別損益	
1 特別利益	0
2 特別損失	0
税引前当期純利益	1,690,772
法人税等	182,500
当期純利益	1,508,272

監 査 意 見

会社法（平成17年法律第86号）第436条第1項の規定により、株式会社マリパーク内灘の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年6月17日

株式会社マリパーク内灘

監査役 池 田 誠

監査役 神 農 孝 夫

2 令和元年度株式会社マリパーク内灘事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
マリーナ施設管理事業	舟艇保管等	保管船隻数	69隻
		モーターボート	52隻
		水上バイク	16隻
		クルーザーヨット	1隻
			14,740 <sup>千円</sup>

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
I 収益の部	
1 営業収益	14,733
2 営業外収益	7
収益合計	14,740
II 費用の部	
1 営業費用	14,740
2 営業外費用	0
費用合計	14,740

報告第39号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人いしかわまちづくり技術センターの経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人いしかわまちづくり技術センター決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
支援・受託事業	まちづくり・公共事業執行に関する支援	143,109 <sup>千円</sup>
施設管理事業	所有地の管理	1,729

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	96,866,300
① 預金	96,866,300
(2) 未収金	32,306,904
流動資産合計	129,173,204
2 固定資産	
(1) 基本財産	35,140,000
① 定期預金	1,140,000
② 投資有価証券	34,000,000
(2) 特定資産	95,052,551
① いしかわまちづくり基金	3,048,022
定期預金	3,048,022
② 法人管理基金	92,004,529
定期預金	72,000,000
投資有価証券	20,004,529

報告第三十九号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわまちづくり技術センター）

(3) その他固定資産	190,704,456
① 建物	51,996,124
② 構築物	51,630
③ 工具器具備品	50,741,436
④ 土地	87,704,366
⑤ 電話加入権	210,900
固定資産合計	320,897,007
<b>資 産 合 計</b>	<b>450,070,211</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	21,432,263
(2) 前受金	350,000
(3) 預り金	475,399
流動負債合計	22,257,662
2 固定負債	0
負債合計	22,257,662
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	38,188,022
(うち基本財産への充当額)	(35,140,000)
(うち特定資産への充当額)	(3,048,022)
2 一般正味財産	389,624,527
(うち特定資産への充当額)	(92,004,529)
正味財産合計	427,812,549
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>450,070,211</b>

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 平成30年 4月 1日  
至 平成31年 3月 31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	57,900
受取利息	57,900
② 特定資産運用益	281,103
受取利息	281,103
③ 事業収益	141,305,644
支援・受託事業収入	136,916,644
基準書販売等事業収入	21,935,740
調査・計画事業収入	8,903,304
設計・積算等事業収入	106,077,600
土地貸付等収入	4,389,000
④ 受取負担金	2,633,576
⑤ 雑収益	18,271
受取利息	10,831



雑収入		7,440
	経常収益計	144,296,494
(2) 経常費用		
① 事業費		147,022,275
支援・受託事業費		143,108,815
施設管理事業費		1,728,663
減価償却費		2,184,797
② 管理費		1,155,417
一般管理費		1,134,049
減価償却費		21,368
	経常費用計	148,177,692
当期経常増減額	△	3,881,198
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		
① 指定正味財産への振替額		609
	経常外費用計	609
当期経常外増減額	△	609
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>3,881,807</b>
一般正味財産期首残高		393,506,334
一般正味財産期末残高		389,624,527
II 指定正味財産増減の部		
一般正味財産からの振替額		609
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>609</b>
指定正味財産期首残高		38,187,413
指定正味財産期末残高		38,188,022
III 正味財産期末残高		427,812,549

### 監 査 意 見

公益財団法人いしかわまちづくり技術センター定款第12条の規定により、公益財団法人いしかわまちづくり技術センターの平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月21日

公益財団法人 いしかわまちづくり技術センター

監 事 中 嶋 満

監 事 池 田 誠

2 令和元年度公益財団法人いしかわまちづくり技術センター事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
支援・受託事業	まちづくり・公共事業執行に関する支援	201,149 <sup>千円</sup>
施設管理事業	所有地の管理	3,021

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	57
受取利息	57
② 特定資産運用益	56
受取利息	56
③ 事業収益	204,534
支援・受託事業収入	200,196
基準書販売等事業収入	22,695
調査・計画事業収入	69,501
設計・積算等事業収入	108,000
土地貸付等収入	4,338
④ 受取負担金	2,440
⑤ 雑収益	18
受取利息	16
雑収入	2
経常収益計	207,105
(2) 経常費用	
① 事業費	206,852
支援・受託事業費	201,149
施設管理事業費	3,021
減価償却費	2,682
② 管理費	1,207
一般管理費	1,180
減価償却費	27
経常費用計	208,059
当期経常増減額	△ 954
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0

(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>954</b>
一般正味財産期首残高		389,872
一般正味財産期末残高		388,918
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		38,186
指定正味財産期末残高		38,186
Ⅲ 正味財産期末残高		427,104



報告第40号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人木場潟公園協会の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人木場潟公園協会決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
公園管理事業	木場潟公園の管理運営、県民参加型の交流イベントの実施	57,165 <small>千円</small>
バイオパーク事業	水質浄化施設を利用した水質浄化に関する啓発	1,387
ドッグラン事業	ドッグラン施設の運営	1,208

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	6,218,517
① 現金	30,000
② 預金	6,188,517
(2) 未収金	1,092,171
(3) 仮払金	659,800
流動資産合計	7,970,488
2 固定資産	
(1) 基本財産	10,000,000
① 定期預金	10,000,000
(2) その他固定資産	827,141
① 器具及び備品	382,248
② 車両運搬具	224,648
③ 機械及び装置	220,245
固定資産合計	10,827,141
資 産 合 計	18,797,629

II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		7,896,305
(2) 預り金		135,340
	流動負債合計	8,031,645
2 固定負債		0
	負債合計	8,031,645
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		10,000,000
	(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)
2 一般正味財産		765,984
	正味財産合計	10,765,984
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>18,797,629</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金額
I 一般正味財産増減の部		円
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 基本財産運用益		2,000
受取利息		2,000
② 事業収益		55,443,743
受託事業収入		48,734,600
県受託事業収入		47,434,600
小松市受託事業収入		1,300,000
ドッグラン事業収入		1,185,560
自動販売機設置手数料収入		3,271,163
貸自転車等事業収入		995,420
パークゴルフ場使用料収入		1,257,000
③ 受取補助金等		4,650,000
小松市補助金		4,650,000
④ 雑収益		1,893,085
雑収入		1,893,085
	経常収益計	61,988,828
(2) 経常費用		
① 事業費		59,760,432
公園管理事業費		57,165,355
バイオパーク事業費		1,387,000
ドッグラン事業費		1,208,077
② 管理費		2,213,324
一般管理費		2,213,324
	経常費用計	61,973,756
	当期経常増減額	15,072

2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>15,072</b>
一般正味財産期首残高	750,912
一般正味財産期末残高	765,984
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	10,000,000
指定正味財産期末残高	10,000,000
III 正味財産期末残高	10,765,984

監 査 意 見

公益財団法人木場潟公園協会定款第25条の規定により、公益財団法人木場潟公園協会の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年 5月15日

公益財団法人 木場潟公園協会

監 事 南 出 修 宏  
監 事 西 田 衛 司

2 令和元年度公益財団法人木場潟公園協会事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
公園管理事業	木場潟公園の管理運営、県民参加型の交流イベントの実施	59,038 <sup>千円</sup>
バイオパーク事業	水質浄化施設を利用した水質浄化に関する啓発	1,452
ドッグラン事業	ドッグラン施設の運営	880

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2
受取利息	2
② 事業収益	57,306
受託事業収入	50,242
県受託事業収入	48,877
小松市受託事業収入	1,365
ドッグラン事業収入	1,200
自動販売機設置手数料収入	3,468
貸自転車等事業収入	1,070
パークゴルフ場使用料収入	1,326
③ 受取補助金等	4,800
小松市補助金	4,800
④ 雑収益	1,507
雑収入	1,507
経常収益計	63,615
(2) 経常費用	
① 事業費	61,370
公園管理事業費	59,038
バイオパーク事業費	1,452
ドッグラン事業費	880
② 管理費	2,245
一般管理費	2,245
経常費用計	63,615
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0



当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	540
一般正味財産期末残高	540
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	10,000
指定正味財産期末残高	10,000
Ⅲ 正味財産期末残高	10,540



報告第41号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人いしかわ緑のまち基金の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人いしかわ緑のまち基金決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
普及啓発事業	都市緑化への普及啓発活動 緑と花のまちづくり推進員が行う講習会、愛護活動への支援 県営公園内の緑化や緑に関する調査・研究・技術開発等都市緑化の取組への支援	7,425 <sup>千円</sup>

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	5,188,558
① 預金	5,188,558
(2) 未収金	251,040
流動資産合計	5,439,598
2 固定資産	
(1) 基本財産	94,735,000
① 県長期貸付金	94,000,000
② 定期預金	735,000
(2) 特定資産	4,500,000
① 緑化推進活動資金	4,500,000
定期預金	4,500,000
固定資産合計	99,235,000
資 産 合 計	104,674,598

報告第四十一号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわ緑のまち基金）

II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		1,485,080
	流動負債合計	1,485,080
2 固定負債		0
	負債合計	1,485,080
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		94,735,000
	(うち基本財産への充当額)	(94,735,000)
2 一般正味財産		8,454,518
	(うち特定資産への充当額)	(4,500,000)
	正味財産合計	103,189,518
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>104,674,598</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金	額
			円
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益		753,538	
受取利息		753,538	
② 特定資産運用益		948	
受取利息		948	
③ 事業収益		6,555,819	
自動販売機販売手数料収入		6,555,819	
	経常収益計	7,310,305	
(2) 経常費用			
① 事業費		7,424,829	
普及啓発事業費		7,424,829	
② 管理費		332,213	
一般管理費		332,213	
	経常費用計	7,757,042	
	当期経常増減額	△	446,737
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
(2) 経常外費用			0
	当期経常外増減額		0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>446,737</b>
	一般正味財産期首残高		8,901,255
	一般正味財産期末残高		8,454,518
II 指定正味財産増減の部			
	<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>100,000</b>
	指定正味財産期首残高		94,635,000
	指定正味財産期末残高		94,735,000
III 正味財産期末残高			103,189,518

監 査 意 見

公益財団法人いしかわ緑のまち基金定款第29条の規定により、公益財団法人いしかわ緑のまち基金の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

平成31年 4 月26日

公益財団法人 いしかわ緑のまち基金  
監 事 北 総 一 朗

報告第四十一号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわ緑のまち基金）

2 令和元年度公益財団法人いしかわ緑のまち基金事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	金額
普及啓発事業	都市緑化への普及啓発活動 緑と花のまちづくり推進員が行う講習会、愛護活動への支援 県営公園内の緑化や緑に関する調査・研究・技術開発等都市緑化の取組への支援	6,720 <sup>千円</sup>

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	<sup>千円</sup>
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	750
受取利息	750
② 特定資産運用益	2
受取利息	2
③ 事業収益	6,400
自動販売機販売手数料収入	6,400
経常収益計	7,152
(2) 経常費用	
① 事業費	6,720
普及啓発事業費	6,720
② 管理費	430
一般管理費	430
経常費用計	7,150
当期経常増減額	2
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>2</b>
一般正味財産期首残高	8,604
一般正味財産期末残高	8,606
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	94,735
指定正味財産期末残高	94,735
III 正味財産期末残高	103,341

報告第42号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県暴力追放運動推進センターの経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人石川県暴力追放運動推進センター決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
暴力団追放広報啓発活動	県民大会の開催	開催回数	1回
	広報宣伝活動 小冊子、ポスター等の作成配布 テレビ、ラジオ、機関誌等による広報		
	各暴力団追放対策部会及び分科会の開催	開催回数	10回
	賛助会員制度の推進	会員数	723者
暴力団に対する調査・監視活動	監視員による暴力団の情報収集	暴力追放監視員	66人
	暴力団の市民生活への影響調査	アンケート調査	
暴力団に関する相談活動	暴力団問題についての相談、調査活動	相談件数	280件
	企業訪問相談活動	実施件数	12件
暴力団の影響排除及び被害者の保護救済、訴訟等に対する援助活動	少年に対する暴力団の影響排除活動	研修会開催	1回
	暴力団離脱者の社会復帰支援活動	連絡会開催	1回
暴力団排除組織への助成活動	各地域、職域の暴力団排除組織に対する助成活動	交付先	8団体
暴力団排除のための受託事業活動	事業所責任者に対する講習	講習回数	25回

貸 借 対 照 表

平成31年 3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	2,967,878
① 現金	3,875
② 預金	2,964,003
流動資産合計	2,967,878
2 固定資産	
(1) 基本財産	763,300,000
① 定期預金	71,820
② 投資有価証券	763,228,180
(2) 特定資産	16,035,243
① 退職給付引当資産	1,164,800
定期預金	1,164,800
② 減価償却引当資産	1,430,443
定期預金	1,430,443
③ 被害者救済積立金	6,200,000
定期預金	6,200,000
④ 差止請求準備金	4,000,000
定期預金	4,000,000
⑤ 事業推進安定化基金	3,240,000
定期預金	3,240,000
(3) その他固定資産	2,548,186
① 車両運搬具	1,740,108
② 什器備品	475,438
③ ソフトウェア	332,640
固定資産合計	781,883,429
<b>資 産 合 計</b>	<b>784,851,307</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	9,968
(2) 預り金	168,995
流動負債合計	178,963
2 固定負債	
(1) 退職給付引当金	1,164,800
固定負債合計	1,164,800
負債合計	1,343,763
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	773,500,000
(うち基本財産への充当額)	(763,300,000)
(うち特定資産への充当額)	(10,200,000)



2 一般正味財産	10,007,544
（うち特定資産への充当額）	(4,670,443)
正味財産合計	783,507,544
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>784,851,307</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	14,335,511
受取利息	14,335,511
② 特定資産運用益	2,840
受取利息	2,840
③ 事業収益	2,167,000
受託事業収入	2,167,000
県受託事業収入	2,167,000
④ 受取補助金等	270,000
金沢市補助金	270,000
⑤ 受取賛助金・寄附金	8,155,000
賛助金	7,605,000
寄附金	550,000
⑥ 雑収益	54
受取利息	54
経常収益計	24,930,405
(2) 経常費用	
① 事業費	20,462,034
暴力団追放広報啓発活動費	8,758,659
暴力団調査・監視活動費	1,856,880
暴力団相談活動費	4,090,602
保護救済等活動費	1,878,937
組織支援活動費	1,709,956
受託活動費	2,167,000
② 管理費	4,284,031
一般管理費	4,205,773
減価償却費	78,258
経常費用計	24,746,065
当期経常増減額	184,340
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0

当期一般正味財産増減額	184,340
一般正味財産期首残高	9,823,204
一般正味財産期末残高	10,007,544
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	773,500,000
指定正味財産期末残高	773,500,000
Ⅲ 正味財産期末残高	783,507,544

監 査 意 見

公益財団法人石川県暴力追放運動推進センター定款第33条の規定により、公益財団法人石川県暴力追放運動推進センターの平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

平成31年4月25日

公益財団法人 石川県暴力追放運動推進センター

監 事 松 木 浩 一

監 事 松 井 高 志

2 令和元年度公益財団法人石川県暴力追放運動推進センター事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
暴力団追放広報啓発活動	県民大会の開催 広報宣伝活動 小冊子、ポスター等の作成配布 テレビ、ラジオ、機関誌等による広報 各暴力団追放対策部会及び分科会の開催 賛助会員制度の推進	開催回数 1回	8,792 <small>千円</small>
暴力団に対する調査・監視活動	監視員による暴力団の情報収集 暴力団の市民生活への影響調査	暴力追放監視員 70人 アンケート調査	2,063
暴力団に関する相談活動	暴力団問題についての相談、調査活動 暴力団関係事件に関する弁護士による相談 企業訪問相談活動	暴力追放相談委員 (うち弁護士 8人) 13人	4,209
暴力団の影響力排除及び被害者の保護救済、訴訟等に対する援助活動	少年に対する暴力団の影響力排除活動 暴力団離脱者の社会復帰支援活動 訴訟費用等に対する無利子貸付 暴力団事務所使用差止請求活動 被害見舞金の支給	研修会開催 1回 連絡会開催 1回	2,017
暴力団排除組織への助成活動	各地域、職域の暴力団排除組織に対する助成活動	交付先 8団体	1,789
暴力団排除のための受託事業活動	事業所責任者に対する講習	講習回数 20回	2,167

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	14,330
受取利息	14,330

② 特定資産運用益		2
受取利息		2
③ 事業収益		2,167
受託事業収入		2,167
県受託事業収入		2,167
④ 受取補助金等		270
金沢市補助金		270
⑤ 受取賛助金・寄附金		6,750
賛助金		6,200
寄附金		550
⑥ 雑収益		1
受取利息		1
	経常収益計	23,520
(2) 経常費用		
① 事業費		21,037
広報啓発活動費		8,792
暴力団調査・監視活動費		2,063
暴力団相談活動費		4,209
保護救済等活動費		2,017
組織支援活動費		1,789
受託活動費		2,167
② 管理費		4,483
一般管理費		4,404
減価償却費		79
	経常費用計	25,520
当期経常増減額	△	2,000
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>2,000</b>
一般正味財産期首残高		9,969
一般正味財産期末残高		7,969
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		773,500
指定正味財産期末残高		773,500
III 正味財産期末残高		781,469

報告第43号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県文教会館の経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人石川県文教会館決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
施設貸与事業	ホール、会議室等の貸与	利用件数 3,702件	79,054 <sup>千円</sup>
教育資料収集整理事業	教育に関する資料の収集整理展示	収集点数 501点 展示回数 20回	172
国際理解講座事業	異文化理解講座の開催	受講者数 192人	6,218
陶芸展開催事業	いしかわ県民陶芸展の開催	出品作品数 196点	877
広報事業	会館事業の広報	広報誌発行 機関誌 年2回 催事案内 年6回	6,097
喫茶運営事業	飲料及び軽食の提供	席数 53席	2,162

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	3,847,640
① 現金	50,000
② 預金	3,797,640
(2) 未収金	5,605,107
流動資産合計	9,452,747
2 固定資産	
(1) 基本財産	24,010,000

① 定期預金		24,010,000
固定資産合計		24,010,000
<b>資 産 合 計</b>		<b>33,462,747</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		5,018,003
(2) 預り金		372,200
(3) 前受金		4,038,590
流動負債合計		9,428,793
2 固定負債		0
負債合計		9,428,793
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		24,010,000
(うち基本財産への充当額)		(24,010,000)
2 一般正味財産		23,954
正味財産合計		24,033,954
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>33,462,747</b>

正味財産増減計算書

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	15,997
受取利息	15,997
② 事業収益	101,285,202
受託事業収入	66,214,000
県受託事業収入	66,214,000
施設貸与事業収入	25,682,622
国際理解講座事業収入	7,004,470
陶芸展出品料収入	166,000
喫茶運営事業収入	2,218,110
③ 雑収益	1,286,334
雑収入	1,286,334
経常収益計	102,587,533
(2) 経常費用	
① 事業費	94,580,312
施設貸与事業費	79,054,181
教育資料収集整理事業費	172,027
国際理解講座事業費	6,218,322
陶芸展開催事業費	876,797
広報事業費	6,096,730
喫茶運営事業費	2,162,255

② 管理費		8,011,337
一般管理費		8,011,337
	経常費用計	102,591,649
当期経常増減額	△	4,116
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>4,116</b>
一般正味財産期首残高		28,070
一般正味財産期末残高		23,954
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		24,010,000
指定正味財産期末残高		24,010,000
Ⅲ 正味財産期末残高		24,033,954

### 監 査 意 見

公益財団法人石川県文教会館定款第27条の規定により、公益財団法人石川県文教会館の平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月9日

公益財団法人 石川県文教会館

監 事 多 井 伸 明

監 事 伊 藤 芳 枝

2 令和元年度公益財団法人石川県文教会館事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
施設貸与事業	ホール、会議室等の貸与	利用件数 3,100件	76,018 <sup>千円</sup>
教育資料収集整理事業	教育に関する資料の収集整理展示	展示回数 20回	272
国際理解講座事業	異文化理解講座の開催	受講者数 240人	6,964
陶芸展開催事業	いしかわ県民陶芸展の開催		809
広報事業	会館事業の広報	広報誌発行 機関誌 年2回 催事案内 年6回	4,505
喫茶運営事業	飲料及び軽食の提供	席数 53席	2,166

収支予算書

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	6
受取利息	6
② 事業収益	97,442
受託事業収入	65,970
県受託事業収入	65,970
施設貸与事業収入	21,861
国際理解講座事業収入	6,840
陶芸展出品料収入	200
喫茶運営事業収入	2,571
③ 雑収益	1,236
雑収入	1,236
経常収益計	98,684
(2) 経常費用	
① 事業費	90,734
施設貸与事業費	76,018
教育資料収集整理事業費	272
国際理解講座事業費	6,964
陶芸展開催事業費	809
広報事業費	4,505
喫茶運営事業費	2,166



② 管理費		7,950
一般管理費		7,950
	経常費用計	98,684
当期経常増減額		0
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>0</b>
一般正味財産期首残高		28
一般正味財産期末残高		28
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		24,010
指定正味財産期末残高		24,010
Ⅲ 正味財産期末残高		24,038



報告第44号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県埋蔵文化財センターの経営状況を次のとおり報告する。

令和元年9月6日提出

石川県知事 谷 本 正 憲

1 平成30年度公益財団法人石川県埋蔵文化財センター決算状況

事業実績

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
一 般 会 計	発掘調査受託事業	発掘調査	10件 22,080㎡ 536,269 <small>千円</small>
		出土遺物の整理	29件 304,898
	施設管理受託事業	埋蔵文化財センターの管理運営	管理面積 42,102㎡ 36,110
	普及啓発受託事業	教室・講座の開催等	開催回数 57回 参加延人数 17,561人 6,330
調査研究事業 <small>調査研究事業特別会計 環日本海文化交流</small>	環日本海交流史研究会の開催	開催回数 1回 参加人数 80人 669	

貸借対照表

(一般会計)

平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	79,559,833
① 預金	79,559,833
(2) 未収金	162,552,192
流動資産合計	242,112,025
2 固定資産	
(1) 基本財産	30,000,000
① 定期預金	30,000,000

	固定資産合計	30,000,000
	<b>資 産 合 計</b>	<b>272,112,025</b>
II	負債の部	
1	流動負債	
	(1) 未払金	236,460,582
	(2) 預り金	2,218,674
	流動負債合計	238,679,256
2	固定負債	0
	負債合計	238,679,256
III	正味財産の部	
1	指定正味財産	30,000,000
	(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)
2	一般正味財産	3,432,769
	正味財産合計	33,432,769
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>272,112,025</b>

正味財産増減計算書  
(一般会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	3,988
受取利息	3,988
② 事業収益	967,697,000
受託事業収入	967,697,000
県受託事業収入	967,697,000
発掘調査収入	589,893,000
遺物整理収入	335,364,000
施設管理収入	36,110,000
普及啓発収入	6,330,000
③ 雑収益	86,007
受取利息	90
雑収入	85,917
	経常収益計
	967,786,995
(2) 経常費用	
① 事業費	883,607,000
受託事業費	883,607,000
発掘調査費	536,269,000
遺物整理費	304,898,000
施設管理費	36,110,000
普及啓発費	6,330,000
② 管理費	84,047,075
受託事業費	84,047,075

発掘調査・遺物整理管理費	84,047,075
経常費用計	967,654,075
当期経常増減額	132,920
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>132,920</b>
一般正味財産期首残高	3,299,849
一般正味財産期末残高	3,432,769
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	30,000,000
指定正味財産期末残高	30,000,000
III 正味財産期末残高	33,432,769

貸 借 対 照 表

(環日本海文化交流調査研究事業特別会計) 平成31年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	1,738,678
① 預金	1,738,678
流動資産合計	1,738,678
2 固定資産	
(1) その他固定資産	1,306,930
① 工具器具備品	702,130
② 電話加入権	604,800
固定資産合計	1,306,930
<b>資 産 合 計</b>	<b>3,045,608</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	3,380
流動負債合計	3,380
2 固定負債	0
負債合計	3,380
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	0
2 一般正味財産	3,042,228
正味財産合計	3,042,228
<b>負 債 及 び 正 味 財 産 合 計</b>	<b>3,045,608</b>

正味財産増減計算書

(環日本海文化交流調査研究事業特別会計)

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

科	目	金	額
I	一般正味財産増減の部		円
1	経常増減の部		
	(1) 経常収益		0
	(2) 経常費用		
	① 事業費		669,077
	調査研究費		669,077
	経常費用計		669,077
	当期経常増減額	△	669,077
2	経常外増減の部		
	(1) 経常外収益		0
	(2) 経常外費用		
	① 固定資産除却損		345,019
	経常外費用計		345,019
	当期経常外増減額	△	345,019
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>1,014,096</b>
	一般正味財産期首残高		4,056,324
	一般正味財産期末残高		3,042,228
II	指定正味財産増減の部		
	<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
	指定正味財産期首残高		0
	指定正味財産期末残高		0
III	正味財産期末残高		3,042,228

監 査 意 見

公益財団法人石川県埋蔵文化財センター定款第26条の規定により、公益財団法人石川県埋蔵文化財センターの平成30年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和元年5月16日

公益財団法人 石川県埋蔵文化財センター

監 事 池 田 誠

監 事 多 井 伸 明

2 令和元年度公益財団法人石川県埋蔵文化財センター事業予定

事業計画

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
一般会計	発掘調査受託事業	発掘調査	9件 23,490㎡ 628,839 <small>千円</small>
		出土遺物の整理	26件 417,608
	施設管理受託事業	埋蔵文化財センターの管理運営	管理面積 42,102㎡ 31,832
	普及啓発受託事業	教室・講座の開催等	開催回数 41回 4,800
調査研究事業 <small>環日本海文化交流特別会計</small>	環日本海交流史研究会の開催	開催回数 1回 600	

収支予算書

(一般会計)

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	<small>千円</small>
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	3
受取利息	3
② 事業収益	1,187,712
受託事業収入	1,187,712
県受託事業収入	1,187,712
発掘調査収入	691,720
遺物整理収入	459,360
施設管理収入	31,832
普及啓発収入	4,800
③ 雑収益	82
受取利息	1
雑収入	81
経常収益計	1,187,797
(2) 経常費用	
① 事業費	1,083,079
受託事業費	1,083,079
発掘調査費	628,839
遺物整理費	417,608
施設管理費	31,832
普及啓発費	4,800

② 管理費	104,633
受託事業費	104,633
発掘調査・遺物整理管理費	104,633
③ 雑費	85
経営調整準備金	85
経常費用計	1,187,797
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	3,309
一般正味財産期末残高	3,309
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	30,000
指定正味財産期末残高	30,000
III 正味財産期末残高	33,309

収 支 予 算 書

（環日本海文化交流調査研究事業特別会計） 自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	0
(2) 経常費用	
① 事業費	600
調査研究費	600
経常費用計	600
当期経常増減額	△ 600
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 600</b>
一般正味財産期首残高	3,042
一般正味財産期末残高	2,442
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	2,442